

川崎市立労働会館の管理に関する
令和 3 年度協定書に係る仕様書

令和 3 年 4 月

川 崎 市

第1章 趣旨

川崎市立労働会館指定管理者仕様書は、川崎市立労働会館条例（以下「条例」という。）第4条の規定により指定するもの（以下「指定管理者」という。）が、同条第2項の規定に基づき提出する書類の仕様及び条例第5条に規定する管理の基準の仕様並びに条例第6条に規定する業務の範囲の仕様を規定するものとする。

第2章 川崎市立労働会館の概要

- 1 施設の概要（資料1参照）
- 2 管理施設、管理物品（資料2参照）

第3章 指定管理に関する基本的な考え方

1 管理運営に関する基本的な考え方

(1) 団体の概要及び実績

- ア 川崎市立労働会館（以下「会館」という。）を管理するにふさわしい理念を有していること
- イ 会館を管理するに足る活動実績を有すること
- ウ 会館を管理するに足る財政能力を有すること
- エ 継続して管理するための組織を有すること
- オ 諸規定が適正に整備されていること

(2) 事業計画（総括管理）

- ア 管理方針（公平性の確保等）が適正であること
- イ 効果的な利用拡大に向けた事業が行えること
- ウ 効果的な運営に向けた組織が構築できること
- エ 労働者・市民の意見等を把握し、実現につとめること
- オ 人員配置を適正に行えること
- カ 効果的な管理に向けた人材が確保できること
- キ 効率的な管理が行えること
- ク 適正な人件費等の経費支出が行えること
- ケ 適正な労務管理能力を有すること
- コ 従業員の研修が適正に行えること
- サ 適正な危機管理能力を有すること
- シ 会館を管理するに足る法令等の知識を有すること

(3) 業務の一部を委託する場合

指定管理者は、業務の一部を第三者に委託することができる。その場合、市内業者（川崎市内に本社を有する業者）の育成及び市内経済の活性化を図るため、業務を委託等する場合には、市内業者を優先して活用するよう努めるものとする。

2 指定期間

平成28年4月1日から令和5年3月31日までの7年間

ただし、管理を継続することが妥当でないと認める場合には、指定管理者の指定を取消すことがある。

3 利用料金について

- (1) 利用料金については、条例に規定する範囲内で、市長の承認を得て指定管理者が定める。
- (2) 施設の有効利用、利用促進、利便性の向上等を考慮し、割引料金等を設定することができる。
- (3) 徴収した利用料金については、必要な帳簿等を作成する。
- (4) 利用料金は、特別な場合を除き前納とする。徴収方法については、利用者の利便性を考慮して定める。
- (5) 利用料金の減免については、別途市が定める。(資料3参照)

4 経費について

指定管理料は、本協定第6条により定められたとおり支払うこととする。

5 その他収入について (資料4参照)

- (1) 会館内において、市が他団体に使用許可している部分にかかる光熱水費や清掃、警備等の費用については、市が他団体に使用許可している面積に対して又は個別メータに基づき、指定管理者は、それぞれの団体から分担金として徴収することができる。
- (2) 飲食・物販事業における収益は指定管理者のものとする。ただし、飲食・物販事業に伴う会館スペースの利用料に該当する金額を指定管理料から控除するものとする。

第4章 施設の運営に関する業務の基準

1 施設の円滑な利用の促進とサービスの提供

(1) 施設の休館日等

条例第7条の規定により、会館の利用時間及び休館日は、次のとおりとする。ただし、指定管理者は、特別の理由があると認めるときは、利用時間を変更し、又は臨時に開館し、もしくは休館することができる。

利用時間	午前9時から午後9時30分まで（交流室にあっては午後9時まで、労働資料室にあっては午後5時まで）
休館日	12月29日から翌年の1月3日までの日

なお、災害時等において、市が緊急に市民の生命・身体・財産を保護するために、会館を使用する必要のある時は、市の指示により管理を行うものとする。

(2) 施設利用の貸出業務

ア 利用者は「川崎市公共施設利用予約システム（以下「ふれあいネット」という。）を使用し、施設の利用申請をすることができる。

イ 指定管理者は、施設等の貸出に当たっては、ふれあいネットの業務端末を使用しなければならない。

ウ 利用者がホール等の施設を利用する上で、必要な助言等を行う。

エ 利用申請時には利用者からの相談を受付けること

オ 各種利用のための書類及び利用者に対する利用の手引き等を作成する。

カ 電話による問合せや、施設見学等に対応する。

(3) 日報の作成 指定管理者は、日報を作成する。

2 労働資料室の管理運営 (資料 5 参照)

3 労働学校の開講 (資料 6 参照)

4 研修事業の実施

5 飲食・物販事業の実施 (資料 7 参照)

第 5 章 施設の管理に関する業務の基準

1 統括業務 (資料 8 参照)

2 利用者サービス業務 (資料 9 参照)

(1) 受付・案内業務

(2) 施設サービス業務

3 施設管理業務 (資料 10 参照)

(1) 設備運転保守管理業務

(2) 保安警備、駐車場管理業務

(3) 清掃作業業務

(4) 一般廃棄物収集運搬業務

4 設備点検業務 (資料 11 参照)

(1) 建築物環境衛生管理業務

(2) 消防用設備点検業務

(3) 空気調和設備点検業務

(4) 建築物附帯設備点検業務

(5) 舞台設備点検業務

(6) 非常用発電機設備点検業務

(7) 令和 3 年度設備点検業務年間計画表

5 保守点検等

(1) エレベーター及び小荷物専用昇降機設備保守点検業務 (資料 12 参照)

(2) 電気工作物保守 (資料 13 参照)

(3) 樹木剪定 (資料 14 参照)

(4) 水質検査 (年 1 回)

(5) ピアノ点検 (年 1 回)

(6) カーテン保守 (資料 15 参照)

(7) 植木 (レンタル) (資料 16 参照)

第 6 章 事業計画等

1 事業計画書、事業報告書

(1) 事業計画書、人員配置計画書及び収支予算書の作成

次年度の事業計画書、人員配置計画書及び収支予算書を毎年度 8 月末までに作成し、市に提出する。

事業計画書の作成にあたっては、市と調整を図ること。

(2) 事業報告書の作成

前年度の事業報告書を毎年度終了後、4月末日までに作成し、市に提出する。記載する内容は、次のとおりとする。

- ア 指定管理業務の実施状況及び利用状況
- イ 利用料金収入、利用率及び利用人数等の実績
- ウ 管理経費等の収支決算書
- エ 利用者からの意見等の把握結果、対応状況及び自己評価
- オ 個人情報の保護状況
- カ その他管理の実態を把握するために必要な事項

(3) モニタリング・評価に関すること

- ア 業務の質とサービスの向上を図ることを目的に、利用者等から施設運営に関する意見を聴取し、適切に業務記録を作成し、毎月セルフモニタリングを実施し、翌月15日までに川崎市にセルフモニタリングの内容を報告する（資料17参照）。
- イ 川崎市は、仕様書に定める業務が確実に履行されているか確認するために、指定管理者によるセルフモニタリングのチェックとともに、実地調査やスタッフへのヒアリング等をもとに毎月モニタリングシートを作成する（資料18参照）。
- ウ 川崎市は、年度終了時に事業の適切な実施とその成果を確認するため、事業評価を行い、その結果を公表する（資料19参照）。
- エ モニタリングや事業評価の結果、業務が仕様書等の水準を満たしていないときは、指定管理者に対して是正や改善を指示し、これに従わないとき又は管理継続が適当でないと指定管理者選定評価委員会で認めるときは、業務の一部又は全部の停止を命じて指定管理料の減額や指定の取消しを行うことができる。
- オ 事業評価については、次期の指定管理者の選定に反映するものとする。

すなわち、毎年度の評価結果の「評価ランク」ごとに定める「実績反映」の割合を合計し、評価を受けた年数でその合計を除して得られる平均割合を、選定時の総配点に乗じて得られる点について、「実績評価点」として加減点する。

【反映の例】指定期間3年のケース

- ・評価ランク：1年目「C」、2年目「B」
- ・選定時の総配点：100点の場合

$$\left. \begin{array}{l} 1 \text{ 年目} \Rightarrow \text{C} \quad 「0\%」 \\ 2 \text{ 年目} \Rightarrow \text{B} \quad 「+5\%」 \end{array} \right\} \left(0\% + +5\% \right) \div 2 \text{ (年間)} = \underline{+2.5\%}$$

3年目 ⇒ 最終年度は、選定期間以降に評価が行われるため未算入

⇒総配点100点 × +2.5% = 2.5点 を「実績評価点」として加点する。

評価ランク	実績反映
A	+10 %

B	+ 5 %
C	0 %
D	－ 5 %
E	－10 %

(4) 自主事業に関すること

ア 指定管理者は、施設の設置目的を果たすために、施設利用許可基準の範囲内で指定管理者の創意工夫のもとに自主事業を行うことができる。

イ 自主事業は事業計画書に基づいて行うこと。なお、計画に変更がある場合は、あらかじめ市と協議すること。

ウ 自主事業を行う場合の施設等の利用に係る利用料金は、原則、指定管理者が負担するものとする。

エ 指定管理者が自主事業を行う場合の施設に利用については、一般利用者における施設の利用に影響がないよう配慮すること。

2 リスク分担に関すること

(1) 原則として、施設管理やサービスの質に関するリスクは指定管理者が負担をし、施設修繕リスクは川崎市が負担するものとする。

(2) 指定管理者及び利用者の責めに帰さない修繕の経費は、市が負担するものとする。ただし、1 件が100万円未満の修繕費については、原則として指定管理者が負担するものとする。

(3) その他の基本的なリスク分担は以下のとおりとし、詳細は双方の協議により定めるものとする。

種 類	内 容	負 担	
		指定管理者	川崎市
サービスリスク	サービスの質の変動に関するリスク	○	
利用者リスク	利用者数の変動に関するリスク	○	
収入リスク	収入の変動に関するリスク	○	
維持管理リスク	良好な施設常態の維持に関するリスク	○	
施設所有者リスク	事業期間中に必要な改修を実施することに関するリスク		○
予算リスク	委託料等の予算確保に関するリスク		○
不可抗力リスク	地震等の自然災害やテロリズム等人災の発生のリスク	協議による。	
法令変更リスク	法令（税制を含む）の変更に関するリスク	協議による。	
物価変動リスク	物価の変動（インフレ・デフレの双方）に関するリスク	○	

3 ふれあいネット（川崎市公共施設利用予約システム）

(1) ふれあいネットを利用する市民へのサービス

ア 業務の範囲

- ・ 利用者の登録に関する情報管理
（ふれあいネット利用者登録申請書の受付及び利用者カードの発行を含む）
- ・ 施設等の空き情報の提供

- ・ 施設等の抽選申込み手続き
- ・ 施設等の予約申込み手続き
- ・ 附帯設備の使用許可申請手続き
- ・ 施設等及び附帯設備の使用中止・変更手続き
- ・ 施設等及び附帯設備の利用統計
- ・ 生涯学習情報の提供

※ ふれあいネットシステムを利用する他の施設の情報提供

イ 利用者端末の利用方法などに関し、利用者への適切な対応を行うとともに、利用者端末の適切な管理を行う。

ウ 利用料金の納付に関する手続は、指定管理者が行う。

(2) 利用者端末及び業務端末管理

- ・ 指定管理者は、ふれあいネットシステムを無償で利用できる。
(利用者端末、業務用端末、標準周辺機器、機器の保守費用、回線使用料)
- ・ 指定管理者は、利用者端末の消耗品の補充等の管理を行う。
- ・ 端末機等の電気代及び業務端末の用紙購入に要する経費は、指定管理者が負担する。
(申請書、市内団体カード、市外団体カード、市内個人カード、市外個人カード、利用者端末用用紙、業務端末用トナーカートリッジ、利用者端末用トナーカートリッジ、コード表、利用者登録手続きマニュアル、パンフレットは、ふれあいネット運用センターから補充されます。)
- ・ 指定管理者は、消耗品、利用者登録申請書、連絡表等の受け渡しのため、ふれあいネット運用センターに、週に1回以上行かなければならない。これに要する経費は指定管理者が負担する。
- ・ 指定管理者がふれあいネットに関する業務を行うにあたり、必要となる業務研修は川崎市が無償で実施する。指定管理者は窓口業務に従事する者を業務研修に参加させなければならない。なお、業務研修参加に係る旅費および日当などの経費は、指定管理者が負担するものとする。

4 その他

(1) 関係機関、地域、住民との連絡調整

ア 市、労働団体、労働福祉団体及び関係機関との連絡調整（随時）

イ 地域及び住民との連絡調整（地域組織の会議等に出席を求められる場合等）

(2) 各種統計等の資料作製、調査の回答

- ・ 所要の統計等の資料作成
- ・ 本市からの調査照会事項に対する回答

(3) 広報・啓発活動の実施

会館の利用方法や事業を紹介するホームページのコンテンツ作成・更新を行う等広報・啓発活動を行う。

ホームページ作成にあたっては、総務省「みんなの公共サイト運用ガイドライン」における「ウェブアクセシビリティ方針の策定と公開」に基づき、日本工業規格「JIS X8341-3:2016」の達成等級 AA に準拠するよう努める。なお、準拠できない場合に

においても、ウェブアクセシビリティ方針を定めてインターネットホームページで公開をする。

(4) 指定期間終了にあたっての引継業務

ア 指定管理者は、指定期間終了時に、次期指定管理者が円滑かつ支障なく会館の業務を遂行できるよう、引継ぎを行う。

イ 指定管理期間終了時には、市が指定管理者に提供した備品・什器について、その有無や状態を市と指定管理者との間で確認を行う。

(5) 消耗品、備品、資格等

ア 消耗品については、施設の運営に支障をきたさないよう、必要な消耗品を適宜指定管理者が購入し、管理を行う。不具合の生じたものに関しては随時更新を行う。

イ 市は、指定管理者に提供する「備品リスト（備品台帳）」を整備・作成し、指定管理者は備品台帳をもとに、備品を適正に管理する。

ウ 施設の管理を行ううえで、次の有資格者を必ず選任すること。

- ・ 電気主任技術者
- ・ 建築物環境衛生管理技術者
- ・ 防火管理者

5 留意事項

(1) 法令等の遵守と個人情報保護

この施設の管理運営にあたっては、法令、川崎市立労働会館条例、川崎市立労働会館施行規則を順守するものとする。また、業務上知り得た個人情報については、川崎市個人情報保護条例に則り、その保有する個人情報の取扱いに伴う個人の権利利益の侵害の防止について必要な措置を講じるとともに、仕様書にて示す「個人情報の取扱いに関する情報セキュリティ特記事項」を遵守しなければならない。また、指定管理者は管理業務の遂行にあたり、知り得た情報を外部に漏洩し、又は当該業務以外の目的のために使用してはならない。指定管理者でなくなった後であっても同様とする。

- ・ 個人情報の取扱いに関する情報セキュリティ特記事項（資料 2 0 参照）

（関係法令）

- ・ 地方自治法（特に第 2 4 4 条第 2 項及び第 3 項）
- ・ 川崎市立労働会館条例（資料 2 1 参照）
- ・ 川崎市立労働会館条例施行規則（資料 2 2 参照）
- ・ 川崎市個人情報保護条例
- ・ その他管理運営に適用される法令

(2) 施設の運営に関する留意事項

ア 市が、労働会館条例の目的を遂行するため行う事業で、施設を利用する場合及び市との共催により関係団体が、労働会館条例の目的を遂行するため行う事業で施設を利用する場合は、施設を優先利用させ、利用料金を減免する。

イ 利用料金及び優先利用の基準については別途定める（資料 2、資料 2 3 及び資料 2 4 参照）。

ウ 市及び他の公共団体並びに関係団体が実施する事業については、可能な限り協力を行う。

エ 指定管理者が川崎市のふれあいネット等、川崎市の情報システムを利用して業務を行う場合には、川崎市情報セキュリティ基準等を順守するものとする。

オ 会館備品にある AED（自動対外式除細動器）について、常に利用できる場所に設置し、適切な案内表示を行うとともに、指定管理者が日常点検や消耗品の定期交換等のメンテナンスを行う。また、AED を利用できるように指定管理者は定期的に救命訓練を行うものとする。

カ 指定管理者は、緊急時の連絡網を整備し、市に提供するものとし、緊急時に対応できる体制をつくるものとする。

キ 職員の雇用にあたっては、労働基準法その他関係法令を順守すること。また、円滑な管理運営を行うため、現在会館に勤務する職員の継続雇用について最大限配慮すること。

(3) 施設の管理に関する留意事項

ア 施設内の喫煙場所については、増設又は拡幅しない。

イ 施設内の喫煙については、「神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例（平成 21 年条例第 27 号）」の規定に従うものとする。

ウ 消防計画を策定し、消防訓練等を実施する。

エ 会館のホールについては、公職選挙法における個人演説会の会場に指定されているため、適切な対応を行うこと。

オ 保険及び損害賠償の取扱い

- ・ 施設賠償保険は、指定管理者が加入する。なお、保険範囲については対人及び対物 1 事故につき補償 10 億円以上の保険金額とする。
- ・ 施設及び設備の設置に起因する損害又は傷害に対する賠償については、市がその責を負う。ただし、施設および設備の管理に起因する損害または傷害に対する賠償については、指定管理者がその責を負う。

(4) 業務の継続が困難になった場合の措置

指定管理者の責めに帰す事由により業務の継続が困難となった場合で、サービスを中断することが利用者や市民に対して多大な影響を及ぼす場合には、新たな指定管理者を選定するまでは市の監督の下で業務を継続する義務がある。また、この場合に川崎市に生じた損害は指定管理者が賠償するものとする。

不可抗力等、川崎市及び指定管理者双方の責めに帰すことができない事由により、業務の継続が困難となった場合は、事業継続の可否について協議するものとする。一定期間に協議が整わないときには、それぞれ事前に書面にて通知することにより協定を解除できるものとする。なお、次期指定管理者が円滑かつ支障なく、会館業務を遂行できるよう指定管理者は引継ぎを行うものとする。

(5) 利用料金の精算について

指定管理業務において、利用料金収入の増加やコストの削減等、指定管理者の経

営努力により生み出された剰余金について、市は原則として精算による返還は求めないものとする。逆に、利用料金収入等が減少した場合でも、指定管理料による補填は行わないものとする。

ただし、原材料費の高騰や災害等による大規模な損害等赤字の原因が指定管理者にない場合は別途協議するものとする。

また、利用者等に応じて変動する光熱水費等の実費負担、催物等の実施回数が協定回数を下回った場合、協定時に見込まれていない特段の事情の変更が生じた場合の経費、法令で定める職員の定足数を下回った場合の人件費、法令に定めはないが仕様書等で定めた職員の定足数を下回り、かつその影響で指定管理業務の一部又は全部が実施できなかった場合の人件費、その他協定時に見込まれていない特段の事情の変更が生じた場合の経費など、当初の協定金額どおり支払うことが合理的でない場合については、市は指定管理者に対して精算による返還を求めるものとする。

(6) サービスの提供

ア コピーサービス

会館内にコピー機を設置し、利用者のコピー希望に対応すること。そのために必要となる設置費用は、指定管理者が負担するものとする。ただし、利用収入は指定管理者のものとする。

イ ロッカーサービス

会館内にロッカーを設置し、会館利用者が月極等にて私物を保管できるよう対応すること。そのために必要となる設置費用は、指定管理者が負担するものとする。ただし、利用収入は指定管理者のものとする。

なお、ロッカーサービス事業に伴う会館スペースの利用料に該当する金額を指定管理料から控除するものとする。

(7) その他

ア 各種届出

各種届出を必要とする場合は、指定管理者が手続きを行うものとする。

イ 公共料金の支払

会館の電気・ガス・水道等の公共料金の支払は、指定管理者名義にて行うものとする。

ウ 名札の着用

会館の運営に従事する職員は、利用者に施設職員とわかるように、名札を着用する。

エ パンフレット及びポスター

市及び関係団体からのパンフレットの配布依頼及びポスターの掲示依頼に対応する。

オ この仕様書に定めがない事項又は疑義が生じた場合は、川崎市と協議し定めるものとする。

川崎市立労働会館

指定管理者仕様書資料集

- 資料 1 会館概要
 - 資料 2 公有財産台帳・管理施設・管理物品
 - 資料 3 川崎市立労働会館管理運営要綱・川崎市立労働会館使用に関する減免措置取扱要領
 - 資料 4 川崎市立労働会館 管理費分担（団体別）
 - 資料 5 労働資料室管理運營業務仕様書
 - 資料 6 労働学校業務仕様書
 - 資料 7 飲食・物販事業についての仕様
 - 資料 8 統括業務仕様書
 - 資料 9 利用者サービス業務仕様書
 - 資料 10 施設管理業務仕様書
 - 資料 11 設備点検業務仕様書
 - 資料 12 川崎市立労働会館エレベーター設備等保守点検業務委託仕様書
 - 資料 13 自家用電気工作物の保守管理業務仕様書
 - 資料 14 川崎市立労働会館樹木剪定業務委託仕様書
 - 資料 15 カーテン保守業務仕様書
 - 資料 16 川崎市立労働会館観葉植物仕様書
 - 資料 17 セルフモニタリングシート
 - 資料 18 所管課モニタリングシート
 - 資料 19 評価シート
 - 資料 20 個人情報取扱いに関する情報セキュリティ特記事項
 - 資料 21 川崎市立労働会館条例
 - 資料 22 川崎市立労働会館条例施行規則
 - 資料 23 川崎市立労働会館条例第 11 条但書の適用基準について
 - 資料 24 川崎市立労働会館条例施行規則第 7 条第 2 項但書の適用基準について
- 別表 1～20

会館概要

1 設置目的

働く市民や、労働組合その他の諸団体の皆さんが、「いこい」「語らい」「学びあう」ための場として、文化、慰楽、集会等の使用に供し、その健全なる発達を図り、及び労働者のための福利厚生施設を設け、その勤労意欲の向上に資することを目的としている。

2 名 称 川崎市立労働会館（愛称 サンピアンかわさき）

3 所 在 地 川崎市川崎区富士見2丁目5番2号

4 規模構造 鉄骨鉄筋コンクリート造・地下1階、地上5階、塔屋1階（高20m）

敷地面積	4,782.35㎡
建築面積	2,801.10㎡
延床面積	10,108.81㎡

5 各階の施設内容

(1) 地階（862.95㎡）〈機械室〉

電気室、監視室、ポンプ室、機械室、冷温水発生機室、厨房、警備員控室、技術員控室、清掃員控室、事務室、厨房休憩室、食品庫、倉庫、湯沸室、冷蔵庫スペース、冷凍庫スペース、トイレ

(2) 1階（2,546.66㎡）〈広場・ホール・レストラン・売店〉

大ホール（762席（固定席688席・移動席74席））、和室（2）（各10畳・各20人）、第1楽屋（2人用）、第2楽屋（2人用）、第5楽屋（2人用）、ホワイエ、館内広場、レストラン、ホール事務室、自動飲料販売機コーナー、シャワー室、従業員用休憩室、トイレ、車いす使用者可能等多機能トイレ、風除室、ガスメータ置場、空調室、湯沸室、配膳室、防災センター、倉庫、売店

(3) 2階（1,853.39㎡）〈交流室〉

第1交流室（110人）、第2交流室（60人）、第3交流室（60人）、第4交流室（20人）、第5交流室（20人）、第6交流室（30人）、第3楽屋（15人）、第4楽屋（20人）、ロッカー、風除室、配膳室、空調室、シャワー室、倉庫、トイレ、車いす使用者可能等多機能トイレ

※平成17年10月まで利用していた結婚式場関係施設を改修し、第1～第6交流室を設置（平成18年4月1日より利用開始）

(4) 3階 (1, 590.83㎡) 〈集団学習室・受付・会館管理事務室〉

工芸教室 (30人)、洋裁手芸教室 (30人)、茶室 (26人、茶庭付き)、華道・和裁教室 (24人)、音楽室 (40人)、第1～第3研修室 (各40人)、準備室、会館管理事務室、ロビー、自動販売機コーナー、休憩室、放送室、映写室、投光室、調光調整室、空調室、調光主幹盤室、配膳室、ロッカー、倉庫、トイレ、車いす使用者可能等多機能トイレ、有料収納庫、会館受付

(5) 4階 (1, 391.63㎡) 〈会議室〉

特別会議室 (56人)、第1会議室 (20人)、第2会議室 (40人)、第3会議室 (100人)、第4会議室 (15人)、第5会議室 (10人)、特別会議室の控室 (10人・5人)、更衣室、空調室、配膳室、倉庫、トイレ、車いす使用者可能等多機能トイレ

(6) 5階 (1, 291.21㎡) 〈自主学習施設・労働資料室〉

健康管理室 (10人)、第1閲覧室 (18人)、第2閲覧室 (16人)、書庫、ロッカー、シャワー室、ロビー、同時通訳室、放送室、記者室、団体事務室、打合せ室、空調室、配膳室、倉庫、トイレ、車いす使用者可能等多機能トイレ、休憩室

(7) 塔屋 (108.7㎡) 〈旧エレベーター機械室〉

(8) その他の施設

駐車場 (39台、うち車いす使用者用駐車区画1台、業務優先5台)
自転車置場 (45台)

公 有 財 産 台 帳 （施 設）

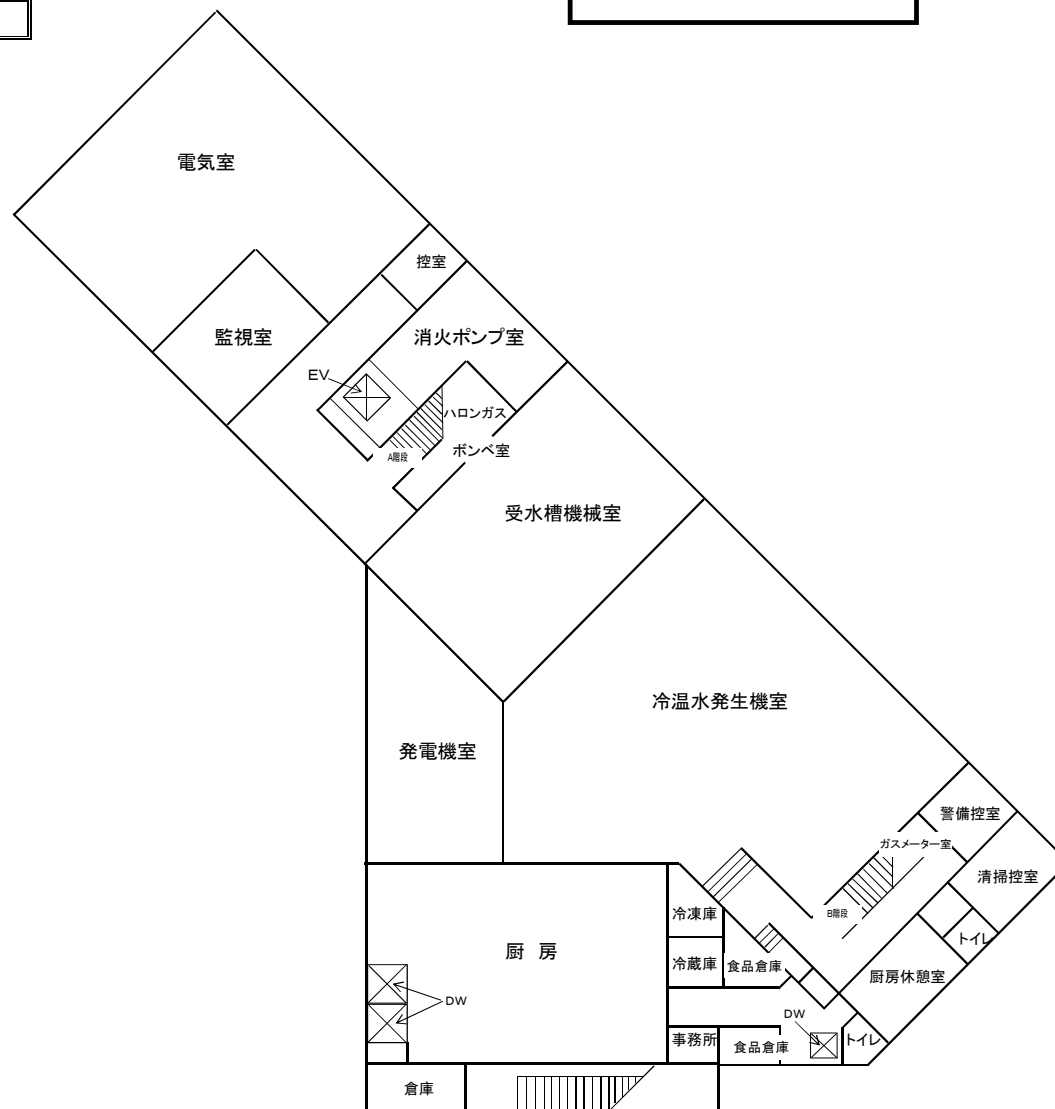
施設番号	14900100003	施設名称	労働会館				
財産所有	公有財産	複合施設名称					共済目的コード 254101
所在地	川崎区富士見2丁目5-2					底地	
住居表示	川崎区富士見2丁目5-2					用途地域	第二種住居地域
所管部局	（経）労働雇用部					会計区分	一般会計
財産別	行政財産	大分類	公共用財産	中分類	社会教育施設	小分類	その他社会教育施設

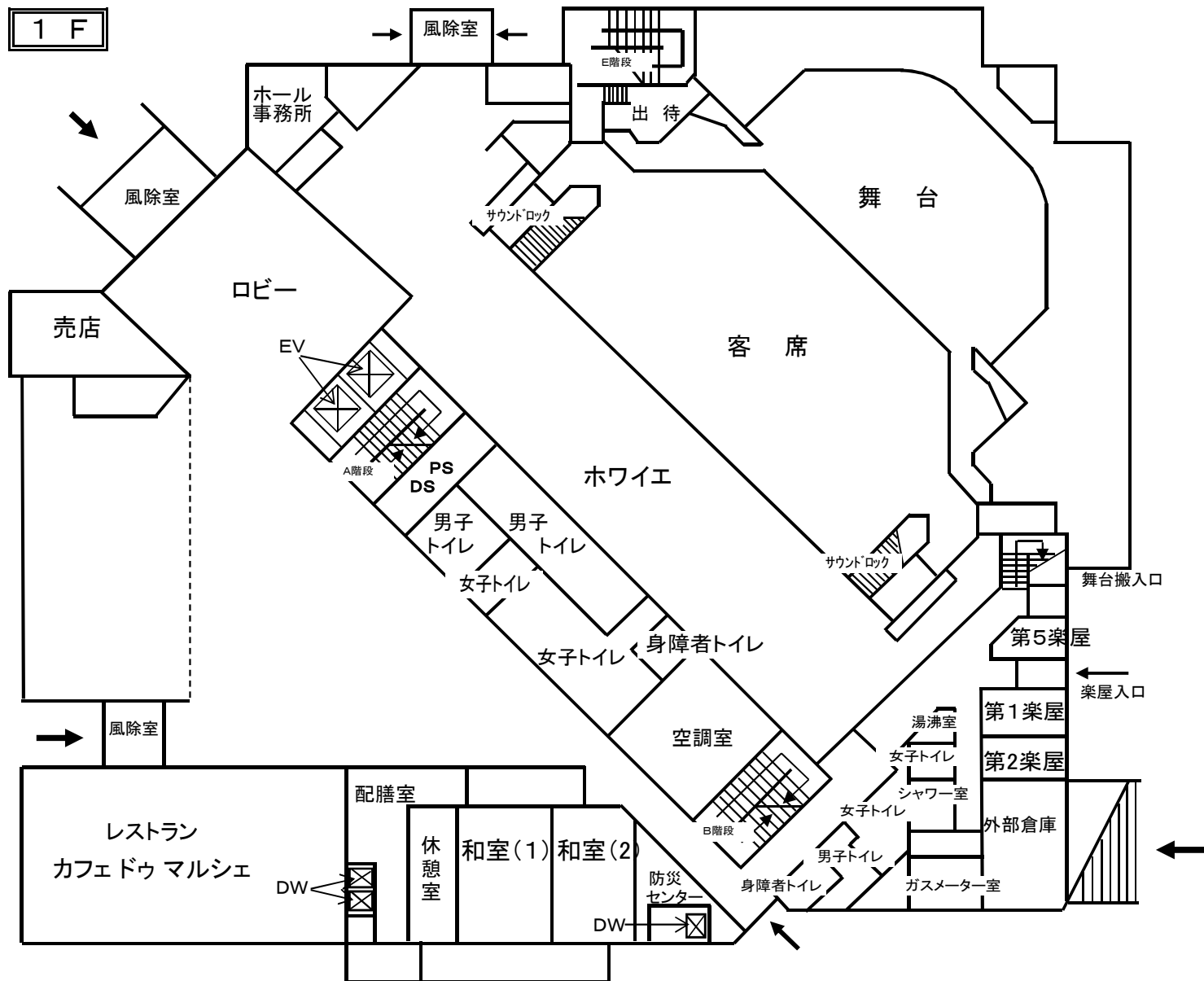
土 地		建 物				工作物	
			合 計	木 造	非木造		
筆数	12 筆	棟数	2 棟	0 棟	2 棟	台帳価額	5,239 千円
台帳地積	4,782.35 m ²	総床面積	10,112.69 m ²	0.00 m ²	10,112.69 m ²		
台帳価額	1,868,937 千円	台帳価額	373,204 千円	0 千円	373,204 千円		

財産表備考欄

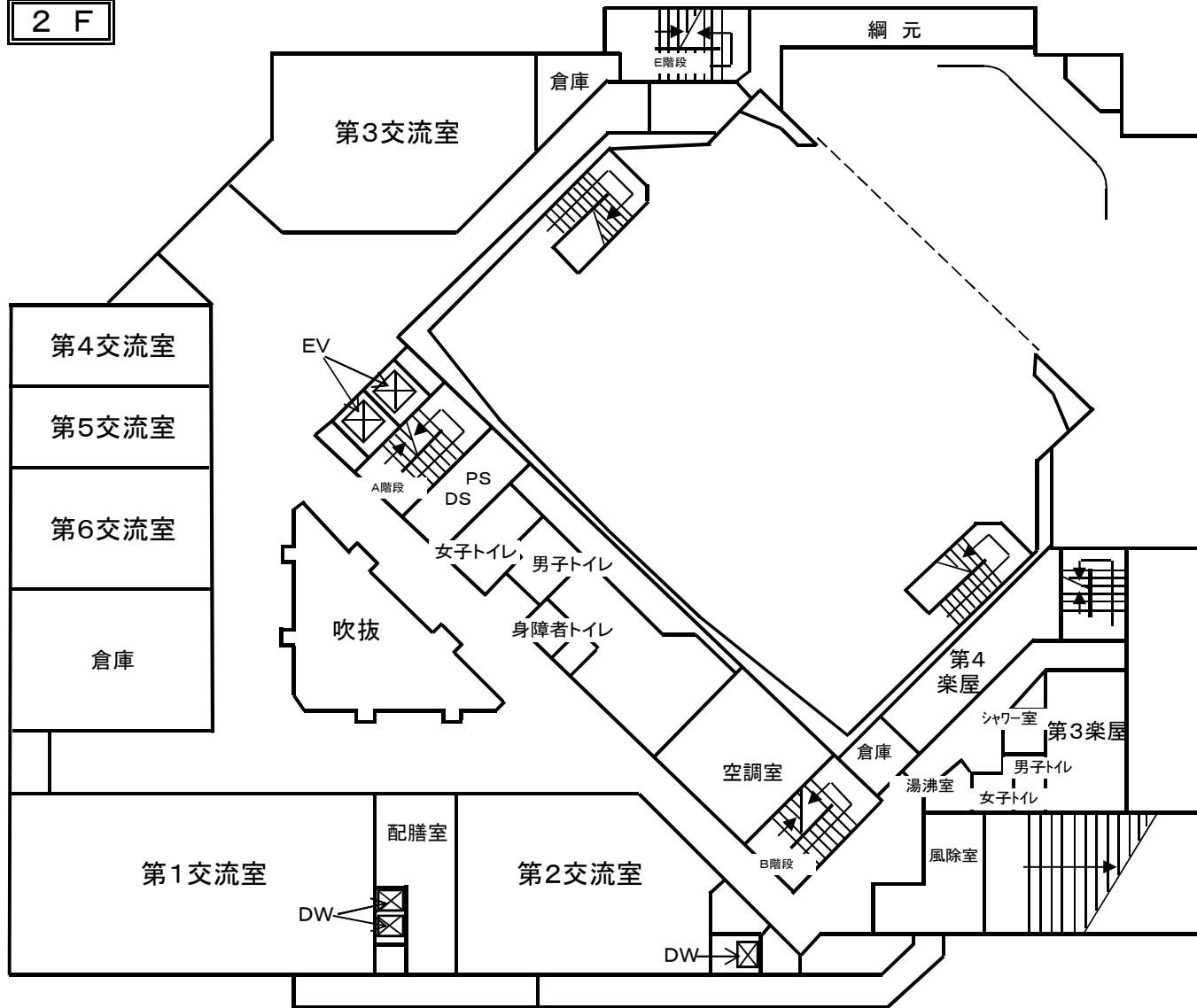
管 理 施 設

B1F

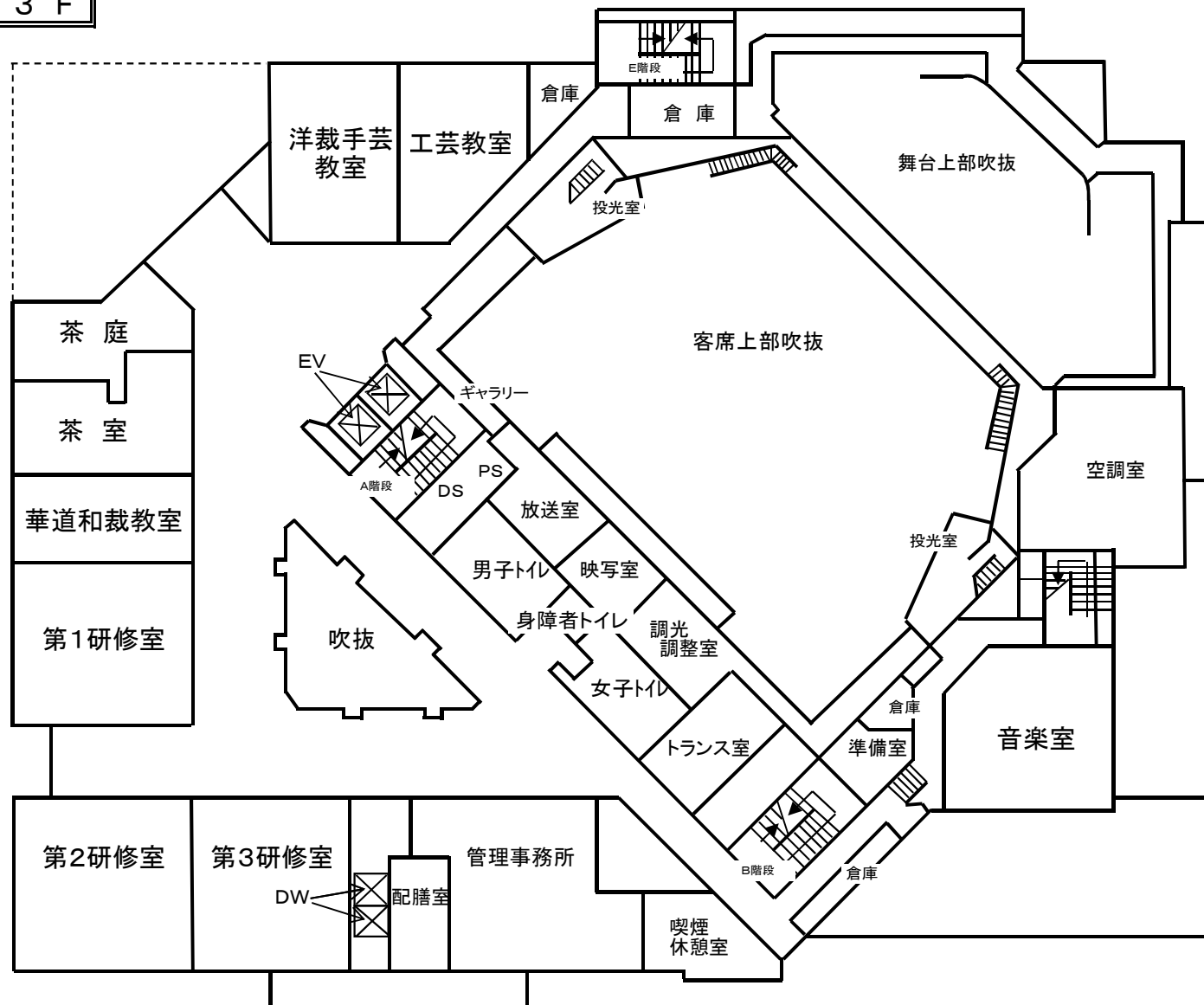




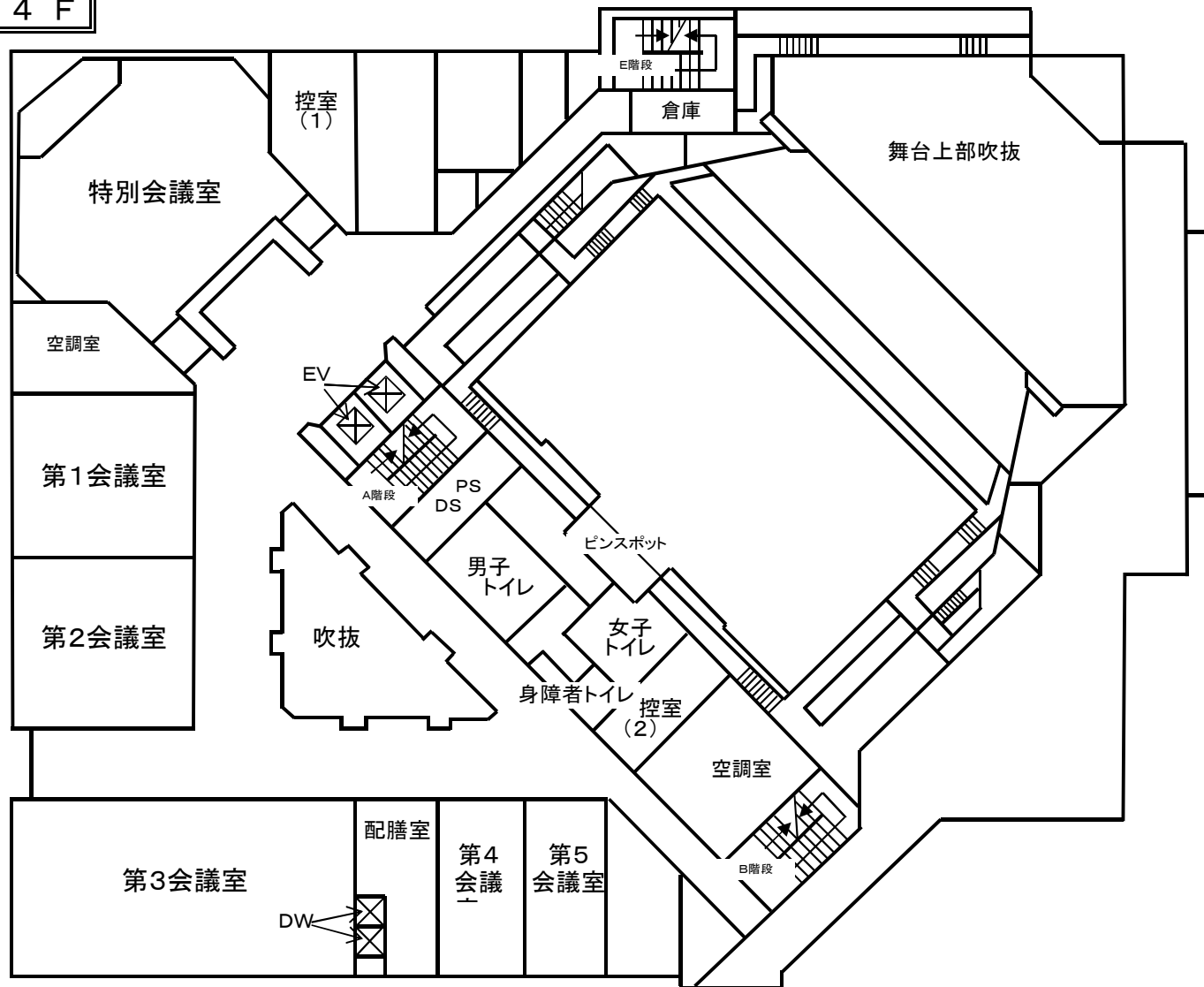
2 F

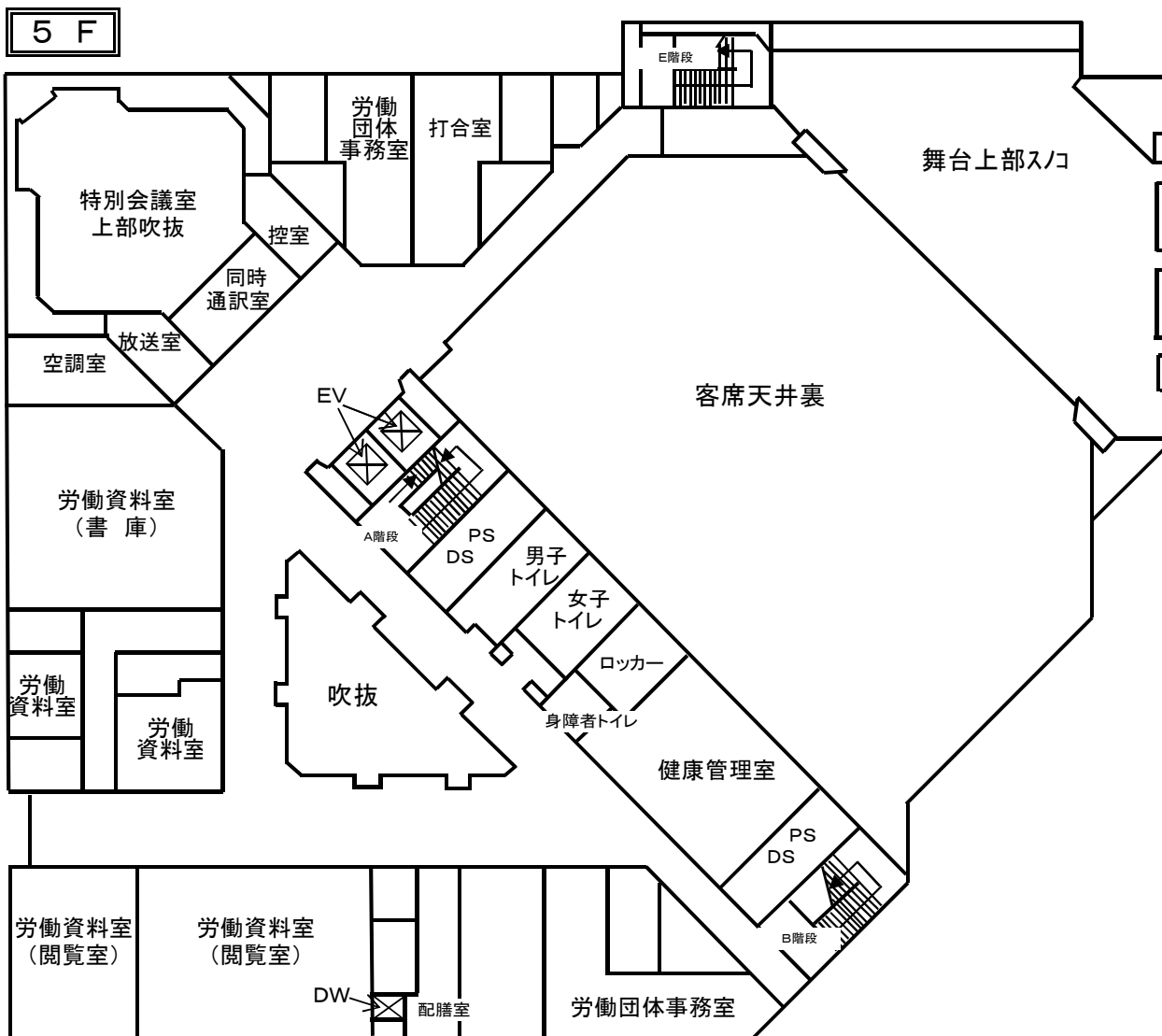


3 F

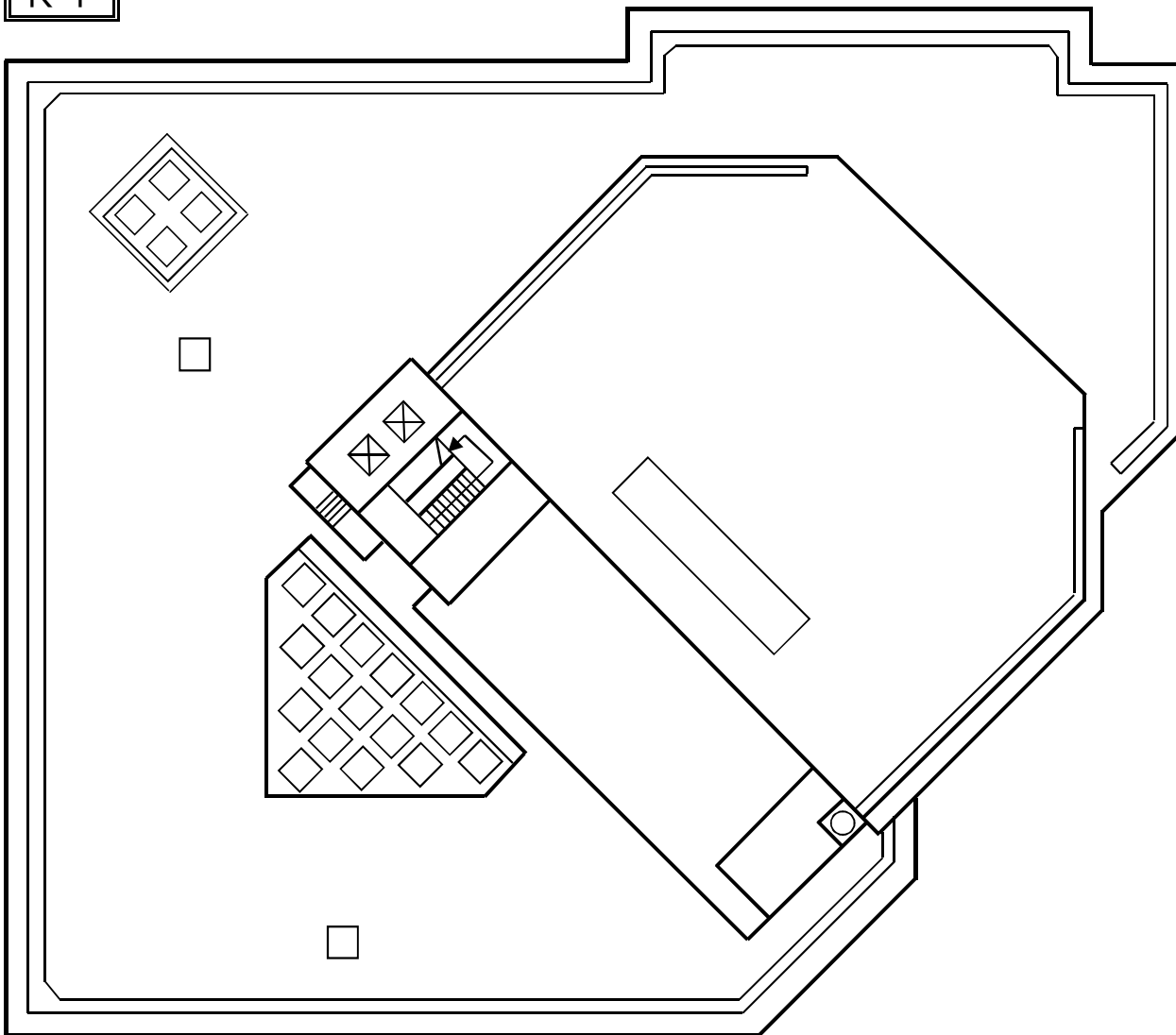


4 F





R F



管 理 物 品

労働会館備品所在管理コード表

階	名 称	コード	階	名 称	コード	階	名 称	コード
地下	中央監視室	1 A	2階披露室	第1・2交流室	3 I	4階会議室	第1会議室	5 G
	技術分室	1 B		第5交流室	3 J		第2会議室	5 H
	電気室	1 C		第4交流室	3 K		第3会議室	5 I
	機械室	1 D		第6交流室	3 L		第4会議室	5 J
	清掃控室	1 E	楽屋	第3楽屋	3 M	5階	第5会議室	5 K
	厨房事務室	1 F		第4楽屋	3 N		特別会議室	5 L
	厨房控室	1 G	3階	3階ロビー	4 A	5階	4階控室	5 M
1階	1階ロビー	2 A		洋裁手芸教室	4 B		5階ロビー	6 A
	レストラン	2 B		3階事務室	4 C		5階給湯室	6 B
	1階受付	2 C		音楽室	4 D		労福協	6 C
	防災センター	2 D		工芸教室	4 E		連合会議室	6 D
	休憩スペース	2 E		3階倉庫	4 F		5階ロッカー	6 E
	外部倉庫	2 F		3階配膳室	4 G		5階放送室	6 F
	和室	2 G		3階倉庫②	4 H		第1閲覧室	6 G
	レストラン控え室	2 H		茶室	4 I		第2閲覧室	6 H
ホール	舞台	2 I		3階準備室	4 J		書庫	6 I
	ホール事務室	2 J	3階研修室	第1研修室	4 K	5階資料室	第1資料室	6 J
	ホワイエ	2 K		第2研修室	4 L		第2資料室	6 K
	客席下	2 L		第3研修室	4 M		第3資料室	6 L
楽屋	第1楽屋	2 M	3階調光室	投光室下	4 N		第4資料室	6 M
	第2楽屋	2 N		調光室	4 O	5階	記者室奥	6 N
	第5楽屋	2 O		3階放送室	4 P		記者室	6 O
2階	第3交流室	3 A		映写室	4 Q		地域連合	6 P
	写場	3 B	4階	電話交換室	5 A		5階書庫②	6 Q
	第3交流室	3 C		4階倉庫	5 B			
	第3交流室	3 D		4階ロビー	5 C			
	2階ロビー	3 E		4階倉庫②	5 D			
	承り事務所	3 F		4階更衣室	5 E			
	倉庫	3 G		4階配膳室	5 F			
	2階配膳室	3 H						

品名コード	品名	規格	備品番号	重要物品番号	単位	単価	取得年月	使用者所属コード	使用区分	配置	備品区分
11042000	両袖机	オカムラ 銅製 D-303ZD	00002374		脚	51,925	昭和56年10月	285000	供用	1A	備品
11042000	両袖机	オカムラ 銅製 D-303ZD	00002375		脚	51,925	昭和56年10月	285000	供用	1A	備品
11042000	片袖机	オカムラ 銅製 D-314LL	00002395		脚	33,835	昭和56年10月	285000	供用	1A	備品
11042000	片袖机	オカムラ 銅製 D-314LL	00002396		脚	33,835	昭和56年10月	285000	供用	1A	備品
11042000	片袖机	オカムラ 銅製 D-314LL	00002397		脚	33,835	昭和56年10月	285000	供用	1A	備品
11042300	回転イス	コトキ 布紺 肘付	00005216		脚	40,300	昭和56年10月	285000	供用	1A	備品
11042300	回転イス	コトキ 布紺 肘付	00005217		脚	40,300	昭和56年10月	285000	供用	1A	備品
11042300	回転イス	コトキ 布紺 肘付	00005218		脚	40,300	昭和56年10月	285000	供用	1A	備品
11100200	スポットクーラー	Nakatomi SPC-407T	00011452		機	65,821	平成30年 6月	285000	供用	1A	備品
11042000	両袖机	オカムラ 銅製 D-303ZD	00002379		脚	51,925	昭和56年10月	285000	供用	1B	備品
11044400	戸棚	イトーキ HLK-0618 食器棚	00016157		台	52,000	昭和56年12月	285000	供用	1C	備品
11044400	フアイリングキャビネット	オカムラモデュライン 4242AZ ガラス戸 横引き	00016176		基	31,050	昭和56年10月	285000	供用	1C	備品
11044400	フアイリングキャビネット	オカムラモデュライン 4242ZZ スチール戸 横引き	00016188		基	24,012	昭和56年10月	285000	供用	1C	備品
11044400	フアイリングキャビネット	図面キャビネット A2用	00016217		基	39,700	昭和57年 3月	285000	供用	1C	備品
11044400	フアイリングキャビネット	オカムラ 3051ZZ×3 3061×1	00016218		基	198,300	昭和57年 3月	285000	供用	1C	備品
11044700	ロッカー	イトーキ 4人用 4L7T	00006002		台	20,000	昭和56年10月	285000	供用	1C	備品
11044700	ロッカー	イトーキ 4人用 4L7T	00006003		台	20,000	昭和56年10月	285000	供用	1C	備品
11044700	ロッカー	イトーキ 4人用 4L7T	00006004		台	20,000	昭和56年10月	285000	供用	1C	備品
11044400	戸棚	イトーキ HLK-0618 食器棚	00016158		台	52,000	昭和56年12月	285000	供用	1D	備品
11044700	ロッカー	イトーキ 4人用 4L7T	00006005		台	20,000	昭和56年10月	285000	供用	1D	備品
11044700	ロッカー	イトーキ 4人用 4L7T	00006006		台	20,000	昭和56年10月	285000	供用	1D	備品
11044700	ロッカー	イトーキ 4人用 4L7T	00006007		台	20,000	昭和56年10月	285000	供用	1D	備品
11044400	戸棚	イトーキ HLK-0618 食器棚	00016159		台	52,000	昭和56年12月	285000	供用	1E	備品
11044700	ロッカー	イトーキ 4人用 4L7T	00006008		台	20,000	昭和56年10月	285000	供用	1E	備品
11044700	ロッカー	イトーキ 4人用 4L7T	00006009		台	20,000	昭和56年10月	285000	供用	1E	備品
11042000	片袖机	オカムラ 銅製 D-314LL	00002398		脚	33,835	昭和56年10月	285000	供用	1F	備品
11100300	冷蔵庫	大和冷機 511GD-EV	00011203		台	887,480	平成30年 7月	285000	供用	1F	備品
11100300	ガスレンジ	RGR-1274	00011269		台	339,530	平成31年 1月	285000	供用	1F	備品
11044400	戸棚	イトーキ HLK-0618 食器棚	00016160		台	52,000	昭和56年12月	285000	供用	1G	備品
11044500	下駄箱	イトーキ SHS-0912	00004308		台	29,000	昭和56年12月	285000	供用	1G	備品
11044700	ロッカー	イトーキ 4人用 4L7T	00006010		台	20,000	昭和56年10月	285000	供用	1G	備品
11044700	ロッカー	イトーキ 4人用 4L7T	00006011		台	20,000	昭和56年10月	285000	供用	1G	備品
11012500	壁掛け(タペストリー)	川島織物 2600×0.75	00000005		枚	472,307	昭和58年 3月	285000	供用	2A	備品
11012500	壁掛け(タペストリー)	川島織物 2600×0.75	00000006		枚	472,307	昭和58年 3月	285000	供用	2A	備品
11012500	壁掛け(タペストリー)	川島織物 2600×0.75	00000007		枚	472,307	昭和58年 3月	285000	供用	2A	備品
11012500	壁掛け(タペストリー)	川島織物 2600×0.75	00000008		枚	472,307	昭和58年 3月	285000	供用	2A	備品
11012500	壁掛け(タペストリー)	川島織物 2800×0.75	00000009		枚	508,638	昭和58年 3月	285000	供用	2A	備品
11012500	壁掛け(タペストリー)	川島織物 2800×0.75	00000010		枚	508,638	昭和58年 3月	285000	供用	2A	備品
11012500	壁掛け(タペストリー)	川島織物 3500×0.75	00000011		枚	638,802	昭和58年 3月	285000	供用	2A	備品
11012500	壁掛け(タペストリー)	川島織物 2000×1.00	00000012		枚	484,359	昭和58年 3月	285000	供用	2A	備品
11012500	壁掛け(タペストリー)	川島織物 2000×1.00	00000013		枚	484,359	昭和58年 3月	285000	供用	2A	備品
11079900	サーマルカメラ	(株)東亜産業 サーモマナー・ジャースタンドタイプ	00001061		台	59,400	令和 3年 2月	285000	供用	2A	備品
11109900	プラントボックス	DF315S	00012237		台	49,000	昭和56年10月	285000	供用	2A	備品
11109900	屑入れ	ダイチ オールステンレス DS106AS	00012260		個	31,500	昭和56年10月	285000	供用	2A	備品
11044100	テーブル	天童 T-9066	00001315		脚	21,000	昭和56年10月	285000	供用	2B	備品
11044100	テーブル	天童 T-9066	00001316		脚	21,000	昭和56年10月	285000	供用	2B	備品
11044100	テーブル	天童 T-9066	00001317		脚	21,000	昭和56年10月	285000	供用	2B	備品
11044100	テーブル	天童 T-9066	00001318		脚	21,000	昭和56年10月	285000	供用	2B	備品
11044100	テーブル	天童 T-9066	00001319		脚	21,000	昭和56年10月	285000	供用	2B	備品
11044100	食卓	天童 T-9066 変形	00001371		脚	39,800	昭和56年10月	285000	供用	2B	備品
11044100	食卓	天童 T-9066 変形	00001372		脚	39,800	昭和56年10月	285000	供用	2B	備品
11044100	食卓	天童 T-9066 変形	00001373		脚	39,800	昭和56年10月	285000	供用	2B	備品
11044100	食卓	天童 T-9066 変形	00001374		脚	39,800	昭和56年10月	285000	供用	2B	備品
11044100	食卓	天童 T-9066 変形	00001375		脚	39,800	昭和56年10月	285000	供用	2B	備品
11044100	食卓	天童 T-9066 変形	00001376		脚	39,800	昭和56年10月	285000	供用	2B	備品
11044100	食卓	天童 T-9066 変形	00001377		脚	39,800	昭和56年10月	285000	供用	2B	備品
11044100	食卓	天童 T-9066 変形	00001378		脚	39,800	昭和56年10月	285000	供用	2B	備品
11044100	食卓	天童 T-9066 変形	00001379		脚	39,800	昭和56年10月	285000	供用	2B	備品
11044100	食卓	天童 T-9066 変形	00001380		脚	39,800	昭和56年10月	285000	供用	2B	備品
11044100	食卓	天童 T-9066 変形	00001381		脚	39,800	昭和56年10月	285000	供用	2B	備品
11044100	食卓	天童 T-9066 変形	00001382		脚	39,800	昭和56年10月	285000	供用	2B	備品
11044100	食卓	天童 T-9066 変形	00001383		脚	39,800	昭和56年10月	285000	供用	2B	備品
11044100	食卓	天童 T-9066 変形	00001384		脚	39,800	昭和56年10月	285000	供用	2B	備品
11044100	食卓	天童 T-9066 変形	00001385		脚	39,800	昭和56年10月	285000	供用	2B	備品
11044100	食卓	天童 T-9066 変形	00001386		脚	39,800	昭和56年10月	285000	供用	2B	備品
11044100	食卓	天童 T-9066 変形	00001387		脚	39,800	昭和56年10月	285000	供用	2B	備品
11100500	ついたて	ホトク ロッシー三つ折キャスター付	00001827		基	62,350	昭和57年 3月	285000	供用	2B	備品
11100500	ついたて	ホトク ロッシー三つ折キャスター付	00001828		基	62,350	昭和57年 3月	285000	供用	2B	備品
11109900	プラントボックス	DF315S	00012238		台	49,000	昭和56年10月	285000	供用	2B	備品
11109900	プラントボックス	DF315S	00012239		台	49,000	昭和56年10月	285000	供用	2B	備品
11109900	プラントボックス	DF315S	00012240		台	49,000	昭和56年10月	285000	供用	2B	備品
11109900	プラントボックス	DF315S	00012241		台	49,000	昭和56年10月	285000	供用	2B	備品
11109900	プラントボックス	DF315S	00012242		台	49,000	昭和56年10月	285000	供用	2B	備品
11042000	両袖机	オカムラ 銅製 D-303ZD	00002376		脚	51,925	昭和56年10月	285000	供用	2C	備品
11042000	両袖机	オカムラ 銅製 D-303ZD	00002377		脚	51,925	昭和56年10月	285000	供用	2C	備品
11042000	片袖机	オカムラ 銅製 D-314LL	00002399		脚	33,835	昭和56年10月	285000	供用	2C	備品
11042300	回転イス	コトキ 布紺 肘付	00005219		脚	40,300	昭和56年10月	285000	供用	2C	備品
11042300	回転イス	コトキ 布紺 肘なし	00005252		脚	22,300	昭和56年10月	285000	供用	2C	備品

11042300	回転イス	コフキ 布紺 肘なし	00005253		脚	22,300	昭和56年10月	285000	供用	2C	備品
11044100	カウンター	OF-1-8260	00001286		脚	66,300	平成 4年 4月	285000	供用	2C	備品
11044100	カウンター	OF-1-8260	00001287		脚	66,300	平成 4年 4月	285000	供用	2C	備品
11044100	テーブル	天童 T-2088 変形	00001312		脚	159,400	昭和56年10月	285000	供用	2C	備品
11044400	戸棚	ハーク HLK-0618 食器棚	00016161		台	52,000	昭和56年12月	285000	供用	2C	備品
11044400	ファイリングキャビネット	オカムラモデュライン 4242AZ ガラス戸 横引き	00016177		基	31,050	昭和56年10月	285000	供用	2C	備品
11044400	ファイリングキャビネット	オカムラモデュライン 4242AZ ガラス戸 横引き	00016178		基	31,050	昭和56年10月	285000	供用	2C	備品
11044400	ファイリングキャビネット	オカムラモデュライン 4273AZ 引出し3段	00016208		基	44,367	昭和56年10月	285000	供用	2C	備品
11044700	ロッカー	オカムラ 42262O	00005996		台	40,020	昭和56年10月	285000	供用	2C	備品
11109900	スタンド灰皿	ダイチ オールステンレス SK-3BS	00012308		個	27,200	昭和56年10月	285000	供用	2C	備品
11042000	片袖机	オカムラ 銅製 D-314LL	00002400		脚	33,835	昭和56年10月	285000	供用	2D	備品
11042300	回転イス	コフキ 布紺 肘付	00005220		脚	40,300	昭和56年10月	285000	供用	2D	備品
11109900	スタンド灰皿	ダイチ オールステンレス SK-3BS	00012304		個	27,200	昭和56年10月	285000	供用	2D	備品
11012000	絵画<天馬>	150号	00000205	00000139	点	1,000,000	昭和57年 3月	285000	供用	2E	備品
11012000	絵画<バレリーナ>	100号	00000206	00000140	点	5,700,000	昭和57年 3月	285000	供用	2E	備品
11044100	テーブル	天童 T-2088 変形	00001313		脚	159,400	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11044100	テーブル	天童 T-9066	00001320		脚	21,000	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11044100	テーブル	天童 T-9066	00001321		脚	21,000	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11044100	テーブル	天童 T-9066	00001322		脚	21,000	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11044100	テーブル	天童 T-9066	00001323		脚	21,000	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11044100	テーブル	天童 T-9066	00001324		脚	21,000	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11044100	テーブル	天童 T-9066	00001325		脚	21,000	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11044100	テーブル	天童 T-9066	00001326		脚	21,000	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11044100	テーブル	天童 T-9066	00001327		脚	21,000	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11044100	テーブル	天童 T-9066	00001328		脚	21,000	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11044100	テーブル	天童 T-9066	00001329		脚	21,000	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11044100	テーブル	天童 T-9066	00001330		脚	21,000	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11044100	テーブル	天童 T-9066	00001331		脚	21,000	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11044100	テーブル	天童 T-9066	00001332		脚	21,000	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11044100	テーブル	天童 T-9066	00001333		脚	21,000	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11044100	テーブル	天童 T-9066	00001334		脚	21,000	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11044100	テーブル	天童 T-9066	00001335		脚	21,000	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11044600	陳列ケース	ジョーケース 日本板ガラス YT1860	00001494		台	286,000	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11044600	陳列ケース	ジョーケース 日本板ガラス YT1860	00001495		台	286,000	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019086		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019091		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019092		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019093		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019094		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019095		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019096		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019097		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019098		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019099		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019100		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019101		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019102		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019103		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019104		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019105		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019106		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019107		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019108		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019109		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019110		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019111		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019112		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019113		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019114		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019115		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019116		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019117		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019118		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019119		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019120		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019121		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019122		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019123		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019124		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019125		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019126		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019127		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019128		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019129		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019130		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019131		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019132		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019133		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019134		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品

11049900	長イス	天童 T-5049変形ビニール	00019296		脚	143,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11049900	長イス	天童 T-5049変形ビニール	00019297		脚	143,900	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11109900	プラントボックス	DF315S	00012243		台	49,000	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11109900	プラントボックス	DF315S	00012244		台	49,000	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11109900	プラントボックス	DF315S	00012245		台	49,000	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11109900	プラントボックス	DF315S	00012246		台	49,000	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11109900	プラントボックス	DF315S	00012247		台	49,000	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11109900	プラントボックス	DF315S	00012248		台	49,000	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11109900	プラントボックス	DF315S	00012249		台	49,000	昭和56年10月	285000	供用	2E	備品
11044100	テーブル	イーキ H18	00001355		脚	62,000	昭和56年10月	285000	供用	2F	備品
11100500	置台	日本シヨ ボータブルステージ S44 ステップ付	00001773		個	121,000	昭和56年10月	285000	供用	2F	備品
11100500	置台	日本シヨ ボータブルステージ S44 ステップ付	00001774		個	121,000	昭和56年10月	285000	供用	2F	備品
11100500	置台	日本シヨ ボータブルステージ S32	00001775		個	99,000	昭和56年10月	285000	供用	2F	備品
11100500	置台	日本シヨ ボータブルステージ S32	00001776		個	99,000	昭和56年10月	285000	供用	2F	備品
11100500	置台	日本シヨ ボータブルステージ S32	00001777		個	99,000	昭和56年10月	285000	供用	2F	備品
11100500	置台	日本シヨ ボータブルステージ S32	00001786		個	99,000	昭和56年10月	285000	供用	2F	備品
11100500	置台	日本シヨ ボータブルステージ S32	00001787		個	99,000	昭和56年10月	285000	供用	2F	備品
11100500	置台	日本シヨ ボータブルステージ S32	00001788		個	99,000	昭和56年10月	285000	供用	2F	備品
11100900	台車	ハンラックプレス ハンドトラック 506SS	00001336		台	45,500	平成 6年 6月	285000	供用	2F	備品
11012000	絵画<美魚春秋>		00000203	00000137	点	1,000,000	昭和57年 3月	285000	供用	2G	備品
11012100	掛軸	西垣水道	00000022		個	45,000	平成 2年 3月	285000	供用	2G	備品
11049900	座卓	津山 TY40C 折りたたみ	00019073		脚	21,800	昭和56年10月	285000	供用	2G	備品
11049900	座卓	津山 TY40C 折りたたみ	00019074		脚	21,800	昭和56年10月	285000	供用	2G	備品
11049900	座卓	津山 TY40C 折りたたみ	00019075		脚	21,800	昭和56年10月	285000	供用	2G	備品
11049900	座卓	津山 TY40C 折りたたみ	00019076		脚	21,800	昭和56年10月	285000	供用	2G	備品
11049900	座卓	津山 TY40C 折りたたみ	00019077		脚	21,800	昭和56年10月	285000	供用	2G	備品
11049900	座卓	津山 TY40C 折りたたみ	00019078		脚	21,800	昭和56年10月	285000	供用	2G	備品
11049900	座卓	津山 TY40C 折りたたみ	00019079		脚	21,800	昭和56年10月	285000	供用	2G	備品
11049900	座卓	津山 TY40C 折りたたみ	00019080		脚	21,800	昭和56年10月	285000	供用	2G	備品
11049900	座卓	津山 TY40C 折りたたみ	00019081		脚	21,800	昭和56年10月	285000	供用	2G	備品
11049900	座卓	津山 TY40C 折りたたみ	00019082		脚	21,800	昭和56年10月	285000	供用	2G	備品
11049900	座卓	津山 TY40C 折りたたみ	00019083		脚	21,800	昭和56年10月	285000	供用	2G	備品
11049900	座卓	津山 TY40C 折りたたみ	00019084		脚	21,800	昭和56年10月	285000	供用	2G	備品
11049900	座卓	津山 TY40C 折りたたみ	00019085		脚	21,800	昭和56年10月	285000	供用	2G	備品
11101200	衣服掛	ダイチ HS-011 ボールスタンド	00000260		個	34,000	昭和56年10月	285000	供用	2G	備品
11044100	テーブル	イーキ H18	00001356		脚	62,000	昭和56年10月	285000	供用	2H	備品
11044100	テーブル	イーキ H18	00001357		脚	62,000	昭和56年10月	285000	供用	2H	備品
11044100	テーブル	イーキ H18	00001358		脚	62,000	昭和56年10月	285000	供用	2H	備品
11044100	テーブル	イーキ H18	00001359		脚	62,000	昭和56年10月	285000	供用	2H	備品
11044100	テーブル	イーキ H18	00001360		脚	62,000	昭和56年10月	285000	供用	2H	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004743		脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004744		脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004745		脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004746		脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004747		脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450LB 折りたたみ幕板あり	00004845		脚	42,880	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450LB 折りたたみ幕板あり	00004846		脚	42,880	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450LB 折りたたみ幕板あり	00004847		脚	42,880	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450LB 折りたたみ幕板あり	00004848		脚	42,880	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450LB 折りたたみ幕板あり	00004849		脚	42,880	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450LB 折りたたみ幕板あり	00004850		脚	42,880	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11042300	角イス	天童 布(黒)	00005257		脚	66,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11042300	角イス	天童 布(黒)	00005258		脚	66,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11042300	角イス	天童 布(黒)	00005259		脚	66,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11044000	脇机	天童 花台 500×500×600	00000462		脚	105,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11044000	脇机	天童 花台 500×500×600	00000463		脚	105,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11044000	講演台	天童 木製(議長団席)	00000471		脚	675,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11044400	保管庫	イーキ HG36N	00016150		台	26,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11044400	保管庫	イーキ HG36N	00016151		台	26,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11044700	ロッカー	オカムラ 4226AZ	00005997		台	40,020	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11050400	エフェクマシーン	丸茂 500W 236φ×50Q	00001785		台	80,500	昭和57年 3月	285000	供用	2I	備品
11050400	エフェクマシーン	丸茂 500W 236φ×50Q	00001786		台	80,500	昭和57年 3月	285000	供用	2I	備品
11050400	エフェクマシーン	598×195×359 波	00001787		台	59,500	昭和57年 3月	285000	供用	2I	備品
11050400	スポットライト	丸茂電気 ERQ-20型650W	00001788		個	141,600	平成 3年 3月	285000	供用	2I	備品
11050400	ピンスポットライト	高さ1646mm×幅1534mm	00003512	12000074	式	2,572,500	平成24年10月	285000	供用	2I	備品
11050400	ピンスポットライト	高さ1646mm×幅1534mm	00003799	13000059	式	2,100,000	平成25年 6月	285000	供用	2I	備品
11050500	ビデオデッキ	東芝 A-R21	00001858		台	61,500	平成 2年 3月	285000	供用	2I	備品
11050500	ビデオデッキ	東芝 A-R21	00001859		台	61,500	平成 2年 3月	285000	供用	2I	備品
11050500	CDプレーヤー	ビクター XL-Z505	00001860		台	47,800	平成 4年 3月	285000	供用	2I	備品
11051000	スクリーン	エルモ HB-6 スクリーン	00000627		枚	124,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11059900	拡声装置	ヤマハ Q-1027 グラフィクイコライザー	00001497		台	112,000	昭和57年 3月	285000	供用	2I	備品
11059900	拡声装置	ヤマハ Q-1027 グラフィクイコライザー	00001498		台	112,000	昭和57年 3月	285000	供用	2I	備品
11059900	拡声器(スピーカー)	ビクター S-C型	00001499		個	20,000	昭和57年 3月	285000	供用	2I	備品
11059900	拡声器(スピーカー)	ビクター S-C型	00001500		個	20,000	昭和57年 3月	285000	供用	2I	備品
11059900	拡声器(スピーカー)	ヤマハ ハワードスピーカー A4115H	00001501		個	120,000	昭和57年 3月	285000	供用	2I	備品
11059900	拡声器(スピーカー)	ヤマハ ハワードスピーカー A4115H	00001502		個	120,000	昭和57年 3月	285000	供用	2I	備品
11060100	ピアノ		00000008	00000134	台	3,706,000	昭和57年 3月	285000	供用	2I	備品
11060100	ピアノ	ヤマハ アップライト88鍵	00001190		台	760,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	松羽目	ドラツ幕(東宝舞台)5454×1817	00001790		組	300,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品

11100500	竹羽目	東宝舞台 5454 × 6060	00001791	式	500,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	振竹(落し)	L-16000	00001792	式	90,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	所作台	舞台用 909 × 3636 × 121	00001793	組	115,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	所作台	舞台用 909 × 3636 × 121	00001794	組	115,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	所作台	舞台用 909 × 3636 × 121	00001795	組	115,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	所作台	舞台用 909 × 3636 × 121	00001796	組	115,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	所作台	舞台用 909 × 3636 × 121	00001797	組	115,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	所作台	舞台用 909 × 3636 × 121	00001798	組	115,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	所作台	舞台用 909 × 3636 × 121	00001799	組	115,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	所作台	舞台用 909 × 3636 × 121	00001800	組	115,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	所作台	舞台用 909 × 3636 × 121	00001801	組	115,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	所作台	舞台用 909 × 3636 × 121	00001802	組	115,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	所作台	舞台用 909 × 3636 × 121	00001803	組	115,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	所作台	舞台用 909 × 3636 × 121	00001804	組	115,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	所作台	舞台用 909 × 3636 × 121	00001805	組	115,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	所作台	舞台用 909 × 3636 × 121	00001806	組	115,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	所作台	舞台用 909 × 3636 × 121	00001807	組	115,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	所作台	舞台用 909 × 3636 × 121	00001808	組	115,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	所作台	舞台用 909 × 3636 × 121	00001809	組	115,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	所作台	舞台用 909 × 3636 × 121	00001810	組	115,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	所作台	舞台用 909 × 3636 × 121	00001811	組	115,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	所作台	舞台用 909 × 3636 × 121	00001812	組	115,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	所作台	舞台用 909 × 3636 × 121	00001813	組	115,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	所作台	花道用 1060 × 2727 × 121	00001814	組	135,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	所作台	花道用 1060 × 2727 × 121	00001815	組	135,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	所作台	花道用 変形 1060 × 2727 × 121	00001816	組	135,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	所作台	花道用 変形 1060 × 1310 × 121	00001817	組	75,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	所作台	開帳場 909 × 1212 × 121	00001818	組	55,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	所作台	化粧かまち 変形込 L=3636	00001819	組	33,500	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	所作台	化粧かまち 変形込 L=3636	00001820	組	33,500	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	所作台	化粧かまち 変形込 L=3636	00001821	組	33,500	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	所作台	化粧かまち 変形込 L=3636	00001822	組	33,500	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	びょうぶ	日本シ 六曲一双 金H2400	00001823	枚	534,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	平台	東宝舞台 909 × 1818 × 121	00001837	台	26,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	平台	東宝舞台 909 × 1818 × 121	00001838	台	26,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	平台	東宝舞台 909 × 1818 × 121	00001839	台	26,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	平台	東宝舞台 909 × 1818 × 121	00001840	台	26,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	平台	東宝舞台 909 × 1818 × 121	00001841	台	26,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	平台	東宝舞台 909 × 1818 × 121	00001842	台	26,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	平台	東宝舞台 909 × 1818 × 121	00001843	台	26,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	平台	東宝舞台 909 × 1818 × 121	00001844	台	26,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	平台	東宝舞台 909 × 1818 × 121	00001845	台	26,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	平台	東宝舞台 909 × 1818 × 121	00001846	台	26,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	平台	東宝舞台 909 × 1818 × 121	00001847	台	26,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	平台	東宝舞台 909 × 1818 × 121	00001848	台	26,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	平台	東宝舞台 909 × 1818 × 121	00001849	台	26,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	平台	東宝舞台 909 × 1818 × 121	00001850	台	26,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	平台	東宝舞台 909 × 1818 × 121	00001851	台	26,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	平台	東宝舞台 1212 × 1818 × 121	00001852	台	27,500	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	平台	東宝舞台 1212 × 1818 × 121	00001853	台	27,500	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	平台	東宝舞台 1212 × 1818 × 121	00001854	台	27,500	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	平台	東宝舞台 1212 × 1818 × 121	00001855	台	27,500	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	平台	東宝舞台 1212 × 1818 × 121	00001856	台	27,500	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	平台	東宝舞台 1212 × 1818 × 121	00001857	台	27,500	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	平台	東宝舞台 1212 × 1818 × 121	00001858	台	27,500	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	平台	東宝舞台 1212 × 1818 × 121	00001859	台	27,500	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	平台	東宝舞台 1212 × 1818 × 121	00001860	台	27,500	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	平台	東宝舞台 1212 × 1818 × 121	00001861	台	27,500	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	平台	東宝舞台 1212 × 1818 × 121	00001862	台	27,500	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	平台	東宝舞台 1212 × 1818 × 121	00001863	台	27,500	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	平台	東宝舞台 1212 × 1818 × 121	00001864	台	27,500	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	平台	東宝舞台 1212 × 1818 × 121	00001865	台	27,500	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	平台	東宝舞台 1212 × 1818 × 121	00001866	台	27,500	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	平台	ローホリ隠し L=3636	00001869	台	40,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	平台	ローホリ隠し L=3636	00001870	台	40,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	平台	ローホリ隠し L=1818	00001871	台	25,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	平台	ローホリ隠し L=1818	00001872	台	25,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	平台	ローホリ曲り L=2727	00001873	台	40,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	平台	ローホリ曲り L=2727	00001874	台	40,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	幕	花道鳥屋囲い 場幕	00001875	枚	125,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100500	幕	所作台保管カー	00001877	枚	20,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100900	運搬車	京浜楽器 ヤマグラントピア/用	00001319	台	200,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100900	運搬車	アイチ イス用 AV-W	00001320	台	21,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100900	運搬車	アイチ イス用 AV-W	00001321	台	21,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100900	運搬車	東宝舞台 所作台用	00001328	台	60,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100900	運搬車	東宝舞台 所作台用	00001329	台	60,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100900	運搬車	東宝舞台 平台用 909 × 1818	00001330	台	50,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100900	運搬車	東宝舞台 平台用 909 × 1818	00001331	台	50,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100900	運搬車	東宝舞台 平台用 909 × 1818	00001332	台	50,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品

11100900	運搬車	東宝舞台 平台用 1212×1818	00001333		台	60,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100900	運搬車	東宝舞台 平台用 1212×1818	00001334		台	60,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11100900	運搬車	東宝舞台 平台用 1212×1818	00001335		台	60,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11109000	旗	市旗 ベニヤ張 キャラコ 2727×1818	00001435		枚	25,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11109000	旗	国旗 ベニヤ張 キャラコ 2727×1818	00001436		枚	25,000	昭和56年10月	285000	供用	2I	備品
11042000	片袖机	オカムラ 銅製 D-314LL	00002401		脚	33,835	昭和56年10月	285000	供用	2J	備品
11042000	片袖机	オカムラ 銅製 D-314LL	00002402		脚	33,835	昭和56年10月	285000	供用	2J	備品
11044100	カウンター	OF-1-8260	00001288		脚	66,300	平成 4年 4月	285000	供用	2J	備品
11044100	カウンター	OF-1-8260	00001289		脚	66,300	平成 4年 4月	285000	供用	2J	備品
11044400	戸棚	トーキ HLK-0618 食器棚	00016162		台	52,000	昭和56年12月	285000	供用	2J	備品
11044400	フアイリングキャビネット	オカムラモデュライン 4242A2 ガラス戸 横引き	00016179		基	31,050	昭和56年10月	285000	供用	2J	備品
11044400	フアイリングキャビネット	オカムラモデュライン 4273ZO 引出し3段	00016209		基	44,367	昭和56年10月	285000	供用	2J	備品
11050100	マイクワホン	ソニー マイコンデンサ C-35-P	00001184		本	52,400	昭和57年 3月	285000	供用	2J	備品
11050100	マイクワホン	ナショナル ハンド型 WX1500	00001185		本	25,900	平成 7年 3月	285000	供用	2J	備品
11050100	マイクワホン	ナショナル ハンド型 WX1500	00001186		本	25,900	平成 7年 3月	285000	供用	2J	備品
11051000	投映機(オーバーヘッドプロジェクター)	学研 GDJ-728	00000625		台	126,500	昭和57年 3月	285000	供用	2J	備品
11012000	絵画<富士山>	50号	00000207	00000141	点	1,000,000	昭和57年 3月	285000	供用	2K	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004748		脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004749		脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004750		脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004751		脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004752		脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004753		脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004754		脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004755		脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004756		脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004757		脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004758		脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004759		脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004760		脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004761		脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004762		脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004763		脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450LB 折りたたみ幕板あり	00004851		脚	42,880	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450LB 折りたたみ幕板あり	00004852		脚	42,880	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450LB 折りたたみ幕板あり	00004853		脚	42,880	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450LB 折りたたみ幕板あり	00004854		脚	42,880	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450LB 折りたたみ幕板あり	00004855		脚	42,880	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450LB 折りたたみ幕板あり	00004856		脚	42,880	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450LB 折りたたみ幕板あり	00004857		脚	42,880	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11044100	テーブル	天童 T-2061T	00001340		脚	25,600	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11044100	テーブル	天童 T-2061T	00001341		脚	25,600	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11044100	テーブル	天童 T-2061T	00001342		脚	25,600	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11044100	テーブル	天童 T-2061T	00001343		脚	25,600	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11044100	テーブル	天童 T-2061T	00001344		脚	25,600	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11044100	テーブル	天童 T-2061T	00001345		脚	25,600	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11044100	テーブル	天童 T-2061T	00001346		脚	25,600	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11044100	テーブル	天童 T-2061T	00001347		脚	25,600	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11044100	テーブル	天童 T-2061T	00001348		脚	25,600	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11044100	テーブル	天童 T-2061T	00001349		脚	25,600	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11049900	ソファー	天童 T5048T 1人用 肘付	00019135		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11049900	ソファー	天童 T5048T 1人用 肘付	00019136		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11049900	ソファー	天童 T5049変形 2人用 肘付	00019190		脚	146,500	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11049900	ソファー	天童 T5049変形 2人用 肘付	00019191		脚	146,500	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11049900	ソファー	天童 T5049変形 2人用 肘付	00019192		脚	146,500	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11049900	ソファー	天童 T5049変形 2人用 肘付	00019193		脚	146,500	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11049900	ソファー	天童 T5049変形 2人用 肘付	00019194		脚	146,500	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11049900	ソファー	天童 T5049変形 2人用 肘付	00019195		脚	146,500	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11049900	ソファー	天童 T5049変形 2人用 肘付	00019196		脚	146,500	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11049900	ソファー	天童 T5049変形 2人用 肘付	00019197		脚	146,500	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11049900	ソファー	天童 T5049変形 2人用 肘付	00019198		脚	146,500	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11049900	ソファー	天童 T5049変形 2人用 肘付	00019199		脚	146,500	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11049900	長イス	天童 T-5049変形 ビニール	00019298		脚	143,900	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11049900	長イス	天童 T-5049変形 ビニール	00019299		脚	143,900	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11049900	長イス	天童 T-5049変形 ビニール	00019300		脚	143,900	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11049900	長イス	天童 T-5049変形 ビニール	00019301		脚	143,900	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11049900	長イス	天童 T-5049変形 ビニール	00019302		脚	143,900	昭和56年10月	285000	供用	2K	備品
11059900	テレビスタンド(WALL TV STAND V3 HIGH)	W76×D52×H128～168mm	00004900		台	48,610	平成31年 3月	285000	供用	2K	備品
11044100	食卓	天童 T-9096	00001365		脚	36,000	昭和56年10月	285000	供用	2M	備品
11049900	ソファー	アイチ MISC-1 1人用 肘付	00019276		脚	40,300	昭和56年10月	285000	供用	2M	備品
11044100	食卓	天童 T-9096	00001366		脚	36,000	昭和56年10月	285000	供用	2N	備品
11049900	ソファー	アイチ MILC-1 1人用 肘付	00019277		脚	123,000	昭和56年10月	285000	供用	2N	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450LB 折りたたみ幕板あり	00004858		脚	42,880	昭和56年10月	285000	供用	2O	備品
11012500	壁掛け(タペストリー)	川島織物 1200×0.75	00000003		枚	217,980	昭和58年 3月	285000	供用	2P	備品
11042300	回転イス	コトキ 布紺 肘付	00005221		脚	40,300	昭和56年10月	285000	供用	3A	備品
11042300	回転イス	コトキ 布紺 肘付	00005222		脚	40,300	昭和56年10月	285000	供用	3A	備品
11044100	カウンター	OF-8660	00001290		脚	68,000	平成 4年 4月	285000	供用	3A	備品
11044100	カウンター	OF-8660	00001291		脚	68,000	平成 4年 4月	285000	供用	3A	備品
11044100	テーブル	天童 T-2017	00001292		脚	49,500	昭和56年10月	285000	供用	3A	備品

11044100	テーブル	天童 T-2017	00001293		脚	49,500	昭和56年10月	285000	供用	3A	備品
11044400	保管庫	イトキ HG36N	00016152		台	26,000	昭和56年10月	285000	供用	3A	備品
11044400	保管庫	イトキ HG36N	00016153		台	26,000	昭和56年10月	285000	供用	3A	備品
11044400	保管庫	イトキ HG36N	00016154		台	26,000	昭和56年10月	285000	供用	3A	備品
11059900	ワイヤレスアンブ	仕様書のとおり	00003895		式	68,040	平成25年 3月	285000	供用	3A	備品
11059900	ワイヤレスチューナー	仕様書のとおり	00003896		式	34,020	平成25年 3月	285000	供用	3A	備品
11059900	ワイヤレスマイク(スピーチタイプ)	仕様書のとおり	00003897		式	27,090	平成25年 3月	285000	供用	3A	備品
11059900	ワイヤレスマイク(ツーピースタイプ)	仕様書のとおり	00003898		式	30,870	平成25年 3月	285000	供用	3A	備品
11109900	プラントボックス	DF315S	00012250		台	49,000	昭和56年10月	285000	供用	3A	備品
11044100	食卓	アイチ BTC-900L 変形	00001415		脚	32,000	昭和56年10月	285000	供用	3B	備品
11042000	両袖机	オカムラ 銅製 D-303ZD	00002378		脚	51,925	昭和56年10月	285000	供用	3C	備品
11042000	片袖机	オカムラ 銅製 D-314LL	00002403		脚	33,835	昭和56年10月	285000	供用	3C	備品
11042000	片袖机	オカムラ 銅製 D-314LL	00002404		脚	33,835	昭和56年10月	285000	供用	3C	備品
11044400	戸棚	イトキ HLK-0618 食器棚	00016163		台	52,000	昭和56年12月	285000	供用	3C	備品
11044400	ファイリングキャビネット	オカムラモデュライン 4242AZ ガラス戸 横引き	00016180		基	31,050	昭和56年10月	285000	供用	3C	備品
11044400	ファイリングキャビネット	オカムラモデュライン 4242AZ ガラス戸 横引き	00016181		基	31,050	昭和56年10月	285000	供用	3C	備品
11044400	ファイリングキャビネット	オカムラモデュライン 4242ZZ スチール戸 横引き	00016189		基	24,012	昭和56年10月	285000	供用	3C	備品
11044400	ファイリングキャビネット	オカムラモデュライン 4273ZO 引出し3段	00016210		基	44,367	昭和56年10月	285000	供用	3C	備品
11042300	回転イス	くろがね ビニール JC-5905	00005254		脚	23,000	昭和57年 3月	285000	供用	3D	備品
11042300	回転イス	くろがね ビニール JC-5905	00005255		脚	23,000	昭和57年 3月	285000	供用	3D	備品
11042300	回転イス	くろがね ビニール JC-5905	00005256		脚	23,000	昭和57年 3月	285000	供用	3D	備品
11044000	脇机	天童 T-2016T	00000465		脚	38,000	昭和56年10月	285000	供用	3E	備品
11044000	脇机	天童 T-2016T	00000466		脚	38,000	昭和56年10月	285000	供用	3E	備品
11044000	脇机	天童 T-2016T	00000467		脚	38,000	昭和56年10月	285000	供用	3E	備品
11044000	脇机	天童 T-2016T	00000468		脚	38,000	昭和56年10月	285000	供用	3E	備品
11044000	脇机	天童 T-2016T	00000469		脚	38,000	昭和56年10月	285000	供用	3E	備品
11049900	ソファー	天童 T5048T 1人用 肘付	00019137		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	3E	備品
11049900	ソファー	天童 T5048T 1人用 肘付	00019138		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	3E	備品
11049900	ソファー	天童 T5048T 1人用 肘付	00019139		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	3E	備品
11049900	ソファー	天童 T5048T 1人用 肘付	00019140		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	3E	備品
11049900	ソファー	天童 T5048T 1人用 肘付	00019141		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	3E	備品
11049900	ソファー	天童 T5048T 1人用 肘付	00019142		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	3E	備品
11049900	ソファー	天童 T5048T 1人用 肘付	00019143		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	3E	備品
11049900	ソファー	天童 T5048T 1人用 肘付	00019144		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	3E	備品
11049900	ソファー	天童 T5048T 1人用 肘付	00019145		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	3E	備品
11049900	ソファー	天童 T5048T 1人用 肘付	00019146		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	3E	備品
11049900	ソファー	天童 T5048T 1人用 肘付	00019147		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	3E	備品
11049900	ソファー	天童 T5048T 1人用 肘付	00019148		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	3E	備品
11049900	ソファー	天童 T5048T 1人用 肘付	00019149		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	3E	備品
11049900	ソファー	天童 T5048T 1人用 肘付	00019150		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	3E	備品
11049900	ソファー	天童 T5048T 1人用 肘付	00019151		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	3E	備品
11049900	ソファー	天童 T5048T 1人用 肘付	00019152		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	3E	備品
11049900	ソファー	天童 T5048T 1人用 肘付	00019153		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	3E	備品
11049900	ソファー	天童 T5048T 1人用 肘付	00019154		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	3E	備品
11049900	ソファー	天童 T5048T 1人用 肘付	00019155		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	3E	備品
11049900	ソファー	天童 T5048T 1人用 肘付	00019156		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	3E	備品
11049900	長イス	天童 T-5049変形 ビニール	00019303		脚	143,900	昭和56年10月	285000	供用	3E	備品
11049900	長イス	天童 T-5049変形 ビニール	00019304		脚	143,900	昭和56年10月	285000	供用	3E	備品
11049900	長イス	天童 T-5049変形 ビニール	00019305		脚	143,900	昭和56年10月	285000	供用	3E	備品
11049900	長イス	天童 T-5049変形 ビニール	00019306		脚	143,900	昭和56年10月	285000	供用	3E	備品
11049900	長イス	天童 T-5049変形 ビニール	00019307		脚	143,900	昭和56年10月	285000	供用	3E	備品
11049900	長イス	天童 T-5049変形 ビニール	00019308		脚	143,900	昭和56年10月	285000	供用	3E	備品
11049900	長イス	天童 T-5049変形 ビニール	00019309		脚	143,900	昭和56年10月	285000	供用	3E	備品
11049900	長イス	天童 T-5049変形 ビニール	00019310		脚	143,900	昭和56年10月	285000	供用	3E	備品
11109900	プラントボックス	DF315S	00012251		台	49,000	昭和56年10月	285000	供用	3E	備品
11109900	プラントボックス	DF315S	00012252		台	49,000	昭和56年10月	285000	供用	3E	備品
11109900	プラントボックス	DF315S	00012253		台	49,000	昭和56年10月	285000	供用	3E	備品
11109900	屑入れ	ダイチ オールステンレス DS106AS	00012261		個	31,500	昭和56年10月	285000	供用	3E	備品
11109900	屑入れ	ダイチ オールステンレス DS106AS	00012262		個	31,500	昭和56年10月	285000	供用	3E	備品
11044500	下駄箱	イトキ SHS-0912	00004309		台	29,000	昭和56年12月	285000	供用	3F	備品
11042200	コクヨ 会議用テーブル(天板フラップ)	KT-S600F1NN(同等品可)1800×450×700	00009358		個	28,770	平成18年 3月	285000	供用	3G	備品
11042200	コクヨ 会議用テーブル(天板フラップ)	KT-S600F1NN(同等品可)1800×450×700	00009359		個	28,770	平成18年 3月	285000	供用	3G	備品
11042200	コクヨ 会議用テーブル(天板フラップ)	KT-S600F1NN(同等品可)1800×450×700	00009360		個	28,770	平成18年 3月	285000	供用	3G	備品
11042200	コクヨ 会議用テーブル(天板フラップ)	KT-S600F1NN(同等品可)1800×450×700	00009361		個	28,770	平成18年 3月	285000	供用	3G	備品
11042200	コクヨ 会議用テーブル(天板フラップ)	KT-S600F1NN(同等品可)1800×450×700	00009362		個	28,770	平成18年 3月	285000	供用	3G	備品
11042200	コクヨ 会議用テーブル(天板フラップ)	KT-S600F1NN(同等品可)1800×450×700	00009363		個	28,770	平成18年 3月	285000	供用	3G	備品
11042200	コクヨ 会議用テーブル(天板フラップ)	KT-S600F1NN(同等品可)1800×450×700	00009364		個	28,770	平成18年 3月	285000	供用	3G	備品
11042200	コクヨ 会議用テーブル(天板フラップ)	KT-S600F1NN(同等品可)1800×450×700	00009365		個	28,770	平成18年 3月	285000	供用	3G	備品
11042200	コクヨ 会議用テーブル(天板フラップ)	KT-S600F1NN(同等品可)1800×450×700	00009366		個	28,770	平成18年 3月	285000	供用	3G	備品
11042200	コクヨ 会議用テーブル(天板フラップ)	KT-S600F1NN(同等品可)1800×450×700	00009367		個	28,770	平成18年 3月	285000	供用	3G	備品
11042200	コクヨ 会議用テーブル(天板フラップ)	KT-S600F1NN(同等品可)1800×450×700	00009368		個	28,770	平成18年 3月	285000	供用	3G	備品
11042200	コクヨ 会議用テーブル(天板フラップ)	KT-S600F1NN(同等品可)1800×450×700	00009369		個	28,770	平成18年 3月	285000	供用	3G	備品
11042200	コクヨ 会議用テーブル(天板フラップ)	KT-S600F1NN(同等品可)1800×450×700	00009370		個	28,770	平成18年 3月	285000	供用	3G	備品
11042200	コクヨ 会議用テーブル(天板フラップ)	KT-S600F1NN(同等品可)1800×450×700	00009371		個	28,770	平成18年 3月	285000	供用	3G	備品
11042200	コクヨ 会議用テーブル(天板フラップ)	KT-S600F1NN(同等品可)1800×450×700	00009372		個	28,770	平成18年 3月	285000	供用	3G	備品
11042200	コクヨ 会議用テーブル(天板フラップ)	KT-S600F1NN(同等品可)1800×450×700	00009373		個	28,770	平成18年 3月	285000	供用	3G	備品
11042200	コクヨ 会議用テーブル(天板フラップ)	KT-S600F1NN(同等品可)1800×450×700	00009374		個	28,770	平成18年 3月	285000	供用	3G	備品
11042200	コクヨ 会議用テーブル(天板フラップ)	KT-S600F1NN(同等品可)1800×450×700	00009375		個	28,770	平成18年 3月	285000	供用	3G	備品
11042200	コクヨ 会議用テーブル(天板フラップ)	KT-S600F1NN(同等品可)1800×450×700	00009376		個	28,770	平成18年 3月	285000	供用	3G	備品

[illegible]

110109000	世界文化社 おむつ交換台	スイートベース 354473K(同等品可)	00002083	台	43,680	平成18年 3月	285000	供用	3G	備品
11109900	コクヨ 演台	WA-15TN(同等品可)	00021978	個	36,540	平成18年 3月	285000	供用	3G	備品
11044100	食卓	アイチ BTC-900L 変形	00001416	脚	32,000	昭和56年10月	285000	供用	3H	備品
11100500	ついたて	ホーク ロッシェ三つ折キャスター付	00001829	基	62,350	昭和57年 3月	285000	供用	3H	備品
11042200	会議机	アイチ OT-450L 折りたたみ幕板なし	00004764	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	3I	備品
11042300	角イス	アイチ ニューグレイシー宴会用	00005286	脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	3I	備品
11042300	角イス	アイチ ニューグレイシー宴会用	00005287	脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	3I	備品
11042300	角イス	アイチ ニューグレイシー宴会用	00005288	脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	3I	備品
11042300	角イス	アイチ ニューグレイシー宴会用	00005289	脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	3I	備品
11042300	角イス	アイチ ニューグレイシー宴会用	00005290	脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	3I	備品
11042300	角イス	アイチ ニューグレイシー宴会用	00005291	脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	3I	備品
11042300	角イス	アイチ ニューグレイシー宴会用	00005292	脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	3I	備品
11042300	角イス	アイチ ニューグレイシー宴会用	00005293	脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	3I	備品
11042300	角イス	アイチ ニューグレイシー宴会用	00005294	脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	3I	備品
11042300	角イス	アイチ ニューグレイシー宴会用	00005295	脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	3I	備品
11042300	角イス	アイチ ニューグレイシー宴会用	00005296	脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	3I	備品
11042300	角イス	アイチ ニューグレイシー宴会用	00005297	脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	3I	備品
11042300	角イス	アイチ ニューグレイシー宴会用	00005298	脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	3I	備品
11042300	角イス	アイチ ニューグレイシー宴会用	00005299	脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	3I	備品
11042300	角イス	アイチ ニューグレイシー宴会用	00005300	脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	3I	備品
11042300	角イス	アイチ ニューグレイシー宴会用	00005301	脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	3I	備品
11042300	角イス	アイチ ニューグレイシー宴会用	00005302	脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	3I	備品
11042300	角イス	アイチ ニューグレイシー宴会用	00005303	脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	3I	備品
11042300	角イス	アイチ ニューグレイシー宴会用	00005304	脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	3I	備品
11042300	角イス	アイチ ニューグレイシー宴会用	00005305	脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	3I	備品
11042300	角イス	アイチ ニューグレイシー宴会用	00005306	脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	3I	備品
11042300	角イス	アイチ ニューグレイシー宴会用	00005307	脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	3I	備品
11042300	角イス	アイチ ニューグレイシー宴会用	00005308	脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	3I	備品
11042300	角イス	アイチ ニューグレイシー宴会用	00005309	脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	3I	備品
11042300	角イス	アイチ ニューグレイシー宴会用	00005310	脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	3I	備品
11042300	角イス	アイチ ニューグレイシー宴会用	00005311	脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	3I	備品
11042300	角イス	アイチ ニューグレイシー宴会用	00005312	脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	3I	備品
11042300	角イス	アイチ ニューグレイシー宴会用	00005313	脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	3I	備品
11042300	角イス	アイチ ニューグレイシー宴会用	00005314	脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	3I	備品
11042300	角イス	アイチ ニューグレイシー宴会用	00005315	脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	3I	備品
11042300	角イス	アイチ ニューグレイシー宴会用	00005316	脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	3I	備品</

[illegible]

[illegible]

11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009587	個	13,776	平成18年3月	285000	供用	3J	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009588	個	13,776	平成18年3月	285000	供用	3J	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009589	個	13,776	平成18年3月	285000	供用	3J	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009590	個	13,776	平成18年3月	285000	供用	3J	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009591	個	13,776	平成18年3月	285000	供用	3J	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009592	個	13,776	平成18年3月	285000	供用	3J	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009593	個	13,776	平成18年3月	285000	供用	3J	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009594	個	13,776	平成18年3月	285000	供用	3J	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009595	個	13,776	平成18年3月	285000	供用	3J	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009596	個	13,776	平成18年3月	285000	供用	3J	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009597	個	13,776	平成18年3月	285000	供用	3J	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009598	個	13,776	平成18年3月	285000	供用	3J	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009599	個	13,776	平成18年3月	285000	供用	3J	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009600	個	13,776	平成18年3月	285000	供用	3J	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009601	個	13,776	平成18年3月	285000	供用	3J	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009602	個	13,776	平成18年3月	285000	供用	3J	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009603	個	13,776	平成18年3月	285000	供用	3J	備品
11044100	テーブル	天童 T-2088	00001308	脚	44,200	昭和56年10月	285000	供用	3J	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール1人用 肘なし	00019217	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	3J	備品
11090900	LION スタンダードタイプホワイトボード	片面スチールタイプAM-11NN(同等品可)	00002367	個	36,330	平成18年3月	285000	供用	3J	備品
11109900	プラントボックス	DF315S	00012254	台	49,000	昭和56年10月	285000	供用	3J	備品
11042200	コクヨ 会議用テーブル	KT-30F1NN(同等品可)1800×450×700	00009339	個	15,750	平成18年3月	285000	供用	3K	備品
11042200	コクヨ 会議用テーブル	KT-30F1NN(同等品可)1800×450×700	00009340	個	15,750	平成18年3月	285000	供用	3K	備品
11042200	コクヨ 会議用テーブル	KT-30F1NN(同等品可)1800×450×700	00009341	個	15,750	平成18年3月	285000	供用	3K	備品
11042200	コクヨ 会議用テーブル	KT-30F1NN(同等品可)1800×450×700	00009342	個	15,750	平成18年3月	285000	供用	3K	備品
11042200	コクヨ 会議用テーブル	KT-30F1NN(同等品可)1800×450×700	00009343	個	15,750	平成18年3月	285000	供用	3K	備品
11042200	コクヨ 会議用テーブル	KT-30F1NN(同等品可)1800×450×700	00009344	個	15,750	平成18年3月	285000	供用	3K	備品
11042200	コクヨ 会議用テーブル	KT-30F1NN(同等品可)1800×450×700	00009345	個	15,750	平成18年3月	285000	供用	3K	備品
11042300	角イス	スタッキングチェア DC867 コールド	00005472	脚	24,000	平成4年5月	285000	供用	3K	備品
11042300	角イス	スタッキングチェア DC867 コールド	00005473	脚	24,000	平成4年5月	285000	供用	3K	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009604	個	13,776	平成18年3月	285000	供用	3K	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009605	個	13,776	平成18年3月	285000	供用	3K	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009606	個	13,776	平成18年3月	285000	供用	3K	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009607	個	13,776	平成18年3月	285000	供用	3K	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009608	個	13,776	平成18年3月	285000	供用	3K	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009609	個	13,776	平成18年3月	285000	供用	3K	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009610	個	13,776	平成18年3月	285000	供用	3K	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009611	個	13,776	平成18年3月	285000	供用	3K	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009612	個	13,776	平成18年3月	285000	供用	3K	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009613	個	13,776	平成18年3月	285000	供用	3K	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009614	個	13,776	平成18年3月	285000	供用	3K	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009615	個	13,776	平成18年3月	285000	供用	3K	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009616	個	13,776	平成18年3月	285000	供用	3K	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009617	個	13,776	平成18年3月	285000	供用	3K	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009618	個	13,776	平成18年3月	285000	供用	3K	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009619	個	13,776	平成18年3月	285000	供用	3K	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009620	個	13,776	平成18年3月	285000	供用	3K	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009621	個	13,776	平成18年3月	285000	供用	3K	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009622	個	13,776	平成18年3月	285000	供用	3K	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009623	個	13,776	平成18年3月	285000	供用	3K	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009624	個	13,776	平成18年3月	285000	供用	3K	備品
11044100	テーブル	天童 T-2088	00001309	脚	44,200	昭和56年10月	285000	供用	3K	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール1人用 肘なし	00019245	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	3K	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール1人用 肘なし	00019246	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	3K	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール1人用 肘なし	00019247	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	3K	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール1人用 肘なし	00019248	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	3K	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール1人用 肘なし	00019249	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	3K	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール1人用 肘なし	00019250	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	3K	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール1人用 肘なし	00019251	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	3K	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール1人用 肘なし	00019252	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	3K	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール1人用 肘なし	00019253	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	3K	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール1人用 肘なし	00019254	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	3K	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール1人用 肘なし	00019255	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	3K	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール1人用 肘なし	00019256	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	3K	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール1人用 肘なし	00019257	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	3K	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール1人用 肘なし	00019258	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	3K	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール1人用 肘なし	00019259	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	3K	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール1人用 肘なし	00019260	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	3K	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール1人用 肘なし	00019261	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	3K	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール1人用 肘なし	00019262	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	3K	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール1人用 肘なし	00019263	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	3K	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール1人用 肘なし	00019264	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	3K	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール1人用 肘なし	00019265	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	3K	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール1人用 肘なし	00019266	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	3K	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール1人用 肘なし	00019267	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	3K	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール1人用 肘なし	00019268	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	3K	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール1人用 肘なし	00019269	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	3K	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール1人用 肘なし	00019270	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	3K	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール1人用 肘なし	00019271	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	3K	備品

11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール 1人用 肘なし	00019272	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	3K	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール 1人用 肘なし	00019273	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	3K	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール 1人用 肘なし	00019274	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	3K	備品
11090900	LION スタンドタイプホワイトボード	片面スチールタイプAM-11NN(同等品可)	00002368	個	36,330	平成18年 3月	285000	供用	3K	備品
11109900	プラントボックス	DF315S	00012255	台	49,000	昭和56年10月	285000	供用	3K	備品
11109900	スタント 灰皿	ダイチ オールステンレス SK-3BS	00012305	個	27,200	昭和56年10月	285000	供用	3K	備品
11109900	スタント 灰皿	ダイチ オールステンレス SK-3BS	00012306	個	27,200	昭和56年10月	285000	供用	3K	備品
11042200	コクヨ 会議用テーブル	KT-30F1NN(同等品可)1800×450×700	00009346	個	15,750	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042200	コクヨ 会議用テーブル	KT-30F1NN(同等品可)1800×450×700	00009347	個	15,750	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042200	コクヨ 会議用テーブル	KT-30F1NN(同等品可)1800×450×700	00009348	個	15,750	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042200	コクヨ 会議用テーブル	KT-30F1NN(同等品可)1800×450×700	00009349	個	15,750	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042200	コクヨ 会議用テーブル	KT-30F1NN(同等品可)1800×450×700	00009350	個	15,750	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042200	コクヨ 会議用テーブル	KT-30F1NN(同等品可)1800×450×700	00009351	個	15,750	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042200	コクヨ 会議用テーブル	KT-30F1NN(同等品可)1800×450×700	00009352	個	15,750	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042200	コクヨ 会議用テーブル	KT-30F1NN(同等品可)1800×450×700	00009353	個	15,750	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042200	コクヨ 会議用テーブル	KT-30F1NN(同等品可)1800×450×700	00009354	個	15,750	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042200	コクヨ 会議用テーブル	KT-30F1NN(同等品可)1800×450×700	00009355	個	15,750	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042200	コクヨ 会議用テーブル	KT-30F1NN(同等品可)1800×450×700	00009356	個	15,750	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042200	コクヨ 会議用テーブル	KT-30F1NN(同等品可)1800×450×700	00009357	個	15,750	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009625	個	13,776	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009626	個	13,776	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009627	個	13,776	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009628	個	13,776	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009629	個	13,776	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009630	個	13,776	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009631	個	13,776	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009632	個	13,776	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009633	個	13,776	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009634	個	13,776	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009635	個	13,776	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009636	個	13,776	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009637	個	13,776	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009638	個	13,776	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009639	個	13,776	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009640	個	13,776	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009641	個	13,776	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009642	個	13,776	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009643	個	13,776	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009644	個	13,776	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009645	個	13,776	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009646	個	13,776	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009647	個	13,776	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009648	個	13,776	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009649	個	13,776	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009650	個	13,776	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009651	個	13,776	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009652	個	13,776	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009653	個	13,776	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009654	個	13,776	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009655	個	13,776	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009656	個	13,776	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009657	個	13,776	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009658	個	13,776	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009659	個	13,776	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11042300	LION レセプションチェア	NO826S(同等品可)	00009660	個	13,776	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11090900	LION スタンドタイプホワイトボード	片面スチールタイプAM-11NN(同等品可)	00002369	個	36,330	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11109000	世界文化社 愛育ベッド(マット付き)	344515K(同等品可)	00002084	台	35,490	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11109900	コクヨ 演台	WA-15TN(同等品可)	00021979	個	36,540	平成18年 3月	285000	供用	3L	備品
11012500	壁掛け(タペストリー)	川島織物 1200×0.75	00000004	枚	217,980	昭和58年 3月	285000	供用	3M	備品
11044500	下駄箱	イトキ SHS-0912	00004310	台	29,000	昭和56年12月	285000	供用	3M	備品
11101200	衣服掛	コクヨ CH-3 衣類ハンガー	00000269	個	23,000	昭和56年10月	285000	供用	3M	備品
11100500	幕	所作台保管カバー	00001876	枚	20,000	昭和56年10月	285000	供用	3N	備品
11100500	雪簞	300×300×1500	00001878	個	40,000	昭和56年10月	285000	供用	3N	備品
11100500	雪簞	300×300×1500	00001879	個	40,000	昭和56年10月	285000	供用	3N	備品
11100500	雪簞	300×300×1500	00001880	個	40,000	昭和56年10月	285000	供用	3N	備品
11100500	雪簞	300×300×1500	00001881	個	40,000	昭和56年10月	285000	供用	3N	備品
11101200	衣服掛	ダイチ HS-011 ホールスタンド	00000268	個	34,000	昭和56年10月	285000	供用	3N	備品
11042300	角イス	アイチ ニュージェリー宴会用	00005279	脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	3O	備品
11042300	角イス	アイチ ニュージェリー宴会用	00005280	脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	3O	備品
11042300	角イス	アイチ ニュージェリー宴会用	00005281	脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	3O	備品
11042300	角イス	アイチ ニュージェリー宴会用	00005282	脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	3O	備品
11042300	角イス	アイチ ニュージェリー宴会用	00005283	脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	3O	備品
11042300	角イス	アイチ ニュージェリー宴会用	00005284	脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	3O	備品
11042300	角イス	アイチ ニュージェリー宴会用	00005285	脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	3O	備品
11012000	絵画<灼炎不動明王尊像>	版画の絵	00000204	点	2,000,000	昭和59年 3月	285000	供用	4A	備品
11044100	テーブル	アイチ メルセト1200	00001304	脚	25,000	昭和56年10月	285000	供用	4A	備品
11044100	テーブル	アイチ メルセト1200	00001305	脚	25,000	昭和56年10月	285000	供用	4A	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019157	脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	4A	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019158	脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	4A	備品

11049900	ソファー	天童 T5048T 1人用 肘付	00019159	脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	4A	備品
11049900	ソファー	天童 T5048T 1人用 肘付	00019160	脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	4A	備品
11049900	ソファー	天童 T5048T 1人用 肘付	00019161	脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	4A	備品
11049900	ソファー	天童 T5048T 1人用 肘付	00019162	脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	4A	備品
11049900	ソファー	天童 T5048T 1人用 肘付	00019163	脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	4A	備品
11049900	ソファー	天童 T5048T 1人用 肘付	00019164	脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	4A	備品
11049900	ソファー	天童 T5049変形 2人用 肘付	00019200	脚	146,500	昭和56年10月	285000	供用	4A	備品
11049900	ソファー	天童 T5049変形 2人用 肘付	00019201	脚	146,500	昭和56年10月	285000	供用	4A	備品
11049900	ソファー	天童 T5049変形 2人用 肘付	00019202	脚	146,500	昭和56年10月	285000	供用	4A	備品
11049900	ソファー	天童 T5049変形 2人用 肘付	00019203	脚	146,500	昭和56年10月	285000	供用	4A	備品
11049900	ソファー	天童 T5049変形 2人用 肘付	00019204	脚	146,500	昭和56年10月	285000	供用	4A	備品
11049900	ソファー	天童 T7113 ビニール 3人用 肘付	00019209	脚	300,000	昭和56年10月	285000	供用	4A	備品
11049900	長イス	天童 T-5049変形 ビニール	00019311	脚	143,900	昭和56年10月	285000	供用	4A	備品
11049900	長イス	天童 T-5049変形 ビニール	00019312	脚	143,900	昭和56年10月	285000	供用	4A	備品
11049900	長イス	天童 T-5049変形 ビニール	00019313	脚	143,900	昭和56年10月	285000	供用	4A	備品
11049900	長イス	天童 T-5049変形 ビニール	00019314	脚	143,900	昭和56年10月	285000	供用	4A	備品
11049900	長イス	天童 T-5049変形 ビニール	00019315	脚	143,900	昭和56年10月	285000	供用	4A	備品
11049900	長イス	天童 T-5049変形 ビニール	00019316	脚	143,900	昭和56年10月	285000	供用	4A	備品
11049900	長イス	天童 T-5049変形 ビニール	00019317	脚	143,900	昭和56年10月	285000	供用	4A	備品
11049900	長イス	天童 T-5049変形 ビニール	00019318	脚	143,900	昭和56年10月	285000	供用	4A	備品
11049900	長イス	天童 T-5049変形 ビニール	00019319	脚	143,900	昭和56年10月	285000	供用	4A	備品
11049900	長イス	天童 T-5049変形 ビニール	00019320	脚	143,900	昭和56年10月	285000	供用	4A	備品
11090900	黒板	コヨ BBR-36 GWX	00000970	台	32,400	昭和56年10月	285000	供用	4A	備品
11109900	プラントボックス	DF315S	00012256	台	49,000	昭和56年10月	285000	供用	4A	備品
11109900	屑入れ	ダイオ オールステンレス DS106AS	00012263	個	31,500	昭和56年10月	285000	供用	4A	備品
11011600	模型	人体立体的断用ボディー	00000199	個	16,400	昭和57年 3月	285000	供用	4B	備品
11011600	模型	人体立体的断用 子供用ボディー	00000200	個	11,400	昭和57年 3月	285000	供用	4B	備品
11011600	模型	人体立体的断用 スカート用ボディー	00000201	個	12,900	昭和57年 3月	285000	供用	4B	備品
11011600	模型	人体立体的断用 ハンタロン用ボディー	00000202	個	25,200	昭和57年 3月	285000	供用	4B	備品
11011600	模型	立体的断用ボディー	00000203	個	14,760	平成 2年 3月	285000	供用	4B	備品
11011600	模型	ハンタロン用ボディー	00000204	個	23,580	平成 2年 3月	285000	供用	4B	備品
11042200	裁縫机	オカムラ 93696A 講師用	00004932	脚	204,374	昭和56年10月	285000	供用	4B	備品
11042200	裁縫机	オカムラ 93696E	00004933	脚	62,721	昭和56年10月	285000	供用	4B	備品
11042200	裁縫机	オカムラ 93696E	00004934	脚	62,721	昭和56年10月	285000	供用	4B	備品
11042200	裁縫机	オカムラ 93696E	00004935	脚	62,721	昭和56年10月	285000	供用	4B	備品
11042200	裁縫机	オカムラ 93696E	00004936	脚	62,721	昭和56年10月	285000	供用	4B	備品
11042200	裁縫机	オカムラ 93696E	00004937	脚	62,721	昭和56年10月	285000	供用	4B	備品
11042200	裁縫机	大西家具アロン台	00004938	脚	112,000	昭和57年 3月	285000	供用	4B	備品
11080600	シン	ジャノメ 電動682-PA	00000143	台	65,000	昭和57年 3月	285000	供用	4B	備品
11080600	シン	ジャノメ 電動682-PA	00000144	台	65,000	昭和57年 3月	285000	供用	4B	備品
11080600	シン	ジャノメ 電動682-PA	00000145	台	65,000	昭和57年 3月	285000	供用	4B	備品
11090900	黒板	コヨ BBR-36 GWX	00000977	台	32,400	昭和56年10月	285000	供用	4B	備品
11100300	コンピュータミシンM500	JANOME エクールM500	00011202	台	118,800	平成28年12月	285000	供用	4B	備品
11100300	高速直線ミシン800DR	JANOME コスチューラ800DR	00011204	台	106,920	平成28年12月	285000	供用	4B	備品
11042000	両袖机	オカムラ 銅製 D-303ZA	00002365	脚	56,481	昭和56年10月	285000	供用	4C	備品
11042000	両袖机	オカムラ 銅製 D-303ZA	00002366	脚	56,481	昭和56年10月	285000	供用	4C	備品
11042000	両袖机	オカムラ 銅製 D-303ZA	00002367	脚	56,481	昭和56年10月	285000	供用	4C	備品
11042000	両袖机	オカムラ 銅製 D-303ZA	00002368	脚	56,481	昭和56年10月	285000	供用	4C	備品
11042000	両袖机	オカムラ 銅製 D-303ZA	00002369	脚	56,481	昭和56年10月	285000	供用	4C	備品
11042000	両袖机	オカムラ 銅製 D-303ZA	00002370	脚	56,481	昭和56年10月	285000	供用	4C	備品
11042000	両袖机	オカムラ 銅製 D-303ZD	00002380	脚	51,925	昭和56年10月	285000	供用	4C	備品
11042000	両袖机	オカムラ 銅製 D-303ZD	00002381	脚	51,925	昭和56年10月	285000	供用	4C	備品
11042000	片袖机	オカムラ 銅製 D-314LL	00002405	脚	33,835	昭和56年10月	285000	供用	4C	備品
11042000	片袖机	オカムラ 銅製 D-314LL	00002406	脚	33,835	昭和56年10月	285000	供用	4C	備品
11042000	片袖机	オカムラ 銅製 D-314LL	00002407	脚	33,835	昭和56年10月	285000	供用	4C	備品
11044100	テーブル	アイチ メールセット900	00001307	脚	22,600	昭和56年10月	285000	供用	4C	備品
11044100	テーブル	天童 T-2088	00001310	脚	44,200	昭和56年10月	285000	供用	4C	備品
11044400	戸棚	イトーキ HLK-0618 食器棚	00016164	台	52,000	昭和56年12月	285000	供用	4C	備品
11044400	ファイリングキャビネット	オカムラモデュライン 4242AZ ガラス戸 横引き	00016182	基	31,050	昭和56年10月	285000	供用	4C	備品
11044400	ファイリングキャビネット	オカムラモデュライン 4242AZ ガラス戸 横引き	00016183	基	31,050	昭和56年10月	285000	供用	4C	備品
11044400	ファイリングキャビネット	オカムラモデュライン 4242AZ ガラス戸 横引き	00016184	基	31,050	昭和56年10月	285000	供用	4C	備品
11044400	ファイリングキャビネット	オカムラモデュライン 4242AZ ガラス戸 横引き	00016185	基	31,050	昭和56年10月	285000	供用	4C	備品
11044400	ファイリングキャビネット	オカムラモデュライン 4242ZZ スチール戸 横引き	00016190	基	24,012	昭和56年10月	285000	供用	4C	備品
11044400	ファイリングキャビネット	オカムラモデュライン 4242ZZ スチール戸 横引き	00016191	基	24,012	昭和56年10月	285000	供用	4C	備品
11044400	ファイリングキャビネット	オカムラモデュライン 4232ZZ スチール戸 両開き	00016201	基	23,253	昭和56年10月	285000	供用	4C	備品
11044400	ファイリングキャビネット	オカムラモデュライン 4232ZZ スチール戸 両開き	00016202	基	23,253	昭和56年10月	285000	供用	4C	備品
11044400	ファイリングキャビネット	オカムラモデュライン 4273ZO 引出し3段	00016211	基	44,367	昭和56年10月	285000	供用	4C	備品
11044400	ファイリングキャビネット	オカムラモデュライン 4273ZO 引出し3段	00016212	基	44,367	昭和56年10月	285000	供用	4C	備品
11044400	ファイリングキャビネット	オカムラモデュライン 4273ZO 引出し3段	00016213	基	44,367	昭和56年10月	285000	供用	4C	備品
11044400	ファイリングキャビネット	オカムラモデュライン 4273ZO 引出し3段	00016214	基	44,367	昭和56年10月	285000	供用	4C	備品
11044400	書庫	ウチダ 300-3006	00016219	台	23,400	平成10年 3月	285000	供用	4C	備品
11044400	ファイルキャビネット	オカムラ w456D620H740	00041598	台	31,320	令和元年 5月	285000	供用	4C	備品
11044500	飾り棚	天童 T-4029	00004311	台	202,000	昭和56年10月	285000	供用	4C	備品
11044700	ロッカー	天童 木製 T-4031	00005995	台	103,500	昭和56年10月	285000	供用	4C	備品
11044700	ロッカー	オカムラ 4226AZ	00005998	台	40,020	昭和56年10月	285000	供用	4C	備品
11044700	ロッカー	オカムラ 4226AZ	00005999	台	40,020	昭和56年10月	285000	供用	4C	備品
11044700	ロッカー	イトーキ 4人用 4L7T	00006020	台	20,000	昭和56年10月	285000	供用	4C	備品
11049900	ソファー	イトーキ(右肘)LEM-185-L55	00005472	脚	49,800	昭和61年 5月	285000	供用	4C	備品
11049900	ソファー	イトーキ(右肘)LEM-185-L55	00005473	脚	49,800	昭和61年 5月	285000	供用	4C	備品

11049900	ソファ	イトーキ(左肘)LEM-184-L55	00005474		脚	49,800	昭和61年 5月	285000	供用	4C	備品
11049900	ソファ	イトーキ(左肘)LEM-184-L55	00005475		脚	49,800	昭和61年 5月	285000	供用	4C	備品
11049900	ソファ	イトーキ(肘無)LEM-183-L55	00005476		脚	41,000	昭和61年 5月	285000	供用	4C	備品
11049900	ソファ	アイチ MiLC-1 3人用 肘付	00019279		脚	127,500	昭和56年10月	285000	供用	4C	備品
11050100	ワイヤレスアンブ	TOA WA2700-0セット	00004022		式	152,000	平成28年 9月	285000	供用	4C	備品
11050100	ワイヤレスマイク	ATW-T980B	00004023		式	120,960	平成28年12月	285000	供用	4C	備品
11050100	ワイヤレスマイクロホン	TOA ATIRT88	00004025		台	44,280	平成28年12月	285000	供用	4C	備品
11050100	無線機	TMC-D244CR	00004039		台	42,000	令和 2年 3月	285000	供用	4C	備品
11050100	無線機	TCP-D251C	00004040		台	28,000	令和 2年 3月	285000	供用	4C	備品
11050100	無線機	TCP-D251C	00004041		台	28,000	令和 2年 3月	285000	供用	4C	備品
11050100	無線機	TCP-D251C	00004042		台	28,000	令和 2年 3月	285000	供用	4C	備品
11050100	無線機	TCP-D251C	00004043		台	28,000	令和 2年 3月	285000	供用	4C	備品
11050100	無線機	TCP-D251C	00004044		台	28,000	令和 2年 3月	285000	供用	4C	備品
11050100	無線機	TCP-D251C	00004045		台	28,000	令和 2年 3月	285000	供用	4C	備品
11050100	無線機	TCP-D251C	00004046		台	28,000	令和 2年 3月	285000	供用	4C	備品
11050100	無線機	TCP-D251C	00004047		台	28,000	令和 2年 3月	285000	供用	4C	備品
11050100	無線機	TCP-D251C	00004048		台	28,000	令和 2年 3月	285000	供用	4C	備品
11050100	無線機	TCP-D251C	00004049		台	28,000	令和 2年 3月	285000	供用	4C	備品
11050100	無線機	TCP-D251C	00004050		台	28,000	令和 2年 3月	285000	供用	4C	備品
11050200	内線電話	PANASONIC VE-GP35-K	00001378		台	45,360	平成28年 8月	285000	供用	4C	備品
11050500	カセットデッキ/CDプレイヤー	TEAC AD-850	00003753		台	53,784	平成30年 1月	285000	供用	4C	備品
11050500	カセットデッキ/CDプレイヤー	TEAC AD-850	00003754		台	53,784	平成30年 1月	285000	供用	4C	備品
11050500	DVDプレーヤー	ソニー BDP-S1500	00003755		台	31,644	平成30年 3月	285000	供用	4C	備品
11050500	DVDプレーヤー	ソニー BDP-S1500	00003756		台	31,644	平成30年 3月	285000	供用	4C	備品
11050500	カセットデッキCDプレイヤー	TEACAD-850-S	00003824		台	31,800	令和 3年 1月	285000	供用	4C	備品
11050500	カセットデッキCDプレイヤー	TEACAD-850-S	00003825		台	31,800	令和 3年 1月	285000	供用	4C	備品
11059900	ワイヤレスマイクロホン	WM-P970	00005278		個	34,100	令和 3年 2月	285000	供用	4C	備品
11059900	ワイヤレスマイクロホン	WM-P970	00005279		個	34,100	令和 3年 2月	285000	供用	4C	備品
11079900	サーマルカメラ	(株)東亜産業 サーモナー-ジョースタンドタイプ	00001062		台	59,400	令和 3年 2月	285000	供用	4C	備品
11090900	黒板	コクヨ BBR-36 GWX	00000979		台	32,400	昭和56年10月	285000	供用	4C	備品
11090900	黒板	コクヨ BBR-36 GWX	00000980		台	32,400	昭和56年10月	285000	供用	4C	備品
11090900	黒板	コクヨ BBR-36 GWX	00000981		台	32,400	昭和56年10月	285000	供用	4C	備品
11090900	黒板	コクヨ BBR-36 GWX	00000982		台	32,400	昭和56年10月	285000	供用	4C	備品
11090900	黒板	コクヨ BB-K-266 GW1	00000983		台	42,000	昭和57年 3月	285000	供用	4C	備品
11090900	黒板	コクヨ BB-K-266 GW1	00000984		台	42,000	昭和57年 3月	285000	供用	4C	備品
11100100	茶釜	炉がま	00003814		個	20,200	昭和57年 3月	285000	供用	4C	備品
11100100	茶釜	炉がま	00003815		個	20,200	昭和57年 3月	285000	供用	4C	備品
11100100	茶釜	風炉先	00003816		個	20,000	昭和57年 3月	285000	供用	4C	備品
11100100	茶釜	風炉先	00003817		個	20,000	昭和57年 3月	285000	供用	4C	備品
11100100	茶釜	置炉	00003818		個	30,500	昭和57年 3月	285000	供用	4C	備品
11109900	スタント灰皿	ダイチ オールステンレス SK-3BS	00012309		個	27,200	昭和56年10月	285000	供用	4C	備品
11109900	スタント灰皿	ダイチ オールステンレス SK-3BS	00012310		個	27,200	昭和56年10月	285000	供用	4C	備品
11044100	テーブル	天童 T-2088 変形	00001314		脚	159,400	昭和56年10月	285000	供用	4D	備品
11044400	ファイリングキャビネット	オカムラモデュライン 4242AZ ガラス戸 横引き	00016186		基	31,050	昭和56年10月	285000	供用	4D	備品
11051000	20インチディスプレイ(プラス株式会社製-KPM-80V)	画面サイズ:W1720×H1080	00001120		台	38,016	平成28年 2月	285000	供用	4D	備品
11060100	電子オルガン	ヤマハ エレクトーン上下各49鍵	00001191		台	741,000	昭和56年10月	285000	供用	4D	備品
11060100	電子オルガン	ヤマハ エレクトーン上下各49鍵	00001192		台	741,000	昭和56年10月	285000	供用	4D	備品
11060100	電子オルガン	ヤマハ エレクトーン上下各49鍵	00001193		台	741,000	昭和56年10月	285000	供用	4D	備品
11060100	指揮台	東宝舞台 指揮者台	00001194		個	50,000	昭和56年10月	285000	供用	4D	備品
11060100	大太鼓	φ575 台付	00001282		個	750,000	昭和56年10月	285000	供用	4D	備品
11100700	展示パネル(株式会社ライオン事務器-LFP-D36YB)	版面寸法:W900×H1700・キャスト台付	00001714		台	49,680	平成28年 2月	285000	供用	4D	備品
11042200	作業机	アイチ SQ-11	00004939		脚	75,520	昭和56年10月	285000	供用	4E	備品
11042200	作業机	アイチ SQ-11	00004940		脚	75,520	昭和56年10月	285000	供用	4E	備品
11042200	作業机	アイチ SQ-11	00004941		脚	75,520	昭和56年10月	285000	供用	4E	備品
11042200	作業机	アイチ SQ-11	00004942		脚	75,520	昭和56年10月	285000	供用	4E	備品
11042200	作業机	アイチ SQ-11	00004943		脚	75,520	昭和56年10月	285000	供用	4E	備品
11042200	作業机	アイチ SQ-11	00004944		脚	75,520	昭和56年10月	285000	供用	4E	備品
11090900	黒板	コクヨ BBR-36 GWX	00000978		台	32,400	昭和56年10月	285000	供用	4E	備品
11101200	衣服掛	ダイチ HS-011 ホールスタンド	00000261		個	34,000	昭和56年10月	285000	供用	4E	備品
11042300	角イス	アイチ ニューグレイシー宴会用	00005460		脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	4F	備品
11042300	角イス	アイチ ニューグレイシー宴会用	00005461		脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	4F	備品
11042300	角イス	アイチ ニューグレイシー宴会用	00005462		脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	4F	備品
11042300	角イス	アイチ ニューグレイシー宴会用	00005463		脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	4F	備品
11042300	角イス	アイチ ニューグレイシー宴会用	00005464		脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	4F	備品
11042300	角イス	アイチ ニューグレイシー宴会用	00005465		脚	20,100	昭和56年10月	285000	供用	4F	備品
11044400	ファイリングキャビネット	オカムラモデュライン 4236ZZ スチール戸 両開き	00016173		基	36,639	昭和56年10月	285000	供用	4F	備品
11044400	ファイリングキャビネット	オカムラモデュライン 4242ZZ スチール戸 横引き	00016192		基	24,012	昭和56年10月	285000	供用	4F	備品
11044400	ファイリングキャビネット	オカムラモデュライン 4232ZZ スチール戸 両開き	00016203		基	23,253	昭和56年10月	285000	供用	4F	備品
11051000	19インチディスプレイ(プラス株式会社製-RS-100V)	画面サイズ:W2154×H1346	00001202		台	74,520	平成30年 3月	285000	供用	4F	備品
11051000	19インチディスプレイ(プラス株式会社製-RS-100V)	画面サイズ:W2154×H1346	00001280		台	74,520	平成31年 3月	285000	供用	4F	備品
11051000	19インチディスプレイ(プラス株式会社製-RS-100V)	画面サイズ:W2154×H1346	00001281		台	74,520	平成31年 3月	285000	供用	4F	備品
11059900	液晶モニター(65型)	ソニー(株) KJ-65X8000H	00005236		台	176,000	令和 3年 1月	285000	供用	4F	備品
11059900	液晶モニター(65型)	ソニー(株) KJ-65X8000H	00005237		台	176,000	令和 3年 1月	285000	供用	4F	備品
11059900	カメラ内蔵USBスピーカーフォン	サンワサプライ(株) CMS-V47BK	00005247		台	43,450	令和 3年 1月	285000	供用	4F	備品
11059900	カメラ内蔵USBスピーカーフォン	サンワサプライ(株) CMS-V47BK	00005248		台	43,450	令和 3年 1月	285000	供用	4F	備品
11059900	テレビスタンド(ハイタイプ・キャスター付き)	サンワサプライ(株) 100-PL008	00005258		台	24,200	令和 3年 1月	285000	供用	4F	備品
11059900	テレビスタンド(ハイタイプ・キャスター付き)	サンワサプライ(株) 100-PL008	00005259		台	24,200	令和 3年 1月	285000	供用	4F	備品
11044400	戸棚	イトーキ HNG-63Y 食器棚	00016168		台	22,500	昭和56年12月	285000	供用	4G	備品
11044400	戸棚	イトーキ HNG-63Y 食器棚	00016169		台	22,500	昭和56年12月	285000	供用	4G	備品

11044400	戸棚	イトキ HN-63Y 食器棚	00016170	台	20,000	昭和56年12月	285000	供用	4G	備品
11012100	掛軸	福本積應	00000023	個	45,000	平成 2年 3月	285000	供用	4I	備品
11089900	電気炉	ヒロタ 七宝 1.5Kw	00000451	個	83,200	昭和57年 3月	285000	供用	4I	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004765	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	4K	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004766	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	4K	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004767	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	4K	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004768	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	4K	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004769	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	4K	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004770	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	4K	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004771	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	4K	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004772	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	4K	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004773	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	4K	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004774	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	4K	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004775	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	4K	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004776	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	4K	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450LB 折りたたみ幕板あり	00004859	脚	42,880	昭和56年10月	285000	供用	4K	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450LB 折りたたみ幕板あり	00004860	脚	42,880	昭和56年10月	285000	供用	4K	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450LB 折りたたみ幕板あり	00004861	脚	42,880	昭和56年10月	285000	供用	4K	備品
11042200	教卓	アイチ S-2	00004928	脚	46,000	昭和56年10月	285000	供用	4K	備品
11044100	テーブル	天童 T-2088	00001311	脚	44,200	昭和56年10月	285000	供用	4K	備品
11101200	衣服掛	ダイチ HS-011 ホールスタンド	00000262	個	34,000	昭和56年10月	285000	供用	4K	備品
11109900	屑入れ	ダイチ オールステンレス DS106AS	00012264	個	31,500	昭和56年10月	285000	供用	4K	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004777	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	4L	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004778	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	4L	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004779	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	4L	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004780	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	4L	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004781	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	4L	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004782	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	4L	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004783	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	4L	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004784	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	4L	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004785	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	4L	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004786	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	4L	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004787	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	4L	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004788	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	4L	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450LB 折りたたみ幕板あり	00004862	脚	42,880	昭和56年10月	285000	供用	4L	備品
11100800	救助袋	斎田工業 13m VSS	00001266	枚	415,000	昭和56年10月	285000	供用	4L	備品
11101200	衣服掛	ダイチ HS-011 ホールスタンド	00000263	個	34,000	昭和56年10月	285000	供用	4L	備品
11109900	屑入れ	ダイチ オールステンレス DS106AS	00012265	個	31,500	昭和56年10月	285000	供用	4L	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004789	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	4M	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004790	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	4M	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004791	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	4M	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004792	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	4M	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004793	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	4M	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004794	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	4M	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004795	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	4M	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004796	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	4M	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004797	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	4M	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004798	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	4M	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004799	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	4M	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004800	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	4M	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450LB 折りたたみ幕板あり	00004863	脚	42,880	昭和56年10月	285000	供用	4M	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450LB 折りたたみ幕板あり	00004864	脚	42,880	昭和56年10月	285000	供用	4M	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450LB 折りたたみ幕板あり	00004865	脚	42,880	昭和56年10月	285000	供用	4M	備品
11101200	衣服掛	ダイチ HS-011 ホールスタンド	00000264	個	34,000	昭和56年10月	285000	供用	4M	備品
11109900	屑入れ	ダイチ オールステンレス DS106AS	00012266	個	31,500	昭和56年10月	285000	供用	4M	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004801	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	4N	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450L 折りたたみ幕板なし	00004802	脚	33,280	昭和56年10月	285000	供用	4N	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450LB 折りたたみ幕板あり	00004866	脚	42,880	昭和56年10月	285000	供用	4N	備品
11042200	会議机	アイチ CT-450LB 折りたたみ幕板あり	00004867	脚	42,880	昭和56年10月	285000	供用	4N	備品
11044400	保管庫	イトキ HG36N	00016155	台	26,000	昭和56年10月	285000	供用	4O	備品
11044400	フアイリングキャビネット	オカムラモデュライン 4273ZO 引出し3段	00016215	基	44,367	昭和56年10月	285000	供用	4O	備品
11044600	カートトレー	内田洋行 315-3812 A4	00001492	台	21,670	昭和57年 3月	285000	供用	4O	備品
11044600	カートトレー	内田洋行 315-3812 B4	00001493	台	23,760	昭和57年 3月	285000	供用	4P	備品
11044400	フアイリングキャビネット	オカムラモデュライン 4236ZZ 両開き	00016174	基	36,639	昭和56年10月	285000	供用	4Q	備品
11050600	映写機	LX-2200: 16mm	00000023	台	1,820,000	昭和57年 3月	285000	供用	4Q	備品
11050600	映写機	LX-2200: 16mm	00000131	台	1,820,000	昭和57年 3月	285000	供用	4Q	備品
11050600	映写機(器具)	エルモ 映写機16ミリズームコンバータレンズ	00000975	台	25,000	昭和56年10月	285000	供用	4Q	備品
11050600	映写機(器具)	エルモ 映写機16ミリズームコンバータレンズ	00000976	台	25,000	昭和56年10月	285000	供用	4Q	備品
11050600	映写機(器具)	エルモ 映写機16ミリスコープレンズ	00000977	台	41,500	昭和56年10月	285000	供用	4Q	備品
11050600	映写機(器具)	エルモ 映写機16ミリ長尺巻返機	00000978	台	74,500	昭和56年10月	285000	供用	4Q	備品
11050600	映写機(器具)	エルモ 映写機16ミリテークスライダ	00000979	台	34,000	昭和56年10月	285000	供用	4Q	備品
11050600	映写機(器具)	エルモ 映写機16ミリリール1800(2時間30分)	00000980	台	45,500	昭和56年10月	285000	供用	4Q	備品
11050600	映写機(器具)	エルモ 映写機16ミリリール1800(2時間30分)	00000981	台	45,500	昭和56年10月	285000	供用	4Q	備品
11050600	映写機(器具)	エルモ 映写機16ミリケノン2K 予備ランプ	00000982	台	99,000	昭和56年10月	285000	供用	4Q	備品
11050600	映写機(器具)	エルモ 映写機16ミリ16-CL ケノンAV	00000983	台	422,500	昭和56年10月	285000	供用	4Q	備品
11050600	映写機(器具)	エルモ 映写機16ミリシネスコレンズ	00000984	台	41,500	昭和56年10月	285000	供用	4Q	備品
11050600	映写機(器具)	エルモ 映写機16ミリケノン250W 予備ランプ	00000985	台	26,500	昭和56年10月	285000	供用	4Q	備品
11042000	片袖机	オカムラ 銅製 D-314LL	00002408	脚	33,835	昭和56年10月	285000	供用	5A	備品
11042300	回転イス	コトキ 布紺 肘付	00005223	脚	40,300	昭和56年10月	285000	供用	5A	備品

11044400	戸棚	トーキ HLK-0618 食器棚	00016165	台	52,000	昭和56年12月	285000	供用	5A	備品
11044700	ロッカー	トーキ 4人用 4L7T	00006021	台	20,000	昭和56年10月	285000	供用	5A	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール 1人用 肘なし	00019218	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	5A	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール 1人用 肘なし	00019219	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	5A	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール 1人用 肘なし	00019220	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	5A	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール 1人用 肘なし	00019221	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	5A	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール 1人用 肘なし	00019222	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	5A	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール 1人用 肘なし	00019223	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	5A	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール 1人用 肘なし	00019224	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	5A	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール 1人用 肘なし	00019225	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	5A	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール 1人用 肘なし	00019226	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	5A	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール 1人用 肘なし	00019227	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	5A	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール 1人用 肘なし	00019228	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	5A	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール 1人用 肘なし	00019229	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	5A	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール 1人用 肘なし	00019230	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	5A	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール 1人用 肘なし	00019231	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	5A	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール 1人用 肘なし	00019232	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	5A	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール 1人用 肘なし	00019233	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	5A	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール 1人用 肘なし	00019234	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	5A	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール 1人用 肘なし	00019235	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	5A	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール 1人用 肘なし	00019236	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	5A	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール 1人用 肘なし	00019237	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	5A	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール 1人用 肘なし	00019238	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	5A	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール 1人用 肘なし	00019239	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	5A	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール 1人用 肘なし	00019240	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	5A	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール 1人用 肘なし	00019241	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	5A	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール 1人用 肘なし	00019242	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	5A	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール 1人用 肘なし	00019243	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	5A	備品
11049900	ソファ	天童 T5074 ビニール 1人用 肘なし	00019244	脚	35,800	昭和56年10月	285000	供用	5A	備品
11044500	整理棚	内田洋行 345-1022	00004296	台	44,100	昭和57年 3月	285000	供用	5B	備品
11051000	プロジェクター	仕様書のとおり	00001025	式	168,000	平成26年 2月	285000	供用	5B	備品
11059900	液晶モニター (65型)	ソニー(株) KJ-65X8000H	00005238	台	176,000	令和 3年 1月	285000	供用	5B	備品
11059900	カメラ内蔵USBスピーカーフォン	サンワサプライ(株) CMS-V47BK	00005249	台	43,450	令和 3年 1月	285000	供用	5B	備品
11059900	テレビスタンド(ハイタイプ・キャスター付き)	サンワサプライ(株) 100-PL008	00005260	台	24,200	令和 3年 1月	285000	供用	5B	備品
11044100	テーブル	天童 T-2015T	00001301	脚	52,700	昭和56年10月	285000	供用	5C	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019165	脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	5C	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019166	脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	5C	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019167	脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	5C	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019168	脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	5C	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019169	脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	5C	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019170	脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	5C	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019171	脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	5C	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019172	脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	5C	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019173	脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	5C	備品
11049900	ソファ	天童 T5048T 1人用 肘付	00019174	脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	5C	備品
11049900	ソファ	天童 T5049T 3人用 肘付	00019184	脚	162,500	昭和56年10月	285000	供用	5C	備品
11049900	ソファ	天童 T5049T 3人用 肘付	00019185	脚	162,500	昭和56年10月	285000	供用	5C	備品
11049900	ソファ	天童 T5049T 3人用 肘付	00019186	脚	162,500	昭和56年10月	285000	供用	5C	備品
11049900	ソファ	天童 T5049T 3人用 肘付	00019187	脚	162,500	昭和56年10月	285000	供用	5C	備品
11049900	ソファ	天童 T5049T 3人用 肘付	00019188	脚	162,500	昭和56年10月	285000	供用	5C	備品
11049900	長イス	天童 T-5049変形 ビニール	00019321	脚	143,900	昭和56年10月	285000	供用	5C	備品
11049900	長イス	天童 T-5049変形 ビニール	00019322	脚	143,900	昭和56年10月	285000	供用	5C	備品
11049900	長イス	天童 T-5049変形 ビニール	00019323	脚	143,900	昭和56年10月	285000	供用	5C	備品
11049900	長イス	天童 T-5049変形 ビニール	00019324	脚	143,900	昭和56年10月	285000	供用	5C	備品
11049900	長イス	天童 T-5049変形 ビニール	00019325	脚	143,900	昭和56年10月	285000	供用	5C	備品
11109900	プラントボックス	DF315S	00012257	台	49,000	昭和56年10月	285000	供用	5C	備品
11109900	プラントボックス	DF315S	00012258	台	49,000	昭和56年10月	285000	供用	5C	備品
11109900	プラントボックス	DF315S	00012259	台	49,000	昭和56年10月	285000	供用	5C	備品
11109900	屑入れ	ダイチ オールステンレス DS106AS	00012267	個	31,500	昭和56年10月	285000	供用	5C	備品
11051000	パナソニック方式フロアタイプスクリーン(RS-100V)	画面サイズ:W2154×H1346	00001203	台	74,520	平成30年 3月	285000	供用	5D	備品
11059900	液晶ディスプレイ(パナソニック TH-43LFB8J)	43v型・画面有効寸法 940×529mm	00004725	台	85,320	平成30年 3月	285000	供用	5D	備品
11059900	液晶ディスプレイ(パナソニック TH-55LFB8J)	55v型・画面有効寸法 1209×680mm	00004899	台	194,184	平成31年 3月	285000	供用	5D	備品
11099900	サンワサプライ ディスプレイスタンド(CR-PL12K)	W780×D724×H1715mm	00003107	台	46,440	平成30年 3月	285000	供用	5D	備品
11049900	ソファ	アイチ ムルセト ビニール 3人用	00019295	脚	103,000	昭和56年10月	285000	供用	5E	備品
11051100	テレビ受像器	ビクター C-21B1	00000826	台	73,000	平成 2年 3月	285000	供用	5E	備品
11109000	三面鏡	鏡 1200×1800	00001437	個	46,000	昭和57年 3月	285000	供用	5E	備品
11044400	戸棚	トーキ HLK-0618 食器棚	00016166	台	52,000	昭和56年12月	285000	供用	5F	備品
11042200	会議机	天童 1600×700×700	00004890	脚	223,000	昭和56年10月	285000	供用	5G	備品
11042200	会議机	天童 1600×700×700	00004891	脚	223,000	昭和56年10月	285000	供用	5G	備品
11042200	会議机	天童 1600×700×700	00004892	脚	223,000	昭和56年10月	285000	供用	5G	備品
11042200	会議机	天童 1600×700×700	00004893	脚	223,000	昭和56年10月	285000	供用	5G	備品
11042200	会議机	天童 1600×700×700	00004894	脚	223,000	昭和56年10月	285000	供用	5G	備品
11042200	会議机	天童 1600×700×700	00004895	脚	223,000	昭和56年10月	285000	供用	5G	備品
11042200	会議机	天童 1600×700×700	00004896	脚	223,000	昭和56年10月	285000	供用	5G	備品
11042200	会議机	天童 1600×700×700	00004897	脚	223,000	昭和56年10月	285000	供用	5G	備品
11042200	会議机	天童 1600×700×700	00004898	脚	223,000	昭和56年10月	285000	供用	5G	備品
11042200	会議机	天童 1600×700×700	00004899	脚	223,000	昭和56年10月	285000	供用	5G	備品
11042200	会議机	天童 1600×700×700	00004900	脚	223,000	昭和56年10月	285000	供用	5G	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005120	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5G	備品

[illegible]

11042200	会議机	アイチ CT-450LB 折りたたみ 幕板あり	00004879	脚	42,880	昭和56年10月	285000	供用	5J	備品
11042200	教卓	アイチ S-2	00004931	脚	46,000	昭和56年10月	285000	供用	5J	備品
11101200	衣服掛	グイチ HS-011 ホールスタン	00000267	個	34,000	昭和56年10月	285000	供用	5J	備品
11109900	屑入れ	グイチ オールステルス DS106AS	00012271	個	31,500	昭和56年10月	285000	供用	5J	備品
11042200	会議机	天童 1600×700×700	00004901	脚	223,000	昭和56年10月	285000	供用	5K	備品
11042200	会議机	天童 1600×700×700	00004902	脚	223,000	昭和56年10月	285000	供用	5K	備品
11042200	会議机	天童 1600×700×700	00004903	脚	223,000	昭和56年10月	285000	供用	5K	備品
11042200	会議机	天童 1600×700×700	00004904	脚	223,000	昭和56年10月	285000	供用	5K	備品
11042200	会議机	天童 1600×700×700	00004905	脚	223,000	昭和56年10月	285000	供用	5K	備品
11042200	会議机	天童 1400×700×700	00004924	脚	210,000	昭和56年10月	285000	供用	5K	備品
11042200	会議机	天童 1400×700×700	00004925	脚	210,000	昭和56年10月	285000	供用	5K	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005140	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5K	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005141	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5K	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005142	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5K	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005143	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5K	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005144	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5K	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005145	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5K	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005146	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5K	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005147	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5K	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005148	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5K	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005149	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5K	備品
11109900	屑入れ	グイチ オールステルス DS106AS	00012272	個	31,500	昭和56年10月	285000	供用	5K	備品
11042200	会議机	天童 マイク1本付 R付	00004880	脚	370,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042200	会議机	天童 マイク1本付 R付	00004881	脚	370,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042200	会議机	天童 マイク1本付 R付	00004882	脚	370,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042200	会議机	天童 マイク1本付 R付	00004883	脚	370,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042200	会議机	天童 550×450×600	00004884	脚	240,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042200	会議机	天童 550×450×600	00004885	脚	240,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042200	会議机	天童 550×450×600	00004886	脚	240,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042200	会議机	天童 550×450×600	00004887	脚	240,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042200	会議机	天童 550×450×600	00004888	脚	240,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042200	会議机	天童 550×450×600	00004889	脚	240,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005150	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005151	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005152	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005153	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005154	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005155	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005156	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005157	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005158	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005159	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005160	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005161	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005162	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005163	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005164	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005165	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005166	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005167	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005168	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005169	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005170	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005171	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005172	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005173	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005174	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005175	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005176	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005177	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005178	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005179	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005180	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005181	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005182	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005183	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005184	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005185	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005186	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005187	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005188	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005189	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005190	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005191	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005192	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005193	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005194	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005195	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	角イス	天童 布(黒)	00005260	脚	66,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品

11042300	角イス	天童 布(黒)	00005261	脚	66,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	角イス	天童 布(黒)	00005262	脚	66,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	角イス	天童 布(黒)	00005263	脚	66,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	角イス	天童 布(黒)	00005264	脚	66,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	角イス	天童 布(黒)	00005265	脚	66,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	角イス	天童 布(黒)	00005266	脚	66,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	角イス	天童 布(黒)	00005267	脚	66,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	角イス	天童 布(黒)	00005268	脚	66,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	角イス	天童 布(黒)	00005269	脚	66,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	角イス	天童 布(黒)	00005270	脚	66,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	角イス	天童 布(黒)	00005271	脚	66,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	角イス	天童 布(黒)	00005272	脚	66,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	角イス	天童 布(黒)	00005273	脚	66,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042300	角イス	天童 布(黒)	00005274	脚	66,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11044000	講演台	天童 900×630×1500	00000472	脚	260,000	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11044100	テーブル	天童 T-2061T	00001350	脚	25,600	昭和56年10月	285000	供用	5L	備品
11042200	会議机	天童 1600×700×700	00004906	脚	223,000	昭和56年10月	285000	供用	5M	備品
11042200	会議机	天童 1600×700×700	00004907	脚	223,000	昭和56年10月	285000	供用	5M	備品
11042200	会議机	天童 1600×700×700	00004908	脚	223,000	昭和56年10月	285000	供用	5M	備品
11042200	会議机	天童 1600×700×700	00004909	脚	223,000	昭和56年10月	285000	供用	5M	備品
11042200	会議机	天童 1600×700×700	00004910	脚	223,000	昭和56年10月	285000	供用	5M	備品
11042200	会議机	天童 1400×700×700	00004926	脚	210,000	昭和56年10月	285000	供用	5M	備品
11042200	会議机	天童 1400×700×700	00004927	脚	210,000	昭和56年10月	285000	供用	5M	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005196	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5M	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005197	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5M	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005198	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5M	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005199	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5M	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005200	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5M	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005201	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5M	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005202	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5M	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005203	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5M	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005204	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5M	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005205	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	5M	備品
11044100	テーブル	天童 T-2061T	00001351	脚	25,600	昭和56年10月	285000	供用	5M	備品
11049900	ソファー	天童 T5048T 1人用 肘付	00019175	脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	6A	備品
11049900	ソファー	天童 T5048T 1人用 肘付	00019176	脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	6A	備品
11049900	ソファー	天童 T5048T 1人用 肘付	00019177	脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	6A	備品
11049900	ソファー	天童 T5048T 1人用 肘付	00019178	脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	6A	備品
11049900	ソファー	天童 T5048T 1人用 肘付	00019179	脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	6A	備品
11049900	ソファー	天童 T5048T 1人用 肘付	00019180	脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	6A	備品
11049900	ソファー	天童 T5048T 1人用 肘付	00019181	脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	6A	備品
11049900	ソファー	天童 T5048T 1人用 肘付	00019182	脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	6A	備品
11044400	戸棚	トキ HLK-0618 食器棚	00016167	台	52,000	昭和56年12月	285000	供用	6B	備品
11044400	戸棚	アイチ DB-7	00016172	台	182,470	昭和56年10月	285000	供用	6B	備品
11042000	両袖机	オカムラ 銅製 D-303ZA	00002371	脚	56,481	昭和56年10月	285000	供用	6C	備品
11042000	両袖机	オカムラ 銅製 D-303ZD	00002382	脚	51,925	昭和56年10月	285000	供用	6C	備品
11042000	片袖机	オカムラ 銅製 D-314LL	00002409	脚	33,835	昭和56年10月	285000	供用	6C	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005206	脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	6C	備品
11042300	回転イス	コトブキ 布紺 肘付	00005224	脚	40,300	昭和56年10月	285000	供用	6C	備品
11042300	回転イス	コトブキ 布紺 肘付	00005225	脚	40,300	昭和56年10月	285000	供用	6C	備品
11044400	ファイリングキャビネット	オカムラモデュライン 4236ZZ 両開き	00016175	基	36,639	昭和56年10月	285000	供用	6C	備品
11044400	ファイリングキャビネット	オカムラモデュライン 4242AZ ガラス戸 横引き	00016187	基	31,050	昭和56年10月	285000	供用	6C	備品
11044400	ファイリングキャビネット	オカムラモデュライン 4242ZZ スチール戸 横引き	00016193	基	24,012	昭和56年10月	285000	供用	6C	備品
11044400	ファイリングキャビネット	オカムラモデュライン 4232ZZ スチール戸 両開き	00016204	基	23,253	昭和56年10月	285000	供用	6C	備品
11044400	ファイリングキャビネット	オカムラモデュライン 4273ZO 引出し3段	00016216	基	44,367	昭和56年10月	285000	供用	6C	備品
11049900	ソファー	アイチ メルセット ビニール 1人用	00019288	脚	32,400	昭和56年10月	285000	供用	6C	備品
11049900	ソファー	アイチ メルセット ビニール 1人用	00019289	脚	32,400	昭和56年10月	285000	供用	6C	備品
11049900	ソファー	アイチ メルセット ビニール 1人用	00019290	脚	32,400	昭和56年10月	285000	供用	6C	備品
11049900	ソファー	アイチ メルセット ビニール 1人用	00019291	脚	32,400	昭和56年10月	285000	供用	6C	備品
11042000	両袖机	オカムラ 銅製 D-303ZA	00002372	脚	56,481	昭和56年10月	285000	供用	6D	備品
11042000	両袖机	オカムラ 銅製 D-303ZA	00002373	脚	56,481	昭和56年10月	285000	供用	6D	備品
11042000	両袖机	オカムラ 銅製 D-303ZD	00002383	脚	51,925	昭和56年10月	285000	供用	6D	備品
11042000	両袖机	オカムラ 銅製 D-303ZD	00002384	脚	51,925	昭和56年10月	285000	供用	6D	備品
11042000	両袖机	オカムラ 銅製 D-303ZD	00002385	脚	51,925	昭和56年10月	285000	供用	6D	備品
11042000	両袖机	オカムラ 銅製 D-303ZD	00002386	脚	51,925	昭和56年10月	285000	供用	6D	備品
11042300	回転イス	コトブキ 布紺 肘付	00005226	脚	40,300	昭和56年10月	285000	供用	6D	備品
11042300	回転イス	コトブキ 布紺 肘付	00005227	脚	40,300	昭和56年10月	285000	供用	6D	備品
11042300	回転イス	コトブキ 布紺 肘付	00005228	脚	40,300	昭和56年10月	285000	供用	6D	備品
11042300	回転イス	コトブキ 布紺 肘付	00005229	脚	40,300	昭和56年10月	285000	供用	6D	備品
11042300	回転イス	コトブキ 布紺 肘付	00005230	脚	40,300	昭和56年10月	285000	供用	6D	備品
11044400	ファイリングキャビネット	オカムラモデュライン 4232ZZ スチール戸 両開き	00016205	基	23,253	昭和56年10月	285000	供用	6D	備品
11044400	ファイリングキャビネット	オカムラモデュライン 4232ZZ スチール戸 両開き	00016206	基	23,253	昭和56年10月	285000	供用	6D	備品
11044400	ファイリングキャビネット	オカムラモデュライン 4242ZZ スチール戸 横引き	00016194	基	24,012	昭和56年10月	285000	供用	6E	備品
11044400	ファイリングキャビネット	オカムラモデュライン 4232ZZ スチール戸 両開き	00016207	基	23,253	昭和56年10月	285000	供用	6E	備品
11100500	ついたて	ホートク ロッシー三つ折キャスター付	00001835	基	62,350	昭和57年 3月	285000	供用	6E	備品
11100500	ついたて	ホートク ロッシー三つ折キャスター付	00001836	基	62,350	昭和57年 3月	285000	供用	6E	備品
11042000	両袖机	オカムラ 銅製 D-303ZD	00002387	脚	51,925	昭和56年10月	285000	供用	6F	備品
11042300	腰掛	コトブキ FRP7028Fu	00005484	脚	36,220	昭和56年10月	285000	供用	6G	備品
11042300	腰掛	コトブキ FRP7028Fu	00005485	脚	36,220	昭和56年10月	285000	供用	6G	備品

11042300	腰掛	コブキ FRP7028Fu	00005486		脚	36,220	昭和56年10月	285000	供用	6G	備品
11044000	閲覧机	オカムラ 木製キャレルデスク	00000475		脚	42,411	昭和56年10月	285000	供用	6G	備品
11044000	閲覧机	オカムラ 木製キャレルデスク	00000476		脚	42,411	昭和56年10月	285000	供用	6G	備品
11044000	閲覧机	オカムラ 木製キャレルデスク	00000477		脚	42,411	昭和56年10月	285000	供用	6G	備品
11044000	閲覧机	オカムラ 木製キャレルデスク	00000478		脚	42,411	昭和56年10月	285000	供用	6G	備品
11044000	閲覧机	オカムラ 木製キャレルデスク	00000479		脚	42,411	昭和56年10月	285000	供用	6G	備品
11044000	閲覧机	オカムラ 木製キャレルデスク	00000480		脚	42,411	昭和56年10月	285000	供用	6G	備品
11044100	テーブル	天童 T-6085 変形	00001298		脚	75,000	昭和56年10月	285000	供用	6G	備品
11042000	両袖机	オカムラ 銅製 D-303ZD	00002388		脚	51,925	昭和56年10月	285000	供用	6H	備品
11042000	両袖机	オカムラ 銅製 D-303ZD	00002389		脚	51,925	昭和56年10月	285000	供用	6H	備品
11042000	両袖机	オカムラ 銅製 D-303ZD	00002390		脚	51,925	昭和56年10月	285000	供用	6H	備品
11042000	両袖机	オカムラ 銅製 D-303ZD	00002391		脚	51,925	昭和56年10月	285000	供用	6H	備品
11042300	回転イス	コブキ 布紺 肘付	00005231		脚	40,300	昭和56年10月	285000	供用	6H	備品
11042300	回転イス	コブキ 布紺 肘付	00005232		脚	40,300	昭和56年10月	285000	供用	6H	備品
11042300	回転イス	コブキ 布紺 肘付	00005233		脚	40,300	昭和56年10月	285000	供用	6H	備品
11042300	回転イス	コブキ 布紺 肘付	00005234		脚	40,300	昭和56年10月	285000	供用	6H	備品
11042300	腰掛	コブキ FRP7028Fu	00005487		脚	36,220	昭和56年10月	285000	供用	6H	備品
11042300	腰掛	コブキ FRP7028Fu	00005488		脚	36,220	昭和56年10月	285000	供用	6H	備品
11042300	腰掛	コブキ FRP7028Fu	00005489		脚	36,220	昭和56年10月	285000	供用	6H	備品
11042300	腰掛	コブキ FRP7028Fu	00005490		脚	36,220	昭和56年10月	285000	供用	6H	備品
11042300	腰掛	コブキ FRP7028Fu	00005491		脚	36,220	昭和56年10月	285000	供用	6H	備品
11042300	腰掛	コブキ FRP7028Fu	00005492		脚	36,220	昭和56年10月	285000	供用	6H	備品
11042300	腰掛	コブキ FRP7028Fu	00005493		脚	36,220	昭和56年10月	285000	供用	6H	備品
11042300	腰掛	コブキ FRP7028Fu	00005494		脚	36,220	昭和56年10月	285000	供用	6H	備品
11042300	腰掛	コブキ FRP7028Fu	00005495		脚	36,220	昭和56年10月	285000	供用	6H	備品
11044100	テーブル	アイチ メルセット1200	00001306		脚	25,000	昭和56年10月	285000	供用	6H	備品
11044500	本棚	木原 ビジョンホール	00004312		基	270,000	昭和57年 3月	285000	供用	6H	備品
11049900	ソファー	天童 T5048T 1人用 肘付	00019183		脚	63,900	昭和56年10月	285000	供用	6H	備品
11101000	シート DX-S3060Lステンレスフレーム	3, 000mm×6, 000mm	00001318		張	185,900	令和 2年 3月	285000	供用	6I	備品
11042000	片袖机	オカムラ 銅製 D-314LL	00002410		脚	33,835	昭和56年10月	285000	供用	6L	備品
11042000	片袖机	オカムラ 銅製 D-314LL	00002411		脚	33,835	昭和56年10月	285000	供用	6M	備品
11109900	屑入れ	ダイチ オールステンレス DS106AS	00012273		個	31,500	昭和56年10月	285000	供用	6N	備品
11109900	屑入れ	ダイチ オールステンレス DS106AS	00012274		個	31,500	昭和56年10月	285000	供用	6N	備品
11109900	屑入れ	ダイチ オールステンレス DS106AS	00012275		個	31,500	昭和56年10月	285000	供用	6N	備品
11109900	屑入れ	ダイチ オールステンレス DS106AS	00012276		個	31,500	昭和56年10月	285000	供用	6N	備品
11109900	スタント灰皿	ダイチ オールステンレス SK-3BS	00012307		個	27,200	昭和56年10月	285000	供用	6N	備品
11109900	スタント灰皿	ダイチ オールステンレス SK-3BS	00012311		個	27,200	昭和56年10月	285000	供用	6N	備品
11042300	回転イス	コブキ 布紺 肘付	00005235		脚	40,300	昭和56年10月	285000	供用	6O	備品
11042300	回転イス	コブキ 布紺 肘付	00005236		脚	40,300	昭和56年10月	285000	供用	6O	備品
11042300	回転イス	コブキ 布紺 肘付	00005237		脚	40,300	昭和56年10月	285000	供用	6O	備品
11042300	回転イス	コブキ 布紺 肘付	00005238		脚	40,300	昭和56年10月	285000	供用	6O	備品
11042300	回転イス	コブキ 布紺 肘付	00005239		脚	40,300	昭和56年10月	285000	供用	6O	備品
11049900	ソファー	アイチ MILC-1 1人用 肘付	00019278		脚	123,000	昭和56年10月	285000	供用	6O	備品
11049900	ソファー	アイチ MILC-1 3人用 肘付	00019280		脚	127,500	昭和56年10月	285000	供用	6O	備品
11049900	ソファー	アイチ メルセット ビニール 1人用	00019292		脚	32,400	昭和56年10月	285000	供用	6O	備品
11049900	ソファー	アイチ メルセット ビニール 1人用	00019293		脚	32,400	昭和56年10月	285000	供用	6O	備品
11042000	両袖机	オカムラ 銅製 D-303ZD	00002393		脚	51,925	昭和56年10月	285000	供用	6P	備品
11042000	両袖机	オカムラ 銅製 D-303ZD	00002394		脚	51,925	昭和56年10月	285000	供用	6P	備品
11042300	回転イス	天童 キャスター付 布	00005207		脚	159,000	昭和56年10月	285000	供用	6P	備品
11049900	ソファー	アイチ MILC-1 3人用 肘付	00019281		脚	127,500	昭和56年10月	285000	供用	6P	備品
11042200	作業机	木原 8020 製本作業台	00004945		脚	144,000	昭和56年10月	285000	供用	6Q	備品

川崎市立労働会館管理運営要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、川崎市立労働会館（以下「会館」という。）の管理運営について、川崎市立労働会館条例（昭和26年川崎市条例第73号。以下「条例」という。）及び川崎市立労働会館条例施行規則（昭和26年川崎市規則第29号。以下「規則」という。）で定めるもののほか必要な事項を定めるものとする。

(申請等の受付)

第2条 条例及び規則に基づく申請及び届出の受付時間は、開館日の午前8時30分から午後8時30分までとする。ただし、川崎市公共施設利用予約システム（以下「予約システム」という）を利用する場合にあっては、別に定めるところによる。

(利用許可の申請の受付順位)

第3条 利用許可の申請の受付順位は、申請の順とする。ただし、申請が同時の場合は、会館の設置目的に沿って利用するものを優先し、その他の利用の場合は、抽選による。なお、予約システムを利用する場合にあっては、別に定めるところによる。

(利用料金の減免)

第4条 条例第16条の規定による利用料金の減免の基準は、次に定めるとおりとする。ただし、市長が特別の理由があると認める場合は、この限りでない。

(1) 免除

- ア 川崎市が経済労働施策として自ら使用するとき。
- イ 川崎市が、川崎市内外にむけて川崎市のイメージアップを図るなどのために、市民を挙げて実施する事業に使用するとき。
- ウ 川崎市が災害その他緊急事態の発生により応急施設として短期間使用するとき。
- エ 健康管理室、第4交流室又は第5交流室を児童スペースとして使用するとき。

(2) 減額（50%減額）

- ア 経済労働施策に取り組む団体として川崎市の認める団体が、川崎市と協働して当該施策推進のために、会議、集会等で使用するとき。
- イ 川崎市が主催する事務事業のうち、前号以外の目的にて使用するとき。

(3) 川崎市の共催又は後援にて実施する事業において会館の利用目的に沿って利用するもの又は指定管理者が特別の理由があると認めるものについては、当該事業の態様を勘案し、その都度市長と協議のうえ、決定するものとする。

2 市長は、前項の規定によるほか、利用料金の減免について特に必要がある場合は、別にこれを定める。

(営利利用の制限)

第5条 営利を目的とした利用は、次に該当する場合を除き、許可しない。ただし、市長が特別な理由があると認める場合は、この限りでない。

(1) 物品の販売等

- ア 研修会、講習会等の教材とし使用する書籍、CD等の物品類であること。
- イ 催事の講師、出演者等に関するものであること。

(2) 入場料金等を徴する催事

ア 有償ボランティア等、主催者が会員のために催すものであること。

イ 入場料金等は、催事開催の必要経費を補う性質のものであり、他に比較して低額であること。

(特別利用の承認)

第6条 前条第1号・第2号の規定により物品の販売等をし、または入場料金等を徴する催事をしようとする者は、指定管理者に趣意書を添えて申請し、その承認を受けなければならない。

(利用時間)

第7条 条例別表1に定める利用時間は、準備及び後片付けに要する時間を含めるものとする。

(利用時間の延長)

第8条 利用許可の時間を超えて利用することができる場合は、利用時間区分の直後に利用者がいないとき又は管理上支障がないときに限り認めるものとする。

附 則

この要綱は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この改正要綱は、平成21年5月1日から施行する。

附 則

この改正要綱は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

この改正要綱は、平成26年7月1日から施行する。

川崎市立労働会館使用に関する減免措置取扱要領

川崎市立労働会館条例（昭和26年川崎市条例第73号）第16条及び川崎市立労働会館管理運営要綱第4条の取り扱いについては、この要領によるものとする。

1 川崎市経済労働局

経済労働局が主催する、その事務・事業のために使用するときは、施設の利用料を免除する。

2 川崎市（経済労働局を除く、川崎市事務分掌条例（昭和38年川崎市条例第32号）第1条に掲げる局、各区役所、会計室、上下水道局、交通局、病院局、消防局、市民オンブズマン事務局、教育委員会、選挙管理委員会、監査事務局、人事委員会、農業委員会、固定資産評価審査委員会、議会事務局等（以下「事務分掌条例第1条に掲げる局等」という。））

（1）市が経済労働施策として主催する、その事務・事業のために使用するときは、施設の利用料を免除する。

（2）市が経済労働施策以外の目的として主催する、その事務・事業のために使用するときは、施設の利用料の50%を減額する。

3 川崎市（経済労働局を含む、事務分掌条例第1条に掲げる局等）

（1）市が、川崎市内外にむけて川崎市のイメージアップを図るなどのために、市民を挙げて実施する事業に使用するときは、施設の利用料を免除する。

（2）市が、災害その他緊急事態の発生により応急施設として短期間使用するときは、施設の利用料を免除する。

4 経済労働施策に取り組む団体として川崎市の認める団体

経済労働施策に取り組む団体として川崎市の認める団体が、その目的のために使用するときは、施設の利用料の50%を減額する。

（1）川崎市内の労働組合の連合団体または労働福祉団体

川崎市内の労働組合の連合団体または労働福祉団体が、その目的のために使用するときは、施設の利用料の50%を減額する。

（2）川崎市内の単独の労働組合（単組）

川崎市内の労働組合が、川崎市と共催事業を実施する等、川崎市と協働して経済労働施策の推進のために使用するときは、施設の利用料の50%を減額する。

（3）学校

学校教育法に定める学校、専修学校又は各種学校が、その生徒、学生等の就労支援や、川崎市の経済労働施策の学習の目的等、労働会館の設置目的に沿って使用するときは、施設の利用料の50%を減額する。

5 保育スペースとしての使用

健康管理室又は第4交流室、第5交流室を保育スペースとして使用するときは、施設の利用料を免除する。

ただし、同時時間帯に会議室等の有料施設を利用する者に限る。

6 その他

川崎市の共催又は後援にて実施する事業において会館の利用目的に沿って利用するもの又は指定管理者が特別の理由があると認めるものについては、当該事業の態様を勘案し、その都度市長と協議のうえ、決定するものとする。

附 則

この要領は、平成21年5月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成26年7月1日から施行する。

川崎市立労働会館 管理費分担(団体別)

No	団体名	箇所	使用許可内容	光熱水費			共益費
				電気	水道	ガス	警備・清掃等
1	川崎地域連合	5階の一部	公有財産 使用承認	個別メータにより団体の使用料を計測し、料金を算出(※1)	面積按分により料金を算出(※2)	なし	下記※3のとおり料金を算出
2	川崎労働者福祉協議会	5階の一部	公有財産 使用承認	個別メータにより団体の使用料を計測し、料金を算出(※1)	面積按分により料金を算出(※2)	なし	下記※3のとおり料金を算出

※1 電気代の算出式：【会館全体の電気使用料】÷【総使用量】×【各団体のメータ値】

※2 水道代の算出式：【会館全体の水道使用料】×【会館面積】÷【各団体事務所の専有面積】

※3 共益費の算出式：【委託料(下記参照)】×【会館面積】÷【各団体事務所の専有面積】

○委託料:保安警備業務委託料、機械警備業務委託料、清掃作業業務委託料、廃棄物運搬処理業務委託料

労働資料室管理運営業務仕様書

本仕様書は、労働会館の労働資料室管理運営業務の内容を示すものである。

1 業務方針

- ・労働資料室の適正な管理運営に努めなければならない。
- ・労働関係資料の専門図書館としての資料収集には、労働者及び労働者団体との連携が不可欠であり、利用者の立場にたった視点が必要である。運営に携わる市内各労働団体の意見等を活用し、より広範な視点に立った運営を行なうよう努力しなければならない。
- ・多くの勤労者、研究者に、資料室の直接的な PR を行なうとともに、より身近な施設としてのイメージ効果から、一層の利用促進が図れるよう努力しなければならない。

2 業務の履行時期等

労働資料室の利用時間は午前9時から午後5時までとし、休室日は、12月29日から翌年の1月3日までとする。ただし、指定管理者が特別な理由があると認めるときは、利用時間を変更し、又は臨時に開室し、若しくは休室することができる。

3 主な業務

- ① 労働関係図書、資料、労働史等の収集
- ② 分類、整備、補修等
- ③ 閲覧者に対する、資料案内、資料相談
- ④ 図書のデータ登録等の事務作業
- ⑤ 労働資料室の蔵書検索システムの管理と同システムの労働会館ホームページへのリンク等インターネットでの公開
- ⑥ 「労働資料室だより」の発行や市内他施設との連携等の資料室の広報
- ⑦ その他関連事務作業

4 運営に伴う整備等

- ① 労働関係市民閲覧用図書、新聞、定期刊行物各種ほか
- ② 労働関係白書、労働法関係全書、年鑑等（保存用）
- ③ 各種協議会等負担金
- ④ 事務用品（図書ラベル、目録カードほか）

労働学校業務仕様書

本仕様書は、労働会館における労働学校の開講に関する業務の内容を示すものである。

1 業務方針

労働者の権利義務を的確に捉えることを通じ、健全な労働環境の醸成に資するため、労働基準法をはじめとする労働関係法や社会保障関係法を学ぶ場を提供し、また、近年この分野では、新法の制定や大幅な法改正が続いていることに伴い、それぞれの解釈、運用も日々変化する状況となっていることから、より現実的な問題を取り上げることが必要であり、労働者の視点にたったテーマの選定を行なうよう努めなければならない。

2 業務の履行時期等

原則として、10月から12月までの間に、15回の講座を開催し、時間は、午後6時30分から午後8時30分までとする。

3 主な業務

- ① テーマ、日程、講師等の決定
- ② 講師の日程調整
- ③ 会場（労働会館第3会議室等）の予約
- ④ 労働学校の広報、受講者募集（労働組合・関係団体等に通知発送）
- ⑤ テキスト及び資料の作成
- ⑥ 受講料の受け取り及び領収書の発行
- ⑦ 講師講義料支払い
- ⑧ ポスター掲示・チラシ配架・インターネット等による労働学校の広報
- ⑨ その他関連事務作業

4 運営に伴う整備等

- ① 講師謝礼
- ② 事務用品等（講座用資料作成）

飲食・物販事業についての仕様

1 レストラン業務について

- (1) 指定管理者は、労働会館 1 階和室横のスペース (191.88 m²) を利用してレストラン業務を行うこととする。
- (2) 指定管理者は、レストラン業務を通じて、施設の利用の増進と利用者満足の向上を図ること。
- (3) レストラン業務にあたり、「食品衛生法」等の関係法令、条例等を遵守すること。
- (4) レストラン内は、神奈川県受動喫煙防止条例に基づき禁煙とする。
- (5) レストラン業務に伴う収入は指定管理者の収入とする。
- (6) 電気代等レストラン業務に必要な費用は指定管理者の負担とする。
- (7) 指定管理者は、レストラン業務にあたり、地下の厨房 (182.82 m²) を使用することができる。
- (8) レストラン業務については、指定管理者が他の業者に再委託をすることも可能とする。

2 宴会業務について

- (1) 指定管理者は、労働会館 2 階交流室及び 1 階広場・和室を利用して宴会業務を行うこととする。
- (2) 指定管理者は、宴会業務を通じて、交流室をはじめとする施設の利用の増進と利用者満足の向上を図ること。
- (3) 宴会業務にあたり、「食品衛生法」等の関係法令、条例等を遵守すること。
- (4) 交流室内及び広場は、宴会業務においても、神奈川県受動喫煙防止条例に基づき禁煙とする。
- (5) 宴会業務に伴う収入は指定管理者の収入とする。
- (6) 電気代等宴会業務に必要な費用は指定管理者の負担とする。
- (7) 指定管理者は、宴会業務にあたり、地下の厨房 (182.82 m²)、2 階配膳室 (30.8 m²) を使用することができる。
- (8) 宴会業務については、指定管理者が他の業者に再委託をすることも可能とする。
- (9) 宴会業務については、労働会館ホームページや各種サイトにおいて広報を行うものとする。

3 売店業務について

- (1) 指定管理者は、川崎市が指定する場所を利用して売店業務を行うこととする。
- (2) 指定管理者は、売店業務を通じて、施設の利用の増進と利用者満足の向上を図ること。

- (3) 売店業務にあたり、「食品衛生法」等の関係法令、条例等を遵守すること。
- (4) 売店業務にあたり、以下の物品を販売することができる。
 - ア お茶、清涼飲料水、又はこれに類するもの（アルコール飲料を除く。）
 - イ お菓子
 - ウ 利用者の利便性を向上するために必要な物品（筆記用具、タオル、団扇等）
- (5) 売店業務に伴う収入は指定管理者の収入とする。
- (6) 電気代等売店業務に必要な費用は指定管理者の負担とする。
- (7) 売店業務については、指定管理者が他の業者に再委託をすることも可能とする。

4 自動販売機の運営業務について

- (1) 指定管理者は、労働会館内の市が指定した場所で、自動販売機の運営業務（以下「自動販売機業務」とする）を行うこととする。
- (2) 指定管理者は、自動販売機業務を通じて、施設の利用の増進と利用者満足の向上を図ること。
- (3) 自動販売機業務にあたり、「食品衛生法」等の関係法令、条例等を遵守すること。
- (4) 自動販売機業務にあたり、以下の物品を販売することができる。
 - ア お茶、清涼飲料水、又はこれに類するもの（アルコール飲料を除く。）
 - イ お菓子
- (5) 自動販売機業務に伴う収入は指定管理者の収入とする。
- (6) 電気代等自動販売機業務に必要な費用は指定管理者の負担とする。
- (7) 自動販売機業務については、指定管理者が他の業者に再委託をすることも可能とする。
- (8) 自動販売機の故障や商品等に関するトラブルは指定管理者が対応すること。

総括業務仕様書

協定した業務及び利用者サービス部門・施設管理部門・設備点検部門の各部門が円滑に機能するよう所定の業務を遂行する。

1 業務要領

- (1) 協定した各種業務を総括し、各部門間を円滑に管理運営できるよう従事者を配置し、関係条例及び規則に従い、最善の方法により業務を実施する。
- (2) 業務の遂行にあたっては、協定及び仕様書に則り誠実に業務を実行する。

2 業務内容

- (1) 各職場の業務遂行状況を把握するとともに、従事者が働きやすいよう配慮する。
- (2) 各職場が支障なく業務を遂行できるよう積極的に指導すること。
- (3) 館内外を巡回し、安全確認・清掃・整理整頓等に注意を払うこと。
- (4) 各職場の業務実施計画及び結果を掌握する。
- (5) 各職場からの日報内容を確認し、特記事項及び出勤状況を確認する。
- (6) 従事者の教育訓練を行う。
- (7) その他

3 担当業務所要想定人員

- 1 人（その任に当たれない時は代理を置く）

4 勤務時間

午前 8 時 3 0 分から午後 9 時 3 0 分までとする。

5 勤務を要しない日

原則 1 2 月 2 9 日から同月 3 1 日まで及び 1 月 1 日から同月 3 日までとする。

利用者サービス業務仕様書

1 受付・案内業務仕様書

受付及び案内業務については、利用者の使用目的に添うよう所定の業務を遂行する。

(1) 業務要領

- ① 会館の条例及び規則に従い、最適な方法により業務を行う。
- ② 利用者に対しては、下記の事項に留意し業務を行う。
 - ・ 服装、態度に気を配り、来館者に礼を失することなく明るい気持ちで応接する。
 - ・ 来館者の面会、質問等に対しては、迅速且つ適切に対応する。
 - ・ 受付における電話の対応及び関係者への取次ぎ並びに来館者の案内にあたっては、言葉使いに留意する。
 - ・ 問合せや質問等に対しては、十分に注意し、必ず関係者に伝えその指示により返答する。
- ③ 業務上知り得た秘密を厳守し、他に漏らしてはならない。
- ④ この業務は、下記の業務内容に限定することなく、機能的且つ効率的に従事する。

(2) 業務内容

- ① 利用者の予約及び案内、利用内容の案内
- ② 付帯設備利用等の利用者との確認
- ③ 施設及び設備利用方法の説明並びに貸室の案内
- ④ 電話対応における伝言の受付及び伝達
- ⑤ 関係部門への連絡及び設営依頼
- ⑥ 行事予定表の作成、案内板・使用表示板の筆耕と確認
- ⑦ 受付台帳等の整理及び統計資料の作成
- ⑧ 管理業務に関する事務補助
- ⑨ 川崎市公共施設利用予約システムによる利用者登録申請の受付及び利用者カードの交付
- ⑩ その他

(3) 担当業務所要想定人員

10人

(4) 勤務時間

午前8時30分から午後7時までとする。

(5) 勤務を要しない日

12月29日から同月31日まで及び1月1日から同月3日までとする。

2 施設サービス業務仕様書

施設サービス業務については、利用者の使用目的に沿うよう所定の業務を遂行する。

(1) 業務要領

- ① 会館の条例及び規則に従い、最適な方法により業務を行う。
- ② 利用者に対し、言動に配慮し不快感を与えないよう接する。
- ③ 他の係員との連絡を密にして実行する。
- ④ 会場設営等は従事者の技術能力の範囲とし、専門の写真展示会等の高度な会場設営や照明等の技術を要する場合は、利用者が専門技術者を用意するよう要請する。
- ⑤ この業務は、次項の業務内容に限定することなく、機能的かつ効率的に従事する。

(2) 業務内容

- ① 貸室利用表示板類の掲示
- ② 貸室の開閉及び終了時の、椅子・机等備品類・電灯・空調機器・チョーク等の点検と補充
- ③ 持込器具などの調査と特殊器具使用確定時の関係部門への連絡
- ④ 貸室に付帯する配膳室・シャワー室等の管理及び火気の手締り
- ⑤ その他

(3) 担当業務所要想定人員

2 人

(4) 勤務時間

午前8時30分から午後5時30分までとする。

なお、午後5時30分から午後9時30分については設備運転保守管理が対応する。

(5) 勤務を要しない日

12月29日から同月31日まで及び1月1日から同月3日までとする。

施設管理業務仕様書

1 設備運転保守管理業務仕様書

設備運転（舞台設備操作を含む。）保守管理業務については、設備及び機器類等の形式や性能等に従い適切な操作により正常作動するよう努めるとともに、所定の業務を遂行する。

（1）業務要領

この業務は、関係法令の定める処に準拠し、次の事項を実行する。

- ① 建築物環境衛生管理業務
- ② 電気設備保守管理業務
- ③ 消防用設備保守管理業務
- ④ 空気調和設備保守管理業務
- ⑤ 建築物付帯設備保守管理業務
- ⑥ 舞台機構・舞台放送・舞台照明・映写装置等の操作及び保守管理業務
- ⑦ 会議室・披露宴室等の放送設備等の日常点検業務
- ⑧ 会館の建物・付属設備・備品・機器類の軽易な営繕と修理
- ⑨ ホール設備の操作は従事者の技術能力の範囲とし、専門の演奏・演劇活動等の高度且つ特殊な操作技術を要する場合は、利用者が操作技術者を用意するよう要請する。
- ⑩ その他、付帯設備の日常点検整備業務
- ⑪ 会館利用者に対しては、言動に留意し、会館の品位を高めるよう努める。
- ⑫ この業務は、担当区分を限定することなく、機能的且つ効率的に従事する。

（2）管理設備

管理設備の種別・範囲・数量は「資料 1 1 設備点検業務仕様書」による。

（3）業務内容

① 設備機器の運転操作及び監視

運転操作及び監視にあたっては、使用用途・季節・気温の変化等に応じて、適正に機能を発揮させるとともに、経済運転及び快適な環境を維持することを目的として運転操作を行う。

ア 中央制御設備の運転操作及び監視並びに記録

イ 電気設備関係

- ・受配電設備の運転操作及び監視並びに記録
- ・配電設備・負荷設備の操作及び監視並びに記録

ウ 機械設備関係

- ・空気調和設備の運転操作及び監視並びに記録
- ・給排水及び衛生設備の操作及び監視並びに記録
- ・換気設備の運転操作及び監視並びに記録

エ 消火警報設備関係

- ・消火設備の監視
- ・警報設備の監視

② 設備の保守管理

設備の保守管理は、「別表 1 から 8 の保守管理基準」による。

③ 設備に関する非常措置

火災・停電・断水その他の災害が発生した場合は、速やかに警備員と協力し、次の措置をとるとともに会館総括者に連絡をとり、その指示に従うものとする。

ア 火災発生の場合は、火元を確認し、初期消火に努めるとともに、防火管理者等関係者に通報する

イ 停電の場合は、直ちに非常措置をとり、復電までの安全確保に努める。

ウ 断・溢水の場合は、直ちに原因を探求し復旧に努め、受水槽・揚水ポンプ・消火ポンプ等の性能を安全に保持する。

エ 地震の場合は、必要に応じて上記の措置をとるほか、事故後速やかに各種設備機器類の点検を行い必要に応じて応急措置を行う。

オ 停電・断水・浸水等が予測される場合は、会館の指示に従い適宜措置をとる。

④ 建築基準法第 12 条に定めのある検査・報告

指定管理者は、建築基準法施行規則第 5 条の 2（建築物の定期点検）及び同施行規則第 6 条の 2（建築設備、昇降機等の定期点検）に定めのある点検を行うこととし、その結果を市に報告するものとする。

⑤ 設備関係の測定及び記録と保存

設備関係の測定及び記録は次のとおりとし、設備関係図面を除き 5 年間保存する。

ア 日誌(運転日誌・作業日誌)

イ 定期点検測定記録

ウ 事故障害記録

エ 補修改良工事記録

オ 設備機器、工具計器台帳

カ 設備関係図面（配線図・平面図・系統図等）の整備保管

⑥ 工事の立会いと報告

⑦ 定期検査の立会いと報告

⑧ 催事等の打合せ業務及び利用者に対する使用方法の説明並びに終了時の点検業務と報告

⑨ 会館の指示する軽易なセッティング及び備品類の設置

⑩ 舞台機構・舞台照明・舞台放送及び映写装置等の操作

⑪ ホール及び付帯室の使用前、使用時の点検と報告

⑫ 広場等特設する会場の設営の打合わせと関係部門への連絡

- ⑬ 会議室・研修室等貸室の特殊器具の貸出しと軽易な設営
- ⑭ 特殊器具使用確定時の報告
- ⑮ 備品・消耗品台帳の整備
- ⑯ その他

(4) 管理計画

設備管理に際しては、点検作業・測定など、建物の機能・安全及び環境の維持について、総合計画を作成し、業務を系統的かつ能率的に実行する。

(5) 担当業務所要想定人員

責任者 1 人

従事者 6 人 計 7 人

(6) 勤務時間

午前 8 時 3 0 分から午後 1 0 時 0 0 分までとする。

(7) 勤務を要しない日

原則として、1 2 月 2 9 日から同月 3 1 日まで及び 1 月 1 日から同月 3 日までとする。

2 保安警備・駐車場管理業務仕様書

保安警備業務については、『警備業法』等を遵守し、施設の安全と環境の確保を期するものとし、駐車場管理業務については、施設利用者の安全と駐車場の有効利用の確保を計るよう所定の業務を遂行する。

(1) 業務要領

- ① 条例及び規則に従い、最善の方法により業務を遂行する。
- ② 警備業務は巡回警備と機械警備を併用する。
- ③ 駐車場内の事故を未然に防ぐよう努めるとともに、駐車スペースの有効利用を計る。
- ④ 言葉使い、態度、身だしなみに留意する。
- ⑤ 機械警備の仕様は、別表 9 による。

(2) 業務範囲及び体制

- ① この業務の対象範囲は、会館建物内及び会館前庭を含む敷地内とする。
- ② 業務体制は、出入口及び会館内外、駐車場とし、機能的な警備体制をとる。
 - ア 会館警備は、防災センターを拠点に全体の警備状況を掌握し、機械警備を併用して出入口の監視及び会館内外の巡回警備業務を行う。
 - イ 休館日における来館者の応対及び案内等は、正面右扉を使用し、他は施錠する。
 - ウ 勤務は無休体制とし、機械警備を含め 24 時間体制とする。
 - エ 会館利用者の駐車・駐輪スペース利用は、原則として条例に定める会館利用時間内とし、時間外の利用は認めないものとする。ただし、夜間工事や緊急時等において、時間外の利用の申し出があった場合は会館総括業務責任者と協議のうえ対応すること。また、会館内で協議ができない場合は市の所管部署と協議するものとする。
 - オ 来館者の駐車・駐輪スペースは別表 20 のとおりとする。
 - カ 駐車場の自動車・自転車等の誘導・案内については、入口案内所や防災センターから、警備員が開館時間中常に誘導できる体制をとること。

(4) 業務内容

- ① 全般の警備状況の把握及び所定の報告、通報連絡、指示業務
- ② 機械警備の監視
- ③ 開館、閉館時の鍵の受渡し及び保管とその記録
- ④ 会館内の勤務者及び来館者等の出入り状況の確認
- ⑤ 不審者や不審物の搬入発見と阻止
- ⑥ 閉館後の各階、各室、各非常扉等の安全確認
- ⑦ 各階、各室の火気の消火、不用電灯の消灯及び開放窓の閉鎖の確認
- ⑧ 廊下等の開放窓の閉鎖及び建物内外の不審残留物、可燃物等の処理の確認

⑨ その他、緊急事態発生時の処置及び防火管理上必要な措置と確認

ア 火災の場合

- ・ 現場の状況を的確に判断し、初期消火を行い、状況により消防署に通報する。
- ・ 来館者の生命と財産の安全に留意し、迅速な避難誘導を行う。また、地震の場合も同様とする。
- ・ 開館中以外の場合は定められた箇所へ通報する。

イ 侵入者の場合

- ・ 確認のうえ警察署に通報する。
- ・ 人相、着衣、年齢、身長、体重等の特徴を記憶又は記録する。
- ・ 不審物を発見した場合も上記に準じて処理する。

ウ 急病人又はけが人の場合

- ・ 病人（けが人）の状態を確認し、状況により救急車の手配をする。
- ・ 氏名、年齢、連絡先、状況等を記録する。
- ・ 管理者又は定められた箇所へ報告する。

⑩ 提出書類

ア 日常勤務シフト表

イ 保安警備日誌及び保安警備月報

ウ 機械警備監視報告書及び巡回報告書

⑪ 備付書類

ア 緊急連絡先名簿（住所、氏名、役職名、電話番号）及び連絡順序表

イ 組織及び自衛消防組織並びに電話番号

ウ 保安警備要員名簿（住所、氏名、役職名、電話番号）

エ 緊急連絡先名簿及び連絡順序表

（４）担当業務所要想定人員

６人

3 清掃業務仕様書

清掃業務については、能率的且つ適切に作業し、環境衛生の向上と、会館の美観を維持するとともに、建物及び敷地内の保全に努める。

(1) 清掃範囲

会館全域とし、その面積は別表 10 による。

(2) 作業日

原則として毎日とする。

(3) 作業時間

- ① 原則として館内業務に支障のない時間帯に行う。
- ② 原則として玄関、広場、トイレ、階段、廊下等の清掃については、開館前（午前 9 時まで）に行う。他は、会館業務に支障のない範囲で行う。
- ③ 各会議室、研修室、ホール等は空いている時間帯に行う。

(4) 作業報告

- ① 清掃実施計画書
- ② 清掃実施報告書
- ③ 作業員名簿

(5) 点検

日常点検のほか、特定日を設けて全館一斉点検を実施する。

(6) 清掃場所及び作業要領は次のとおりとする。

- ① 日常清掃は、別表 11 から別表 13 及び別表 15 から別表 19 のとおりとする。
- ② 定期清掃は、別表 14 及び別表 15 から別表 19 のとおりとする。
- ③ 清掃作業にあたっては、会館との連絡を密にとり実施する。
- ④ 定例に属する業務であっても、会館の都合により作業順序、時間等について変更がある場合はその指示に従う。
- ⑤ 会館との連絡及び作業の指示にあたる作業主任を常駐させる。また、作業員は制服名札を着用する。
- ⑥ 火災予防に特に留意する。
- ⑦ 荷物の搬出入にあたっては、その都度警備員に申し出てその指示に従う。
- ⑧ 作業に使用する器具、材料等は品質良好なもので作業内容、建築材質に最も適したものをを用い、事前に会館の承認を得る。
- ⑨ 作業の実施にあたり、会館建物及び備品等を破損した場合は、会館に連絡し、その指示に従う。
- ⑩ トイレトーパー及び手洗い用石鹼液等は受託者の負担とする。
- ⑪ 作業の基準は別表 15 から別表 19 のとおりとするが、汚れの著しい場所、通行の頻繁な場所等は常に見回り、随時必要な清掃を行い清潔な状態にし

ておく。

- ⑫ 定期清掃については、会館と協議のうえ、利用者に迷惑をかけないように行う。

(7) 担当業務所要想定人員

責任者 1 人

作業員 2 人

朝作業員 3 人

夜作業員 2 人 計 8 人

(8) 勤務を要しない日

1 2 月 2 9 日から同月 3 1 日まで及び 1 月 1 日から同月 3 日までとする。

4 一般廃棄物収集運搬業務に関する仕様書

(1) 業務内容

- ① 川崎市立労働会館の事業系一般廃棄物の収集運搬に関すること。
 - ア 普通ごみ (厨芥類含む)
 - イ 資源ごみ (発泡スチロール・蛍光灯・乾電池類・粗大ごみ)
 - ウ 廃棄文書類 (廃棄を要する出版物等)
- ② 収集回数
 - ア 普通ごみ 週 3 回(月曜日・水曜日・金曜日)
 - イ 資源ごみ 1 回／2 週
 - ウ 廃棄文書類 1 2 回／1 年
- ③ 収集時間
午前 9 時から 1 2 時の間
- ④ 収集した事業系一般廃棄物を廃棄物処理施設まで運搬処理すること。
 - ア 普通ごみ 川崎市指定処理施設に搬入すること。
 - イ 資源ごみ 中間処理及び最終処理場を経由したリサイクル処理場
 - ウ 廃棄文書類 川崎市指定処理施設に搬入すること。
- ⑤ 作業の実施にあたっては、付近の通行人、労働会館の利用者に事故のないよう最善の配慮をすること。
- ⑥ 作業の実施にあたっては、館内や敷地内の器物に対して破損又は汚損のないよう最善の注意を払うこと。
- ⑦ 作業終了後は、器材の片付け等を充分行うこと。
- ⑧ 制服を着用し、規律正しく勤務すること。

(2) 業務員の資格

- ① 業務について、相当の勤務を続け、臨機応変に処理のでき得る者であること。
- ② 心身ともに健康であること。

(3) 緊急事態に伴う報告及び措置

作業員は、業務時間中に事故等の発生を発見したときは、臨機に適切な措置を講ずるとともに、速やかに指定管理者に報告すること。業務遂行中、作業員の故意又は過失によって生じた事故等については、すべて受託者の責任とし、これに要した費用は、すべて受託者の負担とする。

(4) 業務上の責任

- ① 本仕様書に基づく業務上における労災保険の適用は、受託者の責任とする。
- ② 業務従事者がその業務の遂行に当たり、労働会館又は来館者等の第三者に損害を及ぼしたときは、その賠償の責めを負う。

(5) 業者選定

川崎市長から許可を受けた一般廃棄物収集運搬業者から選定する。

(6) 産業廃棄物

館の管理運営等により生じた産業廃棄物は適切に処分等を行なう。

設備点検業務仕様書

1 建築物環境衛生管理業務仕様書

「建築物における衛生的環境の確保に関する法律（昭和 4 5 年法律第 2 0 号 [昭和 4 5 年 4 月 1 4 日]）」に基づき業務を行うものとする。

(1) 室内空気環境測定

① 業務内容

測定は、下記の各項の左欄に掲げる事項について、右欄の測定器（2 項から 6 項は同程度の性能を有する測定器を含む。）を用いること。

ア 測定事項及び測定器

事 項	測 定 器
浮遊粉じん量	グラスファイバーろ紙（0. 3 ミクロンのステリアン酸粒子を 9 9. 9 % 以上捕集する性能を有するものに限る）を装着して相対沈殿径が概ね 1 0 ミクロン以下の浮遊粉じんを、重量法により測定する機器を標準として較正された機器
一酸化炭素の含有量	検知管方式による一酸化炭素検知器
二酸化炭素の含有量	検知管方式による炭素ガス検知器
気温	0. 5 度目盛りの温度計
相対湿度	0. 5 度目盛りの乾湿球の湿度計
気流	0. 2 m 毎秒以上の気流を測定することができる風速計
照度	照度計（デジタル式またはアナログ式）
残留塩素	残留塩素計（D P D 法）

イ 測定の時期

年間 6 回（実施月は偶数月とする。）

各階の測定点あたり 1 日 3 回。

ウ 測定点

7 点

※通常の使用時間中に、地下 1 階から 5 階の各階あたり 1 測定点、居室の中央部床上 7 5 c m 以上 1 2 0 c m 以下の位置で測定する。また他に外気の測定を行う。

(2) 各種水槽清掃

本仕様書は、受水槽等の点検清掃の概要を示すものであるが、現状に応じて本仕様書に明記なき事項についても点検清掃の必要がある場合は、受託者の負担において、これを実施する。

① 受水槽

ア 実施回数

年 1 回

イ 種別と数量

- ・ 受水槽 1 槽 (70 m³)
- ・ 高置水槽 1 槽 (20 m³)

ウ 業務内容

- ・ 清掃は受水槽・高置水槽の順で作業する。
- ・ 槽内清掃は、沈殿物質・浮遊物質・壁面等の付着物を除去し、清掃にともなう洗浄水は完全に排水する。
- ・ 清掃後、塩素剤を用い槽内の消毒を行う。消毒は2回以上繰り返して行い、消毒水を完全に排水する。消毒後は槽内に立ち入らないこと。
- ・ 各清掃後水張りをし、給水栓末端及び各槽内の水質検査・残留塩素の測定を行う。
- ・ 作業者は健康な者とし、作業衣及び使用器具は上水槽専用の物を用い、衛生的に作業を行うこと。
- ・ 作業にあたっては、照明・換気等に十分注意し、事故・災害を起こさないようにすること。

② 汚水槽・雑排水槽

ア 実施回数

年 2 回 (6 ヶ月以内毎に 1 回)

イ 種別と数量

- ・ 汚水槽 1 槽 (45 m³)
- ・ 雑排水槽 1 槽 (45 m³)

ウ 業務内容

- ・ 清掃は槽内の汚水を完全に汲み出し、沈殿物質・浮遊物質、汚水ポンプ・インペラ・パイプ・壁面等の付着物を除去した後、清水をかけながら槽内部のブラシ掛けを行う。
- ・ 清掃後は槽内を点検し、軽微な損傷は補修する。
- ・ 汚物・ガレキ・塵埃等は受託者が責任をもって処分すること。
- ・ 作業にあたっては、照明・換気等に十分注意し、事故・災害等を起こさないようにすること。

(3) 排水管清掃

排水管の清掃については、排水設備の正常な機能が阻害されることにより、汚水の漏水等が生じないように、その設備の清掃及び補修を行う。

① 実施回数

年 2 回 (6 ヶ月以内毎に 1 回)

② 種別と数量

ア トイレ 96ヶ所

イ 流し	8 6 ヶ所
ウ 床排水穴	3 4 ヶ所
エ 厨房排水と開き部	一 式

③ 業務内容

排水管の機能維持のため、日常の点検を行うとともに、年2回の重点的な点検を実施する。また排水不良の場合は、排水穴・掃除口より可とう性のワイヤー等を用い排水管内の異物等を除去する。必要に応じては薬品等を利用する。

(4) 飲料水水質検査

① 実施回数

定期点検は水道法第4条第1項及び省令の定めるところにより、年2回（6ヶ月毎に1回）遊離残留塩素の測定は7日以内毎に1回実施する。

② 業務内容

ア 定期点検

- ・検査項目
飲料適否化学的試験
細菌・微生物試験
- ・採水及び保健所への持込
採水及び保健所への持込は、受託者が行う。
- ・保健所の指定するポリ容器（細菌・微生物用）とビール瓶等（飲料水適否用）を用い、末端給水栓より採水する。
- ・ポリ容器への採水は、末端給水栓蛇口を炎であぶり、5分間程度水を出した後に行う。
- ・ビール瓶等への採水は、採水前に一昼夜水を入れて放置した後、よく洗浄（洗浄剤の使用は禁止）し、水を出し、10分程度間隔をおいた後に行う。また、ビール瓶等の蓋には、十分洗浄したゴム・ビニールコルクのいずれかを用いる。

イ 日常点検

- ・残留塩素測定
末端水栓より採水し、残留塩素（0.1ppm以上）・赤水・臭い等の検査を行う。

(5) 殺虫殺そ消毒

① 実施回数

年6回（うち4回は部分消毒とし、発生時は無償で随時行う。）

② 駆除面積

9、645.37㎡

③ 業務内容

- ア 駆除実施にあたっては、館内に食堂・喫茶等の厨房及び食設備があるため、特に衛生上注意をして薬剤散布を行う。
- イ 駆除に使用する薬剤は、引火性薬品を使用せず、主にフェニトロチオン・DDVP混合乳剤等を使用し、場所によりシェル・ドライエアゾールスプレー剤等を使用する。
- ウ 駆除方式は、電動式ジェット及び全自動噴霧器、燻煙式又はスプレー方式で行う。
- エ 殺虫・殺菌消毒後に悪臭が残る場合は、防臭剤等を用いて速やかに処理する。
- オ 毎月1回の巡回点検を行い、発生時には随時駆除作業を実施する。
- カ 駆除作業の実施については、会館業務及び会館利用者に支障のないよう行う。

2 消防用設備点検仕様書

消防法施行規則第31条の4第1項及び第3項(昭和36年自治省令第6号)並びに消防庁告示第3号(昭和50年4月1日)に基づき, 下記のとおり行うものとする。

消防用設備等の種類	点検の内容・方法	点検回数
自動火災報知設備・排煙設備 ハロゲン化物消火設備・非難器具(救助袋)設備 屋内消火栓設備・連結送水管設備 スプリンクラー消火設備 ガス漏れ火災警報設備・非常警報設備	外観点検・機能点検	年2回(6ヶ月に1回)
	総合点検	年1回
消火器設備・誘導灯及び誘導標識設備	外観点検・機能点検	年2回(6ヶ月に1回)
非常電源設備(自家用発電機設備)	作動点検・外観点検 機能点検	年2回(6ヶ月に1回)
	総合点検	年1回
非常電源設備(蓄電池設備)	外観点検・機能点検	年2回(6ヶ月に1回)
	総合点検	年1回
配線	総合点検	年1回

(1) 自動火災報知設備(消防法告示第14号別表第11, 昭和50年10月16日)

① 点検内容

外観点検	常用電源・予備電源・受信機及び中継器・感知器・発信機 表示灯・地区音響装置・副受信機・付属品
機能点検	常用電源・予備電源及び非常電源・受信機及び中継器・感知器・発信機 表示灯・地区音響装置・副受信機・結線接続
総合点検	同時作動状況・煙感知器の感度・音響装置の音量・総合作動状況

② 設備内容

ア	P型受信機	1台
イ	表示灯	1台
ウ	スポット型感知器	30台
エ	煙感知器	354個
オ	発信機	15台
カ	電鈴	20個
キ	表示灯	15台
ク	電源装置	一式
ケ	消火栓起動装置	一式

(2) 排煙設備（告示第14号別表第18）

① 点検内容

外観点検	排煙区画・吸煙口・起動装置・風道・排煙機・排煙口
機能点検	吸煙口等・風道・起動装置・排煙機・給排気装置
総合点検	起動装置を作動させ、排煙機の作動試験を排煙区画毎に実施し、確実に起動し、運転電流が適正であり、不連続な雑音、異常な振動がなく、回転方向が正常であるか否かを確認する。

② 設備内容

ア 制御盤	1 台
イ 煙感知器	2 6 個
ウ 防火ダンパー	5 0 個
エ 排煙口	2 4 個
オ 手動操作函	3 0 台
カ 防火ドア閉鎖盤	7 台
キ 防火シャッター	4 0 台
ク ブザー	1 0 個
ケ 排煙機	2 台
コ 排煙窓	4 台

(3) ハロゲン化物消火設備（告示第14号別表第7）

① 点検内容

外観点検	ハロゲン化物消火剤貯蔵容器・起動用ガス容器等・選択弁 手動式の起動装置・警報装置・制御装置・配管・表示及び標識
機能点検	上記のほか、噴射ヘッド・防護区画・内臓型蓄電池・耐震装置
総合点検	貯蔵薬剤量の10%の試験用ガスを用いて設備を起動させ、諸装置が確実に作動するかどうかを確認する。

② 設備内容

ア ハロン1301ボンベ	9 台
イ 選定逆止安全弁	1 3 個
ウ シャッター閉鎖リレー	5 個
エ 起動装置	3 個
オ モーターサイレン	3 個
カ 操作函	4 個
キ 警報装置（ベル）	1 個
ク 制御盤（予備電源付）	1 台
ケ 遠方起動装置	1 台
コ ハロンヘッド	1 3 個

サ ダンパートリップ	7 個
シ 放出表示灯	6 台
ス ピストンリリース（ヒューズ付）	7 個
セ ピストンリリース（復旧型）	1 個

（４）避難器具（救助袋）設備

① 点検内容

外観点検	設置場所・開口部・降下空間及び避難空地・標識板・袋の損傷の有無
機能点検	器具本体・取付け機具及び支持部・格納方法
総合点検	降下準備・降下・格納の諸作業が円滑に行われることを確認する。

② 設備内容

ア V S S 救助袋	9 m（3 階）	1 台
イ V S S 救助袋	1 3 m（4 階）	1 台
ウ V S S 救助袋	1 7 m（5 階）	1 台

（５）屋内消火栓設備（告示第 1 4 号別表第 2）

① 点検内容

外観点検	水源・加圧送水装置・配管・消火栓箱
機能点検	水源・電動機の制御装置・起動装置・加圧送水装置・呼水装置 配管・耐震装置・消火栓開閉弁
総合点検	直接操作の起動装置又は遠隔起動装置を起動させ、任意の屋内消火栓より放水し、消火に支障がないことを確認する。

② 設備内容

ア 消防用高架水槽	1 基
イ 消火栓箱	1 4 個
ウ 消火栓ポンプ（1 1 K w）	1 台
エ 呼水槽	1 基
オ 地下消防用水槽	1 基

（６）連結送水管設備（告示第 1 4 号別表第 2 0）

① 点検内容

外観点検	送水口・放水口・配管
機能点検	送水口・放水口・バルブ類
総合点検	該当なし

② 設備内容

送水口	3 個
-----	-----

(7) スプリンクラー消火設備 (告示第 14 号別表第 3)

① 点検内容

外観点検	水源・加圧送水装置・配管・送水口・ヘッド
機能点検	水源・電動機の制御装置・加圧送水装置・呼水装置・流水検知装置 一斉開放弁・耐震装置・起動装置・配管
総合点検	加圧送水装置・流水検知装置・一斉開放弁

② 設備内容

ア スプリンクラー消火設備 (閉鎖型)

- ・ポンプ (22 Kw) 1 台
- ・呼水槽 1 基
- ・アラーム弁 1 個
- ・配管 一式
- ・ヘッド 1, 453 個
- ・起動盤 7 台
- ・遠方操作盤 1 台
- ・圧力槽 1 基

イ スプリンクラー消火設備 (開放型)

- ・ポンプ (90 Kw) 1 台
- ・呼水槽 1 基
- ・アラーム弁 1 個
- ・ヘッド 128 個
- ・起動盤 4 台
- ・遠方操作盤 1 台
- ・圧力槽 1 基

(8) 消火器設備

① 点検内容

外観点検	設置状況・表示・消火器本体
機能点検	容器本体内容筒等・消化剤・加圧ガス

薬剤及び加圧ガスについては、必要に応じて、協議のうえ交換するものとする。

② 設備内容

A B C 粉末消火器 79 個

(9) 誘導灯及び誘導標識設備 (告示第 14 号別表第 16)

① 点検内容

外観点検	設置状況・点灯状況
機能点検	常用電源から非常電源への切替状況・復旧状況

② 設備内容

誘導灯 1 1 1 台

(10) 非常電源設備

① 点検内容

ア 自家用発電設備（告示第14号別表第24）

イ 消防用設備点検仕様書

作動点検	手動で始動・作動状況及び電圧確認
外観点検	設置場所・換気・排気筒・照明・始動装置・燃料及び冷却水
機能点検	内燃機関・発電機・計器等・耐震装置
総合点検	内燃機関・設備の作動・接地抵抗・絶縁抵抗

ウ 電池設備

外観点検	設置状況・蓄電池・充電装置・予備品等
機能点検	蓄電池・充電装置・耐震装置
総合点検	接地抵抗・絶縁抵抗・容量・結線接続・切替装置・電圧計及び周波数計 警報動作・減液調整範囲・負荷電圧補償装置・タイマー

② 設備内容

ア 自家用発電設備

- ・発電機（500KVA） 1台
- ・エンジン（1500RPM・600HP） 1台
- ・燃料タンク 1基
- ・冷却水タンク 1基
- ・冷却水槽 1基
- ・自動起動盤 1台
- ・起動用圧縮空気ボンベ 2個
- ・コンプレッサー 1台

イ 蓄電池設備

- ・蓄電池（鉛蓄電池・HS-200E×54セル・200Ah／10HA） 一式

(11) ガス漏れ火災警報設備

① 点検内容

外観点検	常用電源・予備電源・受信機・副受信機・感知器・付属品
機能点検	常用電源・受信機・副受信機・感知器・結線接続
総合点検	感知器の感度・音響装置の音量・ガス遮断装置・総合作動状況

② 設備内容

ア 受信機	1 台
イ 副受信機	2 台
ウ 感知器	1 3 個
エ ガス遮断装置	一式

(1 2) 非常警報設備

① 点検内容

外観点検	設置状況・常用電源・非常電源・操作装置・表示灯
機能点検	常用電源・非常電源・操作装置・表示灯・結線接続
総合点検	音量・作動状況・鳴動方式

② 設備内容

ア 非常用拡声装置	ロッカー型	1 5 L	5 0 0 W	1 台
イ 非常用遠隔装置	壁掛型	1 5 L		1 台
ウ スピーカー				1 8 0 個
エ 非常用電源	内臓型			一式

(1 3) 配線 (告示第 1 4 号別表第 1 6)

点検内容

総合点検	接地抵抗・絶縁抵抗・耐熱保護・専用回路・開閉器及び過電流遮断器
------	---------------------------------

防火対象物定期点検

消防法 (昭和 23 年法律第 186 号) 第 8 条の 2 の 2 及び同法施行規則 (昭和 36 年自治省令第 6 号)

点検従事者

防火対象物点検資格者

点検項目及び回数

消防法令に定める項目

年 1 回

3 空気調和設備点検業務仕様書

(1) ガス焚き吸収式冷温水発生機設備

エバラ16JR-824型冷温水発生機(RA-15518-01・RA-15518-02)の点検を行うものとする。

① 実施回数

点検業務年間計画表(案)のとおりとする。

② 業務内容

ア 冷房前運転整備

- ・ 本体付属バルブ確認
水配管バルブ確認
- ・ 保安装置点検
サーモスタット関係点検・圧力スイッチ・炎検出器清掃
各レベルスイッチ点検
- ・ 気密状況確認
- ・ 第一発生器ガス関係漏洩確認
遮断弁・監視コック・テストコック・パイロット部及びジョイント部
- ・ 各フランジ部分増締
- ・ 補助真空ポンプ分解点検及び調整

イ チューブ清掃

- ・ 冷房運転前に年1回清掃をする。
吸収器水室・凝縮器・蒸発器カバー開放・チューブ内面毛洗淨

ウ 冷房試運転調整

- ・ 各保安装置設定
- ・ 自動制御装置調整
- ・ フレーム電流測定及び空燃比調整
- ・ ハーメチックパージ動作確認
- ・ アブソーバーロス冷媒比重調整
- ・ 総合運転調整及びデータ採取

エ 暖房前運転調整

- ・ 本体付属バルブ確認
水配管バルブ確認
- ・ 保安装置点検
サーモスタット関係点検・圧力スイッチ・炎検出器清掃
各レベルスイッチ点検
- ・ 気密状況確認
- ・ 操作盤点検整備
- ・ 各フランジ部分増締

- ・第一発生器ガス関係漏洩確認
遮断弁・監視コック・テストコック・パイロット部及びジョイント部
- ・蒸発器水抜き作業
- ・冷媒凍結防止作業
- ・補助真空ポンプ分解点検及び調整

オ 暖房試運転調整

- ・各保安装置設定
- ・自動制御装置調整
- ・フレイム電流測定及び空燃比調整
- ・ハーメチックパージ動作確認
- ・総合運転調整及びデータ採取

カ 年間巡回点検（冷暖房のシーズン中、毎月１回）

- ・運転状況調査
- ・運転日誌による異常の有無の確認及び指導
- ・ハーメチックパージ動作確認
- ・溶液サンプリング及び分析試験

③ 報告

点検結果報告書を提出報告し、確認を受ける。

なお、上記点検整備に必要な材料（リチウムブロマイドJ冷媒K・新規取替部品）については、**発注者**が支給するものとする。

（２）冷却塔（水槽・塔部）設備

① 実施回数

６月から１０月まで毎月１回、計５回

② 業務内容

ア 水槽・塔系

塔体を洗剤等を使用し、十分ブラシがけをしながら洗う。下部水槽も同様に行う。

溜まっているホコリ・ゴミ等を洗い流し、それぞれ水洗いを十分に行う。

イ 循環水系

目詰まり・発錆・ボールタップの点検を行い、水槽内の循環水を新しい循環水と交換する。

③ 報告

点検結果報告書を提出報告し、確認を受ける。

（３）アネモ・ガラリ設備

① 実施回数

年２回

② 種別と数量

ア アネモ 262個

イ ガラリ 217個

③ 業務内容

洗剤・水等により清掃を行い、アネモ・ガラリにホコリ・ゴミ等が残らないようにする。

④ 報告

点検結果報告書を提出報告し、確認を受ける。

(4) ばい煙測定

「大気汚染防止法（昭和43年6月10日法律97）、ボイラー圧力容器安全規則（昭和47年9月30日労働省令第33号）」に基づき、ガス焚き吸収式冷温水発生機2台のばい煙濃度を測定する。なお、本仕様書に明記なき事項といえども、当然必要とおもわれる事項については、**受注者**の負担においてこれを実施しなければならない。

① 実施回数

年2回（6ヶ月毎に1回）

② 業務内容

ア 測定法

日本工業規格Z8808による。

イ 測定項目

- ・乾き排ガス流量
- ・湿り排ガス中の水分量
- ・乾き排ガス中の酸素濃度
- ・ダスト濃度

③ 報告

測定結果報告書を提出報告し、確認を受ける。

(5) エアフィルター設備

① 実施回数

プレフィルター・アマーグラス 年6回（随時）

② 設置系統の種別

プレフィルター		
AC-1	ホール系統	アマーグラス 18
AC-2	舞台系統	アマーグラス 8
AC-3	ホワイエ系統	アマーグラス 4
AC-4	1階・2階・3階系統	アマーグラス 6
AC-5	4階・5階系統	アマーグラス 4

A C - 6 特別会議室系統	アマーグラス	6
A C - 7 厨房系統	アマーグラス	7
計		5 3

③ 業務内容

プレフィルターの交換

フィルターの点検整備は、日常の点検管理に基づき必要に応じて一斉点検を実施する。また、プレフィルターの交換は、空調機の状態等を判断して必要に応じて実施する。

④ 報告

点検結果報告書を提出報告し、確認を受ける

(6) 空調設備用自動制御設備

自動制御機器保守点検業務は、中央管制システム（デルタ500）と系統別制御機器及び付属する装置の点検整備を行い、設備の安全と機能の確保に努める。また、事故等が発生した場合は、技術者を速やかに派遣して、相応の処置を行うものとする。

① 実施回数

ア 総合点検 年1回

イ シーズン切替点検 年1回

② 業務内容及び機器の種類

保守点検業務は、下記の各機器及びシステムの適正な管理を行い、その機能を維持させるものとする。

ア 中央管制装置（デルタ500）

- ・セントラルシステム
- ・リモートコントロールシステム
- ・アナログセンサー・変換機等

イ 熱源・ローカル・一般機器

- ・熱源系統
- ・A C - 1 ホール系統空調機
- ・A C - 2 舞台系統空調機
- ・A C - 4 1階・2階・3階系統空調機
- ・A C - 5 4階・5階系統空調機
- ・A C - 7 レストラン・喫茶系統空冷ヒートポンプ・パッケージ
- ・A C - 9 写場・式場系統空冷ヒートポンプ・パッケージ
- ・C T - 1・2 冷温水発生機用冷却塔
- ・C T - 3 書庫パッケージ用冷却塔
- ・MD切替系統

③ 対象機器の概要

- ア ガス焚き冷温水発生器 (R-1)
- ・冷房能力 605,000Kcal/h (200RT)
 - ・暖房能力 530,000Kcal/h
 - ・ガス消費量 中圧 59.5N m³/h (11,000Kcal/m³)
 - ・溶液ポンプ 3.7k w × 1
 - ・冷媒ポンプ 0.75k w × 1
 - ・ブロワー 1.5k w × 1
- イ ガス焚き冷温水発生器 (R-2)
- ・冷房能力 605,000Kcal/h (200RT)
 - ・暖房能力 530,000Kcal/h
 - ・ガス消費量 中圧 59.5N m³/h (11,000Kcal/m³)
 - ・溶液ポンプ 3.7k w × 1
 - ・冷媒ポンプ 0.75k w × 1
 - ・ブロワー 1.5k w × 1
- ウ 却塔 (CT-1)
- ・クロスフロー型 FRP 製 200 冷凍トン
 - ・送風機 5.5k w × 2
- エ 冷却塔 (CT-2)
- ・クロスフロー型 FRP 製 200 冷凍トン
 - ・送風機 5.5k w × 2
- オ 冷却塔 (CT-3)
- ・カウンターフロー型 FRP 製
 - ・10 冷凍トン
 - ・送風機 5.5k w × 2
- カ 冷温水ポンプ (CHP-1) 30k w × 1
- キ 冷温水ポンプ (CHP-2) 30k w × 1
- ク 冷却水ポンプ (CDP-1) 30k w × 1
- ケ 冷却水ポンプ (CDP-2) 30k w × 1
- コ 冷却水ポンプ (CDP-3) 1.5k w × 1
- サ 膨張水槽 (EXT-1) 500L
- シ 膨張水槽 (EXT-2) 100L
- ス ホール系統空調機 (AC-1)
- ・冷房能力 357,000Kcal/h
 - ・暖房能力 154,000Kcal/h
 - ・送風機 58,000 m³/h × 98 mm Aq × 22k w × 2
- セ 舞台系統空調機 (AC-2)
- ・冷房能力 98,000Kcal/h

- ・暖房能力 71,700Kcal/h
- ・送風機 $24,000 \text{ m}^3/\text{h} \times 90 \text{ mm Aq} \times 18.5 \text{ k w} \times 2$
- ソ 1 階・2 階・3 階系統空調機 (A C - 4)
- ・冷房能力 161,100Kcal/h
- ・暖房能力 178,900Kcal/h
- ・送風機 $19,900 \text{ m}^3/\text{h} \times 94 \text{ mm Aq} \times 15 \text{ k w} \times 1$
- タ 4 階・5 階系統空調機 (A C - 5)
- ・冷房能力 107,800Kcal/h
- ・暖房能力 119,100Kcal/h
- ・送風機 $13,200 \text{ m}^3/\text{h} \times 102 \text{ mm Aq} \times 11 \text{ k w} \times 1$
- チ レストラン・ロビー系統空調機 (A C - 7)
- ・冷房能力 35,100Kcal/h
- ・暖房能力 18,900Kcal/h
- ・送風機 $7,500 \text{ m}^3/\text{h} \times 25 \text{ mm Aq} \times 2.2 \text{ k w} \times 1$
- ツ 交流室統空調機 (A C - 9)
- ・冷房能力 18,500Kcal/h
- ・暖房能力 10,900Kcal/h
- ・送風機 $3,500 \text{ m}^3/\text{h} \times 40 \text{ mm Aq} \times 1.5 \text{ k w} \times 1$

④ 報告

点検結果報告書を提出報告し、確認を受ける。

4 建築物付帯設備点検業務仕様書

(1) 自動ドア設備

① 実施回数

年2回（6ヶ月毎に1回）

② 種別及び数量と設置場所

自動ドア（NABCO LS-22型）×4基（1階ロビー入口）

③ 業務内容

ア 下記の項目について点検調整を行い、設備の機能と安全を確保する。

また、故障等が発生した場合は、技術者を速やかに派遣して、相応の処置を行うものとする。

- ・リードスイッチ調整 8個
- ・レーダースwitch調整 4個
- ・ベルト張り調整 2本
- ・ドア吊り・メジ合せ調整 4杯

イ 下記の項目について、日常的に点検・作業を行う。

・運転状況

異音・がたつき・クリアランスの異常・ガラスの汚れ・センサー感度などについて、異常の有無を目視する。

・ガイドレールのゴミ・異物の除去を行う。

・異常を認めたときは、会館職員に連絡しその指示を受ける。

④ 報告

点検結果を文書にて提出報告し、確認を受ける。

(2) 防火シャッター設備

① 実施回数

年2回

② 種別及び数量

ア 電動式 3台

イ 手動式 40台

ウ 防煙垂壁 5台

③ 業務内容

機能点検・調整を行ない設備の機能と安全を確保する。

また、故障等が発生した場合は、技術者を速やかに派遣して、相応の処置を行うものとする。

④ 報告

点検結果を文書にて提出報告し、確認を受ける。

(3) 冷凍庫・冷蔵庫設備

① 実施回数

年3回

② 業務内容

下記の項目について機能点検・調整を行い設備の機能と安全を確保する。
また、故障等が発生した場合は、技術者を速やかに派遣して、相応の処置を行うものとする。

ア コンデンサー等の清掃・機能の確認

イ その他

③ 報告

点検結果を文書にて提出報告し、確認を受ける。

5 舞台設備点検業務仕様書

(1) 舞台機構設備

舞台機構設備の点検業務については、機構の安全と機能の確保に努めるよう、所定の業務を遂行する。

① 実施回数

年2回（総合点検）

② 業務内容

業務は、下記の項目について点検・調整を行う。また、故障等が発生した場合は、技術者を速やかに派遣して、相応の処置を行うものとする。

ア 作動・機能点検

各装置の作動状況、機能の不具合の有無の確認

イ 点検・調整整備

- ・各吊物装置のレベル調整・リミット調整・水平調整・引綱調整・バランス調整・ストッパー調整
- ・捲上機の整備・清掃
- ・Vベルトやチェーン等の張り調整
- ・ブレーキ等必要箇所の調整
- ・オイルの補充及びグリース塗布等必要箇所への注油
- ・制御盤・操作盤の点検

ウ 消耗・磨耗状況調整

- ・滑車類・ワイヤーロープ・引綱・Vベルトギア・チェーン等摩擦部分の磨耗の状況、油漏れの有無
- ・電気機器の性能低下及び表示ランプの球切れの有無等
- ・減速機のオイルの状況

エ 安全確認その他

- ・ワイヤーロープの結束及び取付部の点検
- ・綱止めの機能及び滑車類の状態
- ・リミットスイッチ等の安全装置動作位置の確認

③ 設備概要

ア 幕類

- | | |
|-------------|-----------|
| ・緞帳 | 電動（昇降） |
| ・オペラカーテン | 電動（昇降・絞り） |
| ・中割暗転幕 | 手動 |
| ・第1・第2・第3袖幕 | 手動 |
| ・第2一文字幕 | 手動 |
| ・中割幕 | 手動 |
| ・スクリーン・カーテン | 電動（昇降・開閉） |

・定式幕	手動
・バック幕	手動
イ バトン類	
・手動バトン 4本	手動
・電動バトン（天板傾斜）1本	電動（昇降）
ウ 吊り照明類	
・第1・第2ボーダーライト	手動
・第1・第2・第3サスペンションライト	手動
エ 反響板 正板×1 天板×1 側板×4	電動（昇降）
オ 廻り舞台 8.5m	電動（回転）
カ 舞台機構総合操作盤	
キ その他	

④ 報告

点検結果を文書にて提出報告し、確認を受ける。

（2）ホール音響設備

音響設備の点検業務は、設備の安全と機能の確保に努めるよう、所定の業務を遂行する。

① 実施回数

年2回（外観・機能点検）

② 業務内容

業務は、下記の項目について外観・機能点検・動作試験及び調整を行う。
音響調整卓・主電力増幅架等については、電気的性能・利得・歪率・周波数特性・信号対雑音比等の測定を行う。また、故障等が発生した場合は、技術者を速やかに派遣して、相応の処置を行うものとする。

③ 設備概要

ア 音響調整卓	1卓
イ 主電力増幅架	2架
ウ 入出力ジャック盤	1式
エ 残響付加装置	1式
オ ワイヤレス受信装置	4ch
カ インカム	1式
キ 油圧式エレベーターマイク装置	1式
ク 3点吊りマイク装置	1式
ケ コンセント類	1式
コ スピーカー	1式
サ マイク	1式
シ レコードプレーヤー	2台

ス	テープレコーダー	2 台
セ	監視カメラ	1 式
ソ	その他	

④ 報告

点検結果を文書にて提出報告し、確認を受ける。

(3) 舞台照明設備

業務は、照明設備の機能の確保に努めるよう、所定の業務を遂行する。

① 実施回数

年 2 回 (総合点検)

② 業務内容

業務は、下記の項目について外観・機能点検・動作試験及び調整を行う。また、故障等が発生した場合は、技術者を速やかに派遣して、相応の処置を行う。

ア 外観点検

変形・損傷・脱落・焼損・汚れ等の有無を点検する。

イ 機能点検

- ・スイッチ・フェーダー等の動作が正常か点検する。
- ・調光ユニット出力電圧・入力電圧等が適正か点検する。
- ・マグネットスイッチの動作及び接点等の点検をする。
- ・MCB が正常か確認する。

ウ 総合試験

・負荷試験

各計器の指示値が正常で、異音・異常発熱等が無く、照度が適正か点検する。

- ・絶縁抵抗が適正か確認する。
- ・端子板・ボルト・ナット等に弛みの点検をする。
- ・表示灯・冷却ファン等の点検をする。

③ 設備概要

ア	調光主幹盤	1 式
イ	操作卓	1 式
ウ	直調切替盤	1 式
エ	負荷選択盤	1 式
オ	舞台袖操作盤	1 式
カ	パッチ盤	1 式
キ	ユニット盤	1 式
ク	クセノンピンスポットライト	1 式
ケ	その他	

④ 報告

点検結果を文書にて提出報告し、確認を受ける。

6 非常用発電機（非常電源）設備点検業務仕様書

非常用発電機設備の点検業務は、発電機設備の機能の確保に努め、常に安全且つ良好な運転状況を維持するため、所定の業務を遂行する。

（１）実施回数

年 1 回

（２）業務内容

業務は、4－3－10 設備点検仕様書に準ずるほか、下記の項目の点検調整を行う。

また、故障等が発生した場合は、技術者を速やかに派遣して、相応の処置を行うものとする。

① 作動点検

手動で始動させ、作動状況及び電圧確立が正常であるか確認する。

② 外観点検

ア 設置状況

周囲の状況・換気・照明・標識等が適正であるか確認する。

イ 表示

適正にされているか確認する。

ウ 自家発電装置

変形・損傷・脱落・漏れ・汚れ等がないか確認する。

エ 始動装置

変形・損傷・著しい腐食等がないか確認する。

始動用圧縮空気圧が適正であるか確認する。

蓄電池の損傷・変形等を点検し、液位・比重等が適正か確認する。

オ 制御装置

周囲の状況・外形・電源表示灯・開閉器及び遮断器等が正常であるか確認する。

カ 計器類

変形・損傷・著しい腐食等の点検と、指示値が適正であるか確認する。

キ 燃料タンク及び冷却水タンク

変形・損傷・漏れ等が無く、規定の量が確保されているか確認する。

ク 排気筒

外形に変形・損傷・支持金具の弛みがないか確認する。

周囲に可燃物等がないか確認する。

貫通部の過熱保護部に変形・損傷・脱落等がないか確認する。

- ケ 配管
変形・損傷・漏れ等ないか確認する。
- コ ポンプ類
変形・損傷・漏れ等ないか確認する。
- サ 予備品等
ヒューズ・電球等の予備品及び回路図等の確認をする。

③ 機能点検

- ア 自家発電装置
潤滑油類・冷却装置・手動停止装置が正常であるか点検する。
- イ 始動装置
空気圧縮機・空気槽等が正常に運転するか点検する。
- エ 制御装置
開閉器及び遮断器・継電器等の作動が正常であるか点検する。
表示灯・ヒューズ類が正常であるか点検する。
- オ 計器類
電圧計・電流計・周波数計・回転計・温度計・圧力計等の計器類が正常に動作するか点検する。
- カ 結線接続・接地
端子の弛み・脱落・断線・損傷・腐蝕等がないか点検する。

④ 総合点検

下記の事項を点検する。

- ア 接地抵抗
- イ 絶縁抵抗
- ウ 保安装置
- エ 保護継電器装置
- オ 調速機
- カ 負荷試験

⑤ その他の整備

- ア 燃料弁の分解清掃及び噴射テスト
- イ 燃料フィルター・潤滑油フィルターの分解清掃
- ウ その他各社標準点検整備仕様による。

(3) 設備概要

① 原動機関係

- ア エンジン ディーゼルエンジン
- イ 形式 水冷4サイクル トランクピストン型
- ウ 出力 600PS
- エ 回転数 1,500RPM

- | | | |
|---|-------|-------|
| オ | 始動方式 | 空気始動 |
| カ | シリンダ数 | 6 気筒 |
| キ | 燃焼方式 | 予熱焼室式 |
- ② 発電機関係
- | | | |
|---|-----|-----------------|
| ア | 発電機 | ブラシレス同期発電機 |
| イ | 形式 | J E M - 1 3 5 4 |
| ウ | 出力 | 5 0 0 KVA |
| エ | 電圧 | 6 , 6 0 0 V |
| オ | 電流 | 4 3 . 7 A |
| カ | 力率 | 0 . 8 |
| キ | 極数 | 4 P |
- ③ 空気圧縮機
- ④ 空気槽 1 0 0 L × 2
- ⑤ 燃料タンク 4 9 0 L
- ⑥ 補給水タンク 2 5 0 L
- ⑦ 発電機盤
- ⑧ 自動始動盤
- ⑨ 機関予熱栓用盤
- ⑩ 給排気管系統
- ⑪ 潤滑油系統
- ⑫ その他

(4) 報告

点検結果を文書にして提出報告し、確認を受ける。

エレベーター設備等保守点検業務仕様書

1 業務名

川崎市立労働会館エレベーター設備等保守管理業務

2 場所

川崎市川崎区富士見 2 丁目 5 番 2 号 川崎市立労働会館内

3 対象設備

(1) エレベーター設備

KE-PFM (三菱電機製)

機 種	操作 方式	停止 階数	速度 m/min	用 途	積載荷重 kg	台数
可変電圧可変 周波数制御	2B-2BC	5	6 0	乗 用	1 0 0 0	1
可変電圧可変 周波数制御	2B-2BC	6	6 0	乗 用	1 0 0 0	1

(2) 小荷物専用昇降機設備

DW-ミツビシダムウェーターB型 (三菱電機製)

機 種	操作 方式	停止 階数	速度 m/min	用 途	積載荷重 kg	台数
DW	SEN	3	2 0	荷物用	2 0 0	1
DW	SEN	5	2 0	荷物用	2 0 0	1
DW	SEN	6	2 0	荷物用	2 0 0	1

4 業務概要

労働会館に設備されているエレベーター及び小荷物専用昇降機設備の点検整備を行うものとする。

5 点検日時

点検整備は、エレベーター設備は月 1 回、小荷物専用昇降機設備は月 1 回とするが、故障等により、依頼があった場合は、速やかに技術者を派遣して応急の処置を行うものとする。

点検日は、別途協議のうえ、年間の日程を決めるものとする。

6 点検整備の対象

エレベーター設備は別表 1 による。

小荷物専用昇降機設備は別表 2 による。

7 消耗品等

点検整備・故障の修理等に必要な消耗品（通常の使用による磨耗・劣化・交換を頻繁に行う小部品・油脂等）については、指定管理者の負担とする。

8 定期検査

建築基準法第 12 条に基づく定期検査を行うものとする。

9 安全管理

請負者は十分な安全対策を行い、会館利用者及び技術者等に事故のないよう努めるものとする。

10 提出書類

- (1) 点検整備終了後、点検結果報告書を提出すること。改善・改修等を必要とする場合は書類を以って通知することとする。
- (2) 定期検査終了後、定期検査成績書を提出するものとする。
- (3) 業務に従事する技術者は、身元が確認できる者とし、事前に名簿を提出しなければならない。

11 その他

保守点検を実施する際は、指示に従い実施し、終了後は完了検査を受ける等、保守点検業務を誠実に行うものとする。

別表1

点検整備の対象

点 検 ・ 整 備	
か ご 廻 り	1 かご上 2 かご戸廻り 3 ランデングスイッチ 4 着床リレー 5 非常止め装置 6 ガイドシュー 7 給油器 8 救出口 9 はかり装置 10 その他の機器
昇 降 路	1 昇降路内 2 リミットスイッチ 3 配管・配線 4 ガイドレール 5 つり合い錘 6 ロープ 7 着床スイッチ 8 移動ケーブル 9 乗場戸廻り 10 巻上機・巻上電動機 11 受電盤・起動盤・制御盤・リレー盤 12 そらせ車 13 調速機 14 電動発電機・回転増幅器 15 はかり装置 16 レギュレーター 17 その他
ピ ット	1 ピット内 2 緩衝器 3 張り車 4 つり合い車 5 その他
乗 り か ご	1 かご 2 意匠・照明 3 かご内操作盤 4 かご室・乗場インジケーター 5 かご室・乗場押ボタン 6 外部連絡装置 7 連絡装置 8 その他
簡 易 な 清 掃	
部 位	1 三方枠 2 かご内装 3 ドアー 4 床 5 その他 第三者の故意又は過失による汚損部位は対象外とする。

別表2

点検整備の対象

点 検 ・ 整 備	
機 械 室	1 室内環境 2 各機器 3 巻上機・巻上電動機 4 受電盤・起動盤・制御盤・リレー盤 5 そらせ車 6 その他
か ご 廻 り	1 かご上 2 かご戸廻り 3 非常止め装置 4 ガイドシュー 5 給油器 6 救出口 7 はかり装置 8 その他の機器
昇 降 路	1 昇降路内 2 リミットスイッチ 3 配管・配線 4 ガイドレール 5 つり合い錘 6 ロープ 7 その他の機器
ピ ット	1 ピット内 2 つり合い車 3 その他
乗 り か ご	1 かご 2 意匠・照明 3 出入れ口操作盤 4 連絡装置 5 その他
簡 易 な 清 掃	
部 位	1 三方枠 2 かご内装 3 ドアー 4 床 5 その他 第三者の故意又は過失による汚損部位は対象外とする。

自家用電気工作物の保守管理業務

仕 様 書

甲：指定管理者
乙：再委託先

1. 契約対象電気工作物の概要

- | | |
|---------------|--------------------|
| (1) 事業場の所在地 | 神奈川県川崎市川崎区富士見2-5-2 |
| (2) 事業場の名称 | 川崎市立労働会館 |
| (3) 需要設備 | |
| ア 設備容量 | 1, 390 キロボルトアンペア |
| イ 受電電圧 | 6, 600 ボルト |
| (4) 非常用予備発電装置 | |
| ア 発電機定格容量 | 500 キロボルトアンペア |
| イ 発電機定格電圧 | 6, 600 ボルト |
| ウ 原動機の種類 | ディーゼル |

2. 点検の頻度

契約対象電気工作物の維持及び運用については、定期的な点検、測定及び試験を行い、経済産業省で定める技術基準の規定に適合しない事項又は適合しないおそれがある場合は、とるべき措置について甲に報告すること。

なお、点検の頻度は次のとおりとする。

- | | |
|-----------|------|
| (1) 月次点検 | 隔月1回 |
| (2) 年次点検A | 毎年1回 |
| (3) 年次点検B | 3年1回 |

3. 委託業務の内容

本業務の履行細目については、別紙による。

4. 本仕様書に定めのない業務実施に関わる事項については必要の都度、甲乙協議のうえ、文書にて取り決めるものとする。

自家用電気工作物の保安管理業務委託契約細目書

(点検、測定及び試験の基準等)

第1条 自家用電気工作物の保安管理業務に関する委託契約書(以下「契約書」といいます)第4条第1項第1号に基づく定期的な点検、測定及び試験は別表によるものとします。

2 契約書第4条第1項第2号のうち、必要の都度行う臨時点検は次によるものとします。

(1) 次に掲げる電気工作物については、その都度異常状態の点検、絶縁抵抗測定を行い、必要に応じて高圧の電路及び機器の絶縁耐力試験を行うものとします。

ア 高圧器材が損壊し、受電設備の大部分に影響を及ぼしたと思われる事故が発生した場合は、受電設備の全電気工作物

イ 受電用遮断器(電力ヒューズを含みます)が遮断動作をした場合は、遮断動作の原因となった電気工作物

ウ その他の電気器材に異常が発生した場合は、その電気工作物

(2) 高圧受配電設備に事故発生のおそれがある場合は、その都度点検、測定及び試験を行うものとします。

3 契約書第4条第1項第6号に定める工事中の点検は、電気工作物の設置又は変更の工事が工事計画、技術基準等に基づき適正に行われるよう電気工作物の工事期間中は毎週1回行うものとします。

(甲乙相互の通知)

第2条 甲は、次の各号のいずれかに該当する場合は、その具体的内容を速やかに乙に通知するものとします。

(1) 電気事故その他電気工作物に異常が発生し又は発生するおそれがある場合

(2) 経済産業大臣が電気関係法令に基づいて検査を行う場合

(3) 電気工作物の保安に関する書類を経済産業大臣に提出する場合

(4) 電気工作物の設置又は変更の工事を計画する場合、施工する場合及び工事が完成した場合

(5) 電気工作物の工事、維持及び運用に従事する者に対し電気工作物の保安に関する必要な事項を教育し、又は演習訓練を行う場合

(6) 平常時及び事故その他異常時における運転操作について定める場合

(7) 非常災害に備えて電気工作物の保安を確保することができる体制を整備する場合

(8) 責任分界又は需要設備の構内を変更する場合

(9) 電気の保安に関する組織を変更する場合

(10) 業種、代表者、事業場の名称又は所在地に変更があった場合

(11) 相続等により契約に基づく権利義務の承継があった場合

(12) 電力会社等との契約電力を変更する場合

(13) その他必要な場合

2 乙は、次の各号に掲げる事項を甲に通知するものとします。

(1) 乙の執務時間内における乙への連絡方法

(2) 乙の執務時間外における乙への連絡方法

(3) その他必要な事項

(連絡責任者等)

第3条 甲は、電気工作物の工事、維持及び運用に関する保安のための巡視を行う者を定めるとともに、この契約の履行に関して乙と連絡する連絡責任者を定めて、その氏名、連絡方法等を乙に通知するものとします。

2 甲は、前項の連絡責任者に事故がある場合は、その業務を代行させるため代務者を定め、ただちにその氏名、連絡方法等を乙に通知するものとします。

3 甲は、前各項に変更が生じた場合は、ただちに乙に通知するものとします。

- 4 甲は、連絡責任者又はその代務者を、乙の行う保安管理業務に原則として立ち会わせるものとします。

(実施日程等)

第4条 乙は、契約書第4条第1項第1号に定める業務について、原則として、平日の乙の執務時間に実施すること及びあらかじめ甲に対して実施予定日を次のとおり通知することとします。

- (1) 月次点検（主として運転中の施設の点検、測定及び試験）については、実施予定日の前日まで
(2) 年次点検（主として施設の運転を停止して行う点検、測定及び試験）については、実施予定日の2週間前まで

- 2 甲は、前項の実施予定日を尊重し、これに協力するものとします。ただし、やむを得ない理由により、日程の変更を必要とする場合は、甲乙協議の上、新たな日程を定めるものとします。

- 3 年次点検等の実施において、電力会社等の分岐開閉器の開閉操作を行う場合の手続きは、乙が行うことができるものとします。

(事業場内の立入り等)

第5条 乙は、保安管理業務を行うため、必要に応じて甲の事業場内に立ち入ることができるものとします。この場合において、乙は、甲の服務規律を尊重するものとします。

(保安業務担当者の資格等)

第6条 乙は、保安管理業務に従事する者（以下「保安業務従事者」といいます）には、電気事業法施行規則に適合する者をあてるものとし、契約書第1条に掲げる事業場の担当者（以下「保安業務担当者」といいます）には、保安業務従事者から指名するものとします。

- 2 保安業務担当者は、必要に応じて保安業務従事者に、保安管理業務の一部を実施させることができるものとします。

- 3 保安業務従事者は、保安管理業務に従事する証を常に携帯し、甲の求めに応じて提示することとします。

- 4 保安業務従事者は、必要に応じて補助者を同行し、保安管理業務の実施を補助させることができるものとします。

- 5 乙は、保安業務担当者及び第2項に該当する保安業務従事者を、乙の事業所への連絡方法とともに、書面をもって甲に通知するものとし、甲はその内容を確認することとします。また、変更の場合も同様とします。

(記録の確認等)

第7条 乙は、保安管理業務の遂行上、必要がある場合には、甲の電気保安に関する書類、図面及び記録等の確認を行い、必要な措置について協議するものとします。

(支払条件等)

第8条 契約書第3条第1項に掲げる手数料は、乙の定める一括前払割引きを適用する場合は、乙が適法な請求書を提出し、甲が受理した日から30日以内に支払うものとします。

ただし、支払期限を超えた場合は、一括前払割引きを適用しないものとします。

- 2 契約書第3条第2項及び第3項に掲げる手数料は、乙が適法な請求書を提出し、甲が受理した日から30日以内に支払うものとします。

- 3 甲の乙に対する支払いは、原則として乙の指定する金融機関に払い込むものとし、払込日をもって支払われたものとします。

- 4 契約が消滅し又は変更した場合は、必要に応じて手数料の精算をするものとします。

- 5 甲の申し出等により支払い条件を変更した場合は、契約書第3条第1項に定める金額にかかわらず別に乙の定める規程により算定した委託手数料とします。

- 6 前各項の手数料には、契約書第3条第1項を除き消費税法及び地方税法に定める税率で算定した消費税額を別途加算するものとします。

(損害賠償の免責)

第9条 乙は、次の各号のいずれかに該当する場合は、損害賠償の責めを負わないものとします。

- (1) 契約に基づき、協議決定した事項又は乙が報告、助言した事項について、甲が都合により実施しなかったことにより損害を生じた場合
- (2) 甲が法令又は契約に違反することにより損害を生じた場合
- (3) 第2条第1項に掲げる甲から乙への通知を怠ることに起因して損害を生じた場合
- (4) その他乙の責めとならない事由により損害を生じた場合

(記録の保存)

第10条 乙が実施し報告した保安管理業務の結果の記録等は、甲乙双方において3年間保存するものとします。

(備品等の整備)

第11条 甲は、乙と協議の上、甲の負担において電気工作物の保安管理に必要な書類、図面、備品及び消耗品等を整備するものとします。

(機密の保持)

第12条 甲及び乙は、本契約により知り得た機密を他にもらさないものとします。

(契約期間内の更改)

第13条 甲及び乙が次の各号のいずれかに該当する場合は、契約期間内でも契約を更改することができるものとします。

- (1) 設備容量が変更された場合
- (2) 受電電圧が変更された場合
- (3) 発電装置の発電機定格容量、定格電圧又は原動機の種類が変更された場合
- (4) 甲が保安規程を変更する場合
- (5) 乙が保安業務受託規程又は保安業務手数料細則等を変更する場合

(契約の解除等)

第14条 次のいずれかに該当する場合は、契約を解除することができるものとします。

- (1) 甲又は乙のいずれかが、本契約に基づく義務に違反した場合
- (2) 甲が手数料の支払いを遅滞した場合
- 2 前項のほか、甲乙いずれかの都合により契約を解除しようとする場合は、1か月前迄にその旨文書により通知し、甲乙相互が合意したうえで解除できるものとします。
- 3 契約書第1条に掲げる自家用電気工作物が、次の各号のいずれかに該当する場合は、この契約は効力を失うものとします。
 - (1) 廃止された場合
 - (2) 外部委託先承認申請の承認を取り消された場合
 - (3) 一般用電気工作物となった場合
 - (4) 受電電圧が7,000ボルトをこえた場合

(電気工作物以外の不安全施設に対する措置等)

第15条 保安管理業務を実施するための通路又は作業床の状態が悪く、作業者の安全が確保されないと認められる施設(以下「不安全施設」といいます)がある場合は、甲乙協議の上、甲は速やかに改修するものとします。

- 2 前項の不安全施設の改修に要する費用は、原則として甲が負担するものとします。
- 3 乙は甲と協議し、不安全施設が改修されるまでは、当該電気工作物の点検、測定及び試験を実施しないことがあります。
- 4 乙は、不安全施設が長期にわたり改修されないで保安管理業務の実施ができないと認められる場合は、この契約を解除することができるものとします。

(契約事項等の解釈)

第16条 契約事項の解釈について疑義を生じた場合、又は契約に定めのない事項については、甲と乙は誠意をもって協議するものとします。

以下余白

別表

点検、測定及び試験の基準等

月次点検及び年次点検

電 気 工 作 物		点 検 方 法	月次点検	年 次 点 検	
				A	B
受 電 設 備 (第二受電設備以降を含む)	責任分界となる 区分開閉器等 (架空電線、支持物 ケーブル)	外 観 点 検	○	○	○
		絶 縁 抵 抗 測 定		○※1	○
		区分開閉器動作試験		○※1	○
		保護継電器動作試験		○※1	○
		保護継電器動作特性試験			○
	断 路 器	外 観 点 検	○	○	○
		絶 縁 抵 抗 測 定		○※1	○
	遮 断 器	外 観 点 検	○	○	○
		絶 縁 抵 抗 測 定		○	○
		動 作 試 験		○	○
		内 部 点 検			○
		絶縁油の点検・試験			○※3
	電 力 ヒ ュ ー ズ	外 観 点 検	○	○	○
		絶 縁 抵 抗 測 定		○	○
	計 器 用 変 成 器	外 観 点 検	○	○	○
		絶 縁 抵 抗 測 定		○	○
	変 圧 器	外 観 点 検	○	○	○
		絶 縁 抵 抗 測 定		○	○
		内 部 点 検			○
		絶縁油の点検・試験			○※3
	電力用コンデンサ	外 観 点 検	○	○	○
		絶 縁 抵 抗 測 定		○	○
	避 雷 器	外 観 点 検	○	○	○
		絶 縁 抵 抗 測 定		○	○
	母 線	外 観 点 検	○	○	○
		絶 縁 抵 抗 測 定		○	○
	その他の高圧機器	外 観 点 検	○	○	○
		絶 縁 抵 抗 測 定		○	○
	配 電 盤 制 御 回 路	外 観 点 検	○	○	○
		絶 縁 抵 抗 測 定		○	○
		保護継電器動作試験		○	○
		保護継電器動作特性試験			○
		計 器 校 正 試 験			○
		制 御 回 路 試 験		○	○
	受電設備の建物・室 キュービクルの金属箱	外 観 点 検	○	○	○
	接 地 装 置	外 観 点 検	○	○	○
		接 地 抵 抗 測 定		○※2	○

電 気 工 作 物		点 検 方 法	月次点検	年 次 点 検	
				A	B
配 電 設 備	配 電 線 路 〔架空電線、支持物 ケーブル〕	外 観 点 検	○	○	○
		絶 縁 抵 抗 測 定		○	○
	断 路 器、遮 断 器 開 閉 器、変 圧 器 計 器 用 変 成 器 電 力 用 コ ン デ ン サ そ の 他 高 圧 機 器	外 観 点 検	○	○	○
		絶 縁 抵 抗 測 定		○	○
		内 部 点 検			○
		絶縁油の点検・試験			○※3
	接 地 装 置	外 観 点 検	○	○	○
		接 地 抵 抗 測 定		○※2	○
非 常 用 予 備 発 電 装 置	原 付 動 機 装 置 属 装 置	外 観 点 検	○	○	○
		始 動 試 験	○	○	○
		機関保護継電器動作試験		○	○
	発 電 機 装 置 励 磁 装 置	外 観 点 検	○	○	○
		絶 縁 抵 抗 測 定		○	○
		接 地 抵 抗 測 定		○※2	○
	遮 断 器 開 閉 器 配 置 等	外 観 点 検	○	○	○
		保護継電器動作試験		○	○
		保護継電器動作特性試験			○
		制 御 装 置 試 験		○	○
		その他は受電設備に準ずる			
蓄 電 池 設 備	本 体	外 観 点 検	○	○	○
		液 量 点 検	○	○	○
		電 圧 ・ 比 重 測 定		○	○
		液 温 測 定		○	○
	充 電 装 置 属 地 装 置	外 観 点 検	○	○	○
		絶 縁 抵 抗 測 定		○	○
		接 地 抵 抗 測 定		○※2	○
電 気 使 用 場 所 の 設 備	電 動 機 類、電 熱 装 置 電 気 溶 接 機 具 照 明 装 置 器 具 配 線、配 線 器 具 そ の 他 の 機 器 接 地 装 置	外 観 点 検	○	○	○
		絶 縁 抵 抗 測 定		○	○
		接 地 抵 抗 測 定		○※2	○
		漏 洩 電 流 測 定	○	○	○

注) (1) 「外観点検」とは、主として目視により点検することをいいます。

(2) ※1を付した項目は、停電範囲により実施しないことがあります。

(3) ※2を付した項目は、過去の実績によりその一部又は全部を省略することがあります。

(4) ※3を付した項目は、PCB 混入のおそれがある場合は試験を省略することがあります。

(5) 「漏洩電流測定」は、高圧受配電設備の変圧器のB種接地工事の接地線において測定します。

(6) 変圧器の二次側以降の低圧電路(電気使用場所の設備を含む。)と大地間との絶縁抵抗測定は、漏洩電流測定記録により代えることがあります。

以下余白

樹木剪定業務仕様書

- 1 業務件名
川崎市立労働会館樹木剪定業務委託
- 2 委託場所
川崎市川崎区富士見2丁目5番2号 川崎市立労働会館
- 3 委託対象剪定及び刈り込み樹木
 - (1) クスノキ～1本
 - (2) マテバシイ～1本
 - (3) ウバメガシ～8本
 - (4) カイズカイブキ～11本
 - (5) ムクノキ～1本
 - (6) ツバキ サザンカ～32本
- 4 委託概要
労働会館四囲の樹木等の剪定・刈り込みを行ない、会館周辺的美観を維持するものとする。
- 5 業務内容
 - (1) 刈り込み作業は、各々の樹木の種類に応じて機械刈り又は鋏刈りとし、刈りむらのないようにしあげる。
 - (2) 業務にあたっては、歩行者・車両等に十分な安全対策を講ずること。
 - (3) 受託者は、請書・仕様書に基づき、現場の状況に応じて材料や薬品、労力その他の準備を整え着手する。
 - (4) 工程については、指定管理者の指示に従うものとする。
 - (5) 跡片付けは、作業終了後速やかに行うものとし、作業区域のごみ等は清掃を行ない集め残しのないようにする。
 - (6) 収集したごみ等は受託者の責任において処分する。
 - (7) 刈り込み作業終了後各樹木の状況に応じた消毒を行う。
- 6 遵守事項
 - (1) 業務の施工にあたっては、関係法規を遵守し、必要に応じて関係官庁への届け出等をおこなう。
 - (2) 剪定業務が不自然の場合は速やかに手直しすること。
 - (3) 業務の施工にあたっては、施工前・施工中・施工後の状況写真を撮影し業務完了後速やかに提出するものとする。
 - (4) 契約書及び仕様書に明記なき事項といえども当然必要と思われる事項については、受託者の負担でこれを施工する。
 - (5) 受託者は、作業に支障を来す恐れがあると認めた場合は、指定管理者の指示を受けるものとする。
 - (6) 受託者は、現場指揮監督員を作業完了まで常駐させ善良なる管理をもって作業を行うものとする。
 - (7) 作業にあたっては業務開始及び終了の報告をするものとする。
- 7 受託者の過失等により生じた損害は、全て受託者の負担とする。
- 8 作業に要する電気及び水道水は指定管理者の負担とする。

カーテン保守業務仕様書

カーテン保守業務については、能率的且つ適切に作業し、環境衛生の向上と会館の美観維持に努める。

1 範囲

別紙、カーテン仕様一覧による。

2 作業日

原則として毎日点検を行う。

3 作業時間

原則として館内業務に支障のない時間帯に行う。

4 点検

日常点検のほか、休館日等に特定日を設けて全館一斉点検を実施する。

5 業務内容

目視により、汚れ及び破れ等が見られる箇所については、交換及び補修作業を行い清潔な状態にしておく。

また、クリーニング可能箇所については、クリーニングにより汚れ等を除去することとする。

交換、補修及びクリーニング作業においては、当該カーテンが消防法（昭和23年法律第186号）の定める防火基準を満たす状態にするものとする。

カーテン仕様一覧

階数	場所	枚数	面積 (㎡)
1 階	玄関	大 2 枚	22㎡
		小 4 枚	17.6㎡
	レストラン	大 2 枚	9.9㎡
		小 2 枚	4.0㎡
		窓 10 枚	35.0㎡
	休憩スペース	大 8 枚	79.2㎡
	売店	2 枚	12㎡
2 階	第 1 交流室 裏地付	20 枚	60㎡
	第 2 交流室 裏地付	7 枚	21㎡
	第 4 交流室 裏地付	2 枚	6.5㎡
	第 5 交流室 裏地付	2 枚	6.5㎡
	第 3 楽屋	大 4 枚	12㎡
3 階	音楽室	4 枚	6㎡
	華道和裁教室	2 枚	14㎡
	茶室	2 枚	14㎡
4 階	特別会議室	2 枚	15㎡
	第 1 会議室	4 枚	24㎡

観葉植物仕様書

- 1 植木の交換及び維持管理作業（給水、整枝、枯れ葉除去等）は、訓練された者が、月 2 回行なう。新鮮なものは据え置くことがある。
- 2 植木は美観及び快適な会館を演出することを目的とするもので、枯れが著しい場合は、定期管理作業以外でも、連絡を受けたら直ちに対応しなければならない。
- 3 樹木の種類は、季節、場所、環境等を考慮して選ぶものとする。

様式例 7 (民間事業者によるセルフモニタリング①)

事業実績の把握は毎月行うべきものです。
対象月を記入してください。

事業実績に関するチェックシート(例)

令和●●年度●月分

1. 基本事項

施設名称		記入年月日	令和●●年●●月●●日
指定管理者		記入者(電話番号)	

2. 事業実績

この(例)におけるチェック項目は指定管理者制度を想定して作成しています。各事業の内容に合わせて適宜項目を設定してください。

項目	実施計画(仕様書)	実績	適否判断	備考
開館日数				
開館時間				
事業開催				

「事業計画書または仕様書に定める目標値」と「実際の実績値」を比較対照する記載とし、その達成状況により適否(○×)を記入してください。

目標を達成することができなかった場合の要因や、特別な事情等があれば備考欄に記入してください。

3. 利用実績

項目	実施計画(仕様書)	実績(達成率)	適否判断	備考
延べ利用者数				
利用形態	施設利用 設備貸与	—	—	
事業参加者数				
稼働率	平均 平日 土日祝日	—	—	

事業計画書等に目標値を定めていない項目は実績値のみ記入し、「事業計画」と「適否判断」の欄には「—」を記入してください。

事業計画書等に目標値を定めていない項目であっても、報告を受ける所管課の立場から、施設の利用状況を把握するのに有効な指標があれば、項目を設定してもよいでしょう。

4. 収支実績

項目	実施計画(仕様書)	実績	適否判断	備考
利用料金収入	総額 施設利用 自主事業			
事業収入				
予約預かり金等	—		—	
支出	管理経費 事業支出			

収支状況については、適否判断というよりは実績把握や経営破綻を回避する予防線という意味が強いので、細かい内訳よりも収入と支出の総額を把握しておくことが大事です。ただし、利用状況等を把握する上で詳細な内訳が有用とのことであれば、事業者による過度の負担とならない範囲で内訳を求めてもよいでしょう。

予約預かり金がある場合は、収入と混同しないために別項目で記録するものとします。

5. 要因分析の結果と対応策

項目	要因分析	対応策等	対応状況
			□済 □未
			□済 □未
			□済 □未

セルフモニタリングにおいて当月の事業実績を振り返った際に、事業計画通りに実施できていない項目があった場合には、必ずそうなった要因の分析を行い、翌月以降に計画値(目標値)を達成できるように対応策を講じるものとし、その結果を記入します。

6. 備考(所管課への連絡事項等)

--

様式例 7（民間事業者によるセルフモニタリング②）

業務の履行状況に関するチェックシート(例)

履行状況の確認は毎月行うべきものです。
対象月を記入してください。

1. 基本事項

令和●●年度●月分

施設名称		記入年月日	令和●●年●●月●●日
指定管理者		記入者(電話番号)	

各事業の内容に合わせて適宜項目を設定してください。

2. 総則

項目	内容	適否判断	備考
適正な業務執行	各種業務計画に基づいて適切に業務を執行しているか		
業務記録の整備・保管	業務日誌・点検記録等の管理記録を適切に整備・保管しているか		仕様書通りに業務を履行したら○、履行できなかったら×を記入してください。
コンプライアンス	関係法令を順守して業務を行っているか		事業者が各項目の適否判断を行う際の基準を、できるだけ明確かつ具体的に記載しておいてください。

3. 運営業務

項目	内容	適否判断	備考
利用の予約・受付	利用の予約や受付は適切に行われているか		仕様書通りに業務を履行することができなかった場合の要因や、特別な事情等があれば備考欄に記入してください。
利用者に対する説明・指導	利用者に対する利用上の説明や安全上の指導等を適切に行ったか		
情報提供	ホームページの更新やチラシの配布、広報誌への掲載等、利用者への情報提供を十分に行ったか		
職員配置	利便性・安全性の面から必要な場所に必要人数のスタッフを配置しているか		
職員研修	スタッフの研修を行い、管理運営に必要なスキルの体得や向上を図っているか		
苦情・事故への対応	苦情・事故への適切な対応と、所管課への迅速な連絡・報告が為されたか		
金銭管理	使用料等の徴収や預かり金等の金銭管理が適切に行われているか		
システム管理	管理運営システムの更新やトラブルへの対応は適切に行っているか		
個人情報の管理	個人情報の取扱いには市条例やマニュアルに従って適切に行われているか		
作業報酬の支払い	対象労働者に対して作業報酬下限額を上回る報酬が支払われているか		

4. 維持管理業務

項目	内容	適否判断	備考
保守・点検 (施設と設備は別項目としてもよい)	施設や設備の保守、点検を確実に行ったか		
	法定点検や検査は選任資格者によって実施されたか		
	整備・故障・修繕等の履歴が整備され、保管されているか		
	不具合が生じた場合に速やかに対応をとったか		
清掃	施設内及び外構の清掃は確実に行われているか		
警備	施設内及び敷地内の警備は確実に行われているか		
植栽	外構の植栽を適切に管理(剪定、害虫駆除等)しているか		
再委託業務の確認	再委託した業務の履行状況について直接確認をしたか		
備品管理	設備・備品の整備や整頓を適切に行っているか		
	利用者が使用する消耗品等の補充を適時かつ十分に行ったか		

5. 要因分析の結果と対応策

項目	要因分析	対応策等	対応状況
			□済 □未
	セルフモニタリングにおいて当月の事業実績を振り返った際に、事業計画通りに実施できていない項目があった場合には、必ずそうなった要因の分析を行い、翌月以降に計画値(目標値)を達成できるように対応策を講じるものとし、その結果を記入します。		□済 □未
			□済 □未

6. 備考(所管課への連絡事項等)

--

様式例 7 (民間事業者によるセルフモニタリング③)

苦情・事故対応に関するチェックシート(例)

苦情・事故情報等の把握は毎月行うべきものです。
対象月を記入してください。

令和●●年度●月分

施設名称		記入年月日	令和●●年●●月●●日
指定管理者		記入者(電話番号)	

No	発生日	主な内容・原因等	対応日	対応措置	備考(改善策等)	所管課 への連 絡
	分類		処理状況			
1	月 日	<p>苦情の場合は相手方の申立内容を具体的に記入してください。 事故・事件の場合は、即時に所管課に連絡等を行うものとするため、本シートでは概要を記入することとします。</p>	月 日	<p>苦情の場合は回答内容を具体的に記入してください。 事故・事件の場合は、概要を記入することとします。</p>	<p>苦情の場合は内容を具体的に記入してください。 事故・事件の場合は、所管課への報告後に何らかの対応策等を講じた場合には、具体的に記入するものとします。</p>	<input type="checkbox"/> 未 <input type="checkbox"/> 済 月 日
	<input type="checkbox"/> 苦情 <input type="checkbox"/> 事故 <input type="checkbox"/> 事件		<input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 処理済			
2	月 日	<p>苦情、事故、事件の分類を選択してください。 ここでは、「事故」は「不慮による施設等の破損や利用者の傷病」をいい、「事件」とは「盗難や故意による破損・傷害」をいうものとします。</p>	月 日	<p>本シート記入時点での処理状況を記入してください。</p>	<p>事故・事件の場合は、所管課に対応後の報告を行った日付を記入してください。 苦情の場合は、本シートで報告するものとします。</p>	<input type="checkbox"/> 未 <input type="checkbox"/> 済 月 日
	<input type="checkbox"/> 苦情 <input type="checkbox"/> 事故 <input type="checkbox"/> 事件		<input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 処理済			
3	月 日		月 日			<input type="checkbox"/> 未 <input type="checkbox"/> 済 月 日
	<input type="checkbox"/> 苦情 <input type="checkbox"/> 事故 <input type="checkbox"/> 事件		<input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 処理済			
4	月 日		月 日			<input type="checkbox"/> 未 <input type="checkbox"/> 済 月 日
	<input type="checkbox"/> 苦情 <input type="checkbox"/> 事故 <input type="checkbox"/> 事件		<input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 処理済			
5	月 日		月 日			<input type="checkbox"/> 未 <input type="checkbox"/> 済 月 日
	<input type="checkbox"/> 苦情 <input type="checkbox"/> 事故 <input type="checkbox"/> 事件		<input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 処理済			

備考(連絡事項等)

--

様式例7（民間事業者によるセルフモニタリング④）

サービスの「質」の確認は、一定期間が経過してから行うべきものです。
3ヶ月毎を目安として行い、実施月を記入してください。

サービスの質に関するチェックシート(例)

令和●●年度●月実施

1. 基本事項

施設名称		記入年月日	令和●●年●●月●●日
指定管理者		記入者(電話番号)	

2. 運営業務

各事業の内容に合わせて適宜項目を設定してください。

項目	内容	確認方法	適否判断	備考(問題点、要因)
接客対応	スタッフの接客態度はよかったか			
	利用者に対する説明・指導は丁寧でわかりやすかったか			
	苦情や意見等への対応は適切だったか			
事業企画	事業(講座やイベント)は満足できる内容だったか(テーマ、講師)			
	事業の内容は施設の目的と合致しているか(効果を上げているか)			
情報提供	ホームページは見やすく、内容はわかりやすいか			
	欲しい情報が入手しやすい体制になっているか(HP、スタッフ)			
運営体制	スムーズに予約することができたか			
	利用条件(料金、時間、資格要件等)は適切か			
	施設内の案内標識や注意看板は目に付きやすく、わかりやすいか			
	必要な場所に必要人数のスタッフが配置されていたか			

※確認方法・適否判断の根拠を記入(アンケート、電話、窓口、メール等の利用者意見を反映したもの)

3. 維持管理業務

項目	内容	確認方法	適否判断	備考(問題点、要因)
保守管理	清掃が行き届き、気持ちよく利用できる状態になっているか(駐車場含む)			
	設備や備品が適切に整備、整理され、使いやすい状態になっているか			
	利用者が使用する消耗品等の補充は適時かつ十分になされているか			
外構・植栽	外構の植栽は見栄え良く管理されているか(剪定、草刈、害虫駆除等)			
安全・避難	施設・設備が安全な利用に支障のある状態のまま放置されていないか			
	避難経路(廊下、階段、非常口等)に物が置かれていないか			
環境・衛生	快適に利用できる環境になっているか(温湿度、照明の明るさ、放送の音量、消毒等)			
廃棄物	ゴミの分別は適切に行われているか			

4. 備考(問題点の原因分析結果と対応策・改善策の提示、または連絡事項等)

事業実績の把握と履行状況の確認は毎月行うべきものです。対象月を記入してください。

事業実績及び業務の履行状況に関するモニタリングシート(例)

令和●●年度●月分

1. 基本事項

施設名称		記入年月日	令和●●年●●月●●日
指定管理者		記入者(電話番号)	

2. 事業実績の把握

各事業の内容に合わせて適宜項目を設定してください。

項目	実施計画(仕様書)	実績(達成率)	適否判断	備考
利用実績				
収支実績				

※セルフモニタリングにおいて目標未達だった項目については、要因分析と改善策まで含めて適否の判断を行う

3. 業務履行状況の確認

項目	内容	確認方法	適否判断	備考
総則	適正な業務執行	各種業務計画に基づいて適切に業務を執行しているか		
	業務記録の整備・保管	業務日誌・点検記録等の管理記録を適切に整備・保管しているか		仕様書通りの業務履行が確認できなかった場合の要因や、特別な事情等があれば備考欄に記入してください。
	セルフモニタリング	自ら業務の履行状況を確認し、主体的に改善を行っているか		
	提出書類の確認	仕様書に定める提出書類が期限内に提出され、記載漏れがなく、かつ記載内容が適切であるか		基本的には事業者から提出されるセルフモニタリングシートや報告書等によるモニタリングとしますが、それだけでは履行状況を確認できない場合は、実地調査やヒアリング等の補足調査を行い、適否判断を行ってください。
運営業務	利用の予約・受付	利用の予約や受付は適切に行われているか		
	利用者に対する説明・指導	利用者に対する利用上の説明や安全上の指導等を適切に行ったか		各項目の適否判断を行う際の基準を、できるだけ明確かつ具体的に記載しておいてください。
	情報提供	ホームページの更新やチラシの配布、広報誌への掲載等、利用者への情報提供を十分に行ったか		
	職員配置	利便性・安全性の面から必要な場所に必要な人数のスタッフを配置しているか		
	苦情・事故への対応	苦情・事故への適切な対応と、所管課への迅速な連絡・報告が為されたか		
	金銭管理	使用料等の徴収や預かり金等の金銭管理が適切に行われているか		
	個人情報の管理	個人情報の取扱いが市条例やマニュアルに従って適切に行われているか		
	作業報酬の支払い	対象労働者に作業報酬下限額を上回る報酬が支払われているか		
維持管理業務	適切な事業の実施	実施計画書に基づいて、計画通りのスケジュールや内容で事業を実施できているか		
	保守・点検 (施設と設備は別項目としてもよい)	施設や設備の保守、点検を確実にしているか		
		整備・故障・修繕等の履歴が整備され、保管されているか		
		不具合が生じた場合に速やかに対応をとっているか		
	清掃	施設内及び外構の清掃は確実に行われているか		
	警備	施設内及び敷地内の警備は確実に行われているか		
	植栽	外構の植栽を適切に管理(剪定、害虫駆除等)しているか		
	備品管理	設備・備品の整備や整頓を適切に行っているか		
		利用者が使用する消耗品等の補充を適時かつ十分に行っているか		

※確認方法…報告書、実地調査、ヒアリング等、適否判断の根拠とした確認の手段を記入

4. 補足調査の概要

事業者からの報告書等で履行状況が確認できず補足調査を行った場合には、その内容を記入してください。

調査日	調査方法	調査項目	調査内容	指摘事項

補足調査の結果、何らかの改善対応を指摘した場合には、その内容を記入してください。

※調査方法…実地調査、ヒアリング等、調査の手段を記入

※調査項目…「2 業務履行状況の確認」の項目を記入

5. 備考(民間事業者への指示・連絡事項等)

様式例 8（所管課によるモニタリング②）

サービスの「質」の確認は、一定期間が経過してから行うべきものです。3ヶ月毎を目安として行い、実施月を記入してください。

サービスの質に関するモニタリングシート(例)

1. 基本事項

令和●●年度●月分

施設名称	記入年月日	令和●●年●●月●●日
指定管理者	記入者(電話番号)	

2. 運營業務

各事業の内容に合わせて適宜項目を設定してください。

項目	内容	適否判断	備考(問題点、要因)
接客対応	スタッフの接客態度はよかったか		
	利用者に対する説明・指導は丁寧でわかりやすかったか		
情報提供	ホームページは見やすく、内容はわかりやすいか		適切なサービスが提供されていないと判断された場合は、その要因分析を行い結果を記入してください。特に、要因が事業者側にあるのか、市側(施設)にあるのかを明確にすることが重要です。
運営体制	施設内の案内標識や注意看板は目に付きやすく、わかりやすいか		
	必要な場所に必要人数のスタッフが配置されていたか		各項目の適否判断を行う際の基準を、できるだけ明確かつ具体的に記載しておいてください。

3. 維持管理業務

項目	内容	適否判断	
保守管理	清掃が行き届き、気持ちよく利用できる状態になっているか(駐車場含む)		「確認方法」の欄はあえて設けていませんが、サービスの質に関するモニタリングは書類だけで行うことはできないため、必ず実地調査やヒアリング等を実施して適否判断を行うものとします。
	設備や備品が適切に整備、整理され、使いやすい状態になっているか		
	利用者が使用する消耗品等の補充は適時かつ十分にされているか		
外構・植栽	外構の植栽は見栄え良く管理されているか(剪定、草刈、害虫駆除等)		維持管理におけるサービスの「質」とは、仕様書に定める業務を「ただ単に遂行する(プロセス)」だけでなく、「利用者に対するサービスの一部」という視点から「快適に利用できる状態(パフォーマンス)」になっているか否かを判断するものです。
安全・避難	施設・設備が安全な利用に支障のある状態のまま放置されていないか		
	避難経路(廊下、階段、非常口等)に物が置かれていないか		
環境・衛生	快適に利用できる環境になっているか(温湿度、照明の明るさ、放送の音量、消毒等)		
廃棄物	ゴミの分別は適切に行われているか		

4. サービス改善の取組

実地調査やヒアリング等を通じて、サービス改善やサービス向上のために事業者が行っている特別な(仕様書等にはない)取組みがある場合は本欄に記入しておき、「評価」の際に積極的に取り上げられるようにしておきます。

5. 備考(民間事業者への指示・連絡事項等)

様式例 8 (所管課によるモニタリング③)

経営状態に関するモニタリングについては、特に実施時期を定めるものではありませんが、経営破綻の回避という視点から適切と思われる時期に報告を求めてモニタリングを行い、その実施月を記入してください。

指定管理者の経営状態に関するチェックシート(例)

1. 基本事項

令和●●年度●月実施

施設名称		記入年月日	令和●●年●●月●●日
指定管理者		記入者(電話番号)	

2. 財務関係資料の検証

項目	内容	基準	適否判断	備考
監査報告書	適正な会計手続きが為されているか	監査報告文面の適否		
	偶発債務・簿外債務等の存在が指摘され、財務健全性が脅かされていないか	指摘の有無		
	事業の存続を脅かす異常事項が指摘されていないか	指摘の有無		
貸借対照表	法人、団体の事業と関係の無い勘定科目あるいは資産負債項目はないか	不適切な項目の有無		
	注記事項の中に異常値がないか	異常値の有無		
	資産・負債の中に大きな前期比増減がある場合、その理由は何か	増減理由の妥当性		
損益計算書	適正な利益率を確保できているか	赤字でないこと		
	特別損益項目に異常値はないか	異常値の有無		
財務指標	流動比率・負債比率等の財務指標に異常値、大きな前期比変化はないか	異常値、大きな変化の有無		
	異常値、大きな前期比変化がある場合、その理由は何か	異常値、大きな変化の妥当性		
キャッシュフロー計算書	営業キャッシュフローがプラスを維持できているか	マイナスでないこと		
	投資キャッシュフローは妥当なものか	金額の妥当性		
	財務キャッシュフローは妥当なものか	金額の妥当性		
利益金処分計算書	社外流出額は適正な範囲内か	金額の妥当性		

3. 備考(民間事業者への指示・連絡事項等)

--

様式例 8（所管課によるモニタリング（業務開始前））

業務開始前に行う確認事項チェックシート(参考)

- ◆ 指定管理事業において、管理運営主体が切り替わる際に必要なサービスを確実に提供するためには、新規事業者が実際に業務を開始する前に事業マネージャーである所管課が最終チェックを行って、万全の体制を整えておくことが求められます。
- ◆ 本チェックシートは、業務開始前に所管課が確認しておくべき事項を整理したものです。
- ◆ 引継ぎを含む準備業務については、事業者任せにしてしまうのではなく、所管課としても積極的に連携・協力を行い、適切なサービスを提供できる体制を整えることが重要です。

1. 基本事項

施設名称		記入年月日	令和●●年●●月●●日
指定管理者		記入者(電話番号)	

2. 業務開始前に確認すべき事項

項目		内容	適否判断	備考
届出・契約	許認可等の手続き	業務に必要な法令上の許認可、届出手続き等は完了しているか		
	保険の付保	業務内容に見合った適切な保険が付保されているか		
	再委託の契約	管理運営に必要な再委託契約等の締結が為されているか		
職員・執行体制	職員の確保	運営に必要な人数のスタッフや有資格者が確保されているか		
	業務執行体制	運営に必要な業務執行体制が整っているか		
	緊急連絡体制の整備	緊急連絡体制が整備されているか		
	マニュアルの整備	各種業務マニュアル等が作成、整備されているか		
	職員研修の実施	スタッフの研修が終了し、管理運営に必要なスキルを身に付けているか		
運営準備	管理運営システムの構築	管理運営システムの構築または市のシステムへの接続が為されているか		
	実施計画の作成・提出	事業目的に沿った実施計画書を作成、市に提出しているか		
	情報提供	ホームページやチラシの作成、広報誌への掲載等、利用者に対する情報提供の体制が整っているか		
	設備・備品の準備	設備、備品等の購入や整備が済んでいるか		
引継	物品等の引継ぎ	設備・備品等の引継ぎ、前受け金の受渡しが適切に為されているか		
	情報等の引継ぎ	事故・トラブル情報や施設・設備の修繕履歴等の情報が適切に引き継がれているか		
	利用者への周知	ホームページへの掲載、ポスターの掲示、チラシの配布など、利用者への周知が行われているか		

3. 備考(民間事業者への指示・連絡事項等)

--

様式例11 指定管理者制度活用事業 評価シート（例）

評価の責任体制を明確にするためのものです。所管課による評価なので、評価者は課長になります。

指定管理者制度活用事業 評価シート(例)

1. 基本事項

施設名称		評価対象年度	令和●●年度
事業者名	・事業者名 ・代表者名 ・住所	評価者	●●課長
指定期間	令和●●年●月●日～令和●●年●月●日	所管課	●●局●●部●●課

評価シートはホームページで公表するため、事業実績についても通年分の実績値を改めて整理し、本欄に記載するものとします。

2. 事業実績

利用実績	評価対象年度の施設利用やサービス利用の実績について具体的に記入してください。（延べ利用者数、事業参加者数、施設稼働率など） 仕様書や実施計画書で要求値や目標値を設定している場合は、それらと実績値を比較できるように記入してください。
収支実績	評価対象年度の収支実績について記入してください。評価シートは公表になるため、詳細な内訳ではなく収入の概要（利用料金収入、事業収入）と支出の概要（管理経費、事業支出）を記入してください。事業計画書で目標値を設定している場合は実績値を比較できる記入とし、指定管理料や補助金等が入っている場合はその金額を記入してください。
サービス向上の取組	サービス改善やサービス向上のために事業者が行っている特別な（仕様書等にはない）取組みがある場合は本欄に記入し、積極的に評価を行います。

施設や事業の特性に応じて配点（重み付け）を行い、合計が100点になるように設定してください。

評価点＝配点×加点割合

この(例)における評価項目は指定管理者制度を想定して作成しています。各事業の内容に合わせて適宜項目を設定してください。

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
利用者満足度	利用者満足度	利用者満足度調査を適切に実施しているか			
		利用者満足度は向上しているか			
		調査結果の分析を行い、満足度向上のための具体的な取組に反映しているか			
	事業成果	事業実施による成果の測定が適切に行われているか			
		当初の事業目的を達成することができたか			
	(評価の理由)	加点や減点を行った場合は、その根拠について客観的なデータ等を交えながら明確に記入してください。本欄には概要のみを記入し、詳細は別紙を添付してもかまいません。			
収支計画・実績	効率的・効果的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか			
		支出に見合う効果は得られているか			
		効率的な執行等、経費削減の具体的な取組は為されたか			
	収入の確保	計画通りの収入が得られているか			
		収入増加のための具体的な取組が為されているか			
	適切な金銭管理・会計手続	収入と預かり金等を区別し、適切に管理を行っているか			
	(評価の理由)	事業収支に関して適正な会計処理が為されているか			
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか			
		サービスの利用促進への具体的な取組が為されているか			
		利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	業務改善によるサービス向上	実施計画と実際のサービス提供に「ずれ」が生じている場合、原因究明に必要な取組が為されているか			
		業務改善が必要な場合に、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われているか			
		業務改善の取組によって具体的な効果があらわれたか			
	利用者の意見・要望への対応	利用者ニーズの把握に努め、それを事業や管理に反映させる取組が為されているか			
		意見・要望の収集方法は適切だったか（十分な意見・要望を集めることができたか）			
	(評価の理由)	利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか			

仕様書通りを「3（標準）」とし、事業成果に応じて加点・減点を行ってください。

評価を行う際の着眼点を、できるだけ明確かつ具体的に記載しておいてください。ひとつの評価項目に対して複数の着眼点を設定し（必須ではありません）、総合的に評価を行うものとします。

組織管理体制	適正な人員配置	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか			
	連絡・連携体制	定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか			
	再委託管理	再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認が為されているか			
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか			
	安全・安心への取組	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)			
	コンプライアンス	個人情報保護、その他の法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか			
	職員の労働条件・労働環境	スタッフが業務を適正に実施するための、適切な労働条件や労働環境が整備されているか			
	環境負荷の軽減	環境に配慮した調達や業務実施が行われているか			
(評価の理由)					
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか			
	管理記録の整備・保管	業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか。			
	清掃業務	施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか			
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか			
	外構・植栽管理	外構の植栽を適切に管理(草刈、剪定、害虫駆除等)しているか			
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか			
	(評価の理由)				

4. その他加点

分類	項目	着眼点	評価点
その他加点	市の政策課題への取組	例) 第三者へ一部の業務委託を行う際、市内中小企業者の受注機会の確保・拡大 地域包括ケアシステムの構築に向けた取組への協力 市制100周年に向けた取組 障害者の法定雇用率を越える雇用 など	5点を上限として、市政への積極的な参画等を評価してください。 評価する要素が無い場合を0点とし、参画の度合いによって評価してください。
	(評価の理由)		

5. 総合評価

評価点合計	各項目の評価点に「その他加点」を加えた合計を記入してください。	評価ランク	評価点合計に応じて評価ランクを記入してください。
-------	---------------------------------	-------	--------------------------

6. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

7. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

個人情報の取扱いに関する情報セキュリティ特記事項

(趣旨)

第1条 この特記事項は、指定管理者が行う個人情報の取扱いを伴う業務について、必要な事項を定めるものである。

(基本事項)

第2条 指定管理者は、管理業務の履行に当たり情報セキュリティの重要性を認識し、情報資産の漏えい、紛失、盗難、改ざんその他事故等から保護するため、必要な措置を講じなければならない。

(情報セキュリティ関連規程の遵守)

第3条 指定管理者は、管理業務に関する情報資産の取扱いについては、情報セキュリティに関する法令のほか、川崎市個人情報保護条例（昭和60年川崎市条例第26号。以下「個人情報保護条例」という。）、川崎市情報セキュリティ基準、関連する実施手順など、市が定める条例、規程その他の関連規程を遵守しなければならない。

(個人情報の適正な維持管理)

第4条 指定管理者は、管理業務の履行に当たり個人情報保護条例に規定する個人情報（以下「個人情報」という。）を取り扱う場合は、個人情報の保護を図るため、個人情報の漏えい、改ざん、滅失、き損その他の事故等を防止するための必要な措置を講ずることにより、個人情報について適正な維持管理を行わなければならない。

2 指定管理者は、管理業務に従事させる者に対して、個人情報保護条例にある罰則規定を周知しなければならない。

(秘密保持及び第三者への提供の禁止)

第5条 指定管理者は、管理業務の履行に当たり知り得た秘密及び個人情報を第三者に開示し、又は漏えいしてはならず、並びにあらかじめ市が書面により承諾した内容を除いて、管理業務の履行により知り得た情報を第三者に提供してはならない。指定期間が終了し、又は解除された後においても、また、同様とする。

2 指定管理者は、管理業務の履行に必要な業務に従事させる者に対して、前項の義務を遵守させるために必要な措置を講じなければならない。

3 市は、第1項の規定に違反するおそれがある場合は、指定管理者に対し関係資料の提出を求め、又は市の職員をして履行場所等に立ち入らせ、文書その他の資料を調査させ、若しくは関係者に質問させることについて協力を求めることができる。

(再委託の禁止)

第6条 指定管理者は、管理業務の全部又は一部を第三者に委託してはならない。ただし、業務の一部であって、市に事前に書面により申請し、市の書面による承諾を得た場合はこの限りでない。

2 指定管理者は、前項ただし書により市に申請する書面には、再委託先の名称、再委託する理由、再委託して処理する内容、再委託先において取り扱う情報、再委託先における安全性及び信頼性を確保する対策並びに再委託先に対する管理及び監督の方法等を記載しなければならない。

3 指定管理者は、第1項ただし書により委託する場合は、受託者の当該事務に関する行為について、市に対してすべての責任を負うものとする。

(指示目的外の利用の禁止)

第7条 指定管理者は、管理業務の履行に必要な業務に関する情報をその他の用途に使用してはなら

ない。

(情報の複写及び複製の禁止)

第8条 指定管理者は、管理業務の履行に当たり、市の指示又は承諾があるときを除き、受託業務に関する情報を複写し、又は複製をしてはならない。

(情報の帰属権)

第9条 業務に関する情報が記録された記録媒体等の内容をなす一切の情報は、当該業務の処理のため市が提供した市の情報であつて、指定管理者はその内容を侵す一切の行為をしてはならない。

2 市及び指定管理者は、管理業務にかかわるすべての情報の記録等、当該受託業務完成に必要なものが、市の所有物であることを確認する。ただし、指定管理者が所有するソフトウェア及び著作権、特許権その他の権利で管理業務の履行のために適用したものについてはこの限りではない。

3 指定管理者は、管理業務の履行による成果物のすべてについて、第三者の著作権、特許権その他の権利を侵してはならない。

(情報資産の保護)

第10条 指定管理者は、受託業務に関する情報資産を市の指定した場所以外には、搬出できないものとする。

(情報資産の受渡し)

第11条 管理業務に関する情報資産の提供、返却又は廃棄については、受渡票等で確認し、行うものとする。

(情報資産の授受及び搬送)

第12条 管理業務に関する情報資産の授受及び搬送は、市の管理責任者が指定する職員と、指定管理者の管理責任者との間で行う。

2 業務に関する情報資産の授受及び搬送を指定管理者が行う場合は、その費用は指定管理者の負担とし、指定管理者の責任において行うものとする。

(厳重な保管及び搬送)

第13条 指定管理者は、管理業務に関する情報資産の漏えい、改ざん、滅失、き損その他の事故等を防止するために、情報資産の厳重な保管及び搬送に努めなければならない。

(情報資産の返還又は廃棄)

第14条 指定管理者は、指定期間が終了し、又は解除されたときには、管理業務に関する情報資産を速やかに市に返還し、又は市の指示に従い、情報を復元できないよう措置を講じ、安全適切に廃棄しなければならない。

(入退室管理事項)

第15条 指定管理者は、市の情報セキュリティ管理エリアに入室して業務を行う場合には、市の定める入退出に関する規定を遵守しなければならない。

2 市の情報セキュリティ管理エリアには、情報機器及び外部媒体の持込み並びに持ち出しを禁止する。ただし、市に事前に書面により申請し、市が許可した場合はこの限りではない。

(身分証明書の携帯等)

第16条 管理業務に従事する指定管理者の従業員は、その業務を行うに当たり、受託会社の商号及び自己の氏名が記載され、並びに顔写真が付いた身分を示す証明書を携帯し、関係人から請求があ

ったときには、これを提示しなければならない。

(事故発生時の報告義務)

第17条 指定管理者は、管理業務に関する情報資産の漏えい、紛失、盗難、改ざんその他事故等が生じ、又は生じた可能性があることを知ったときには、速やかに市に報告し、その指示に従わなければならない。指定期間が終了し、又は解除された後においても、また、同様とする。

2 この場合、指定管理者は、その事故発生理由にかかわらず、速やかにその状況、処置対策等を書面により市に報告しなければならない。

(業務の報告又は検査等)

第18条 市は、必要があるときは、いつでも指定管理者の業務の処理状況について報告を求め、又は個人情報の取扱いについて必要な措置が講じられているかどうか確認するため、指定管理者及び再委託先に対して検査等を行うことができる。

(教育の実施)

第19条 指定管理者は、従業員に対し、管理業務に関する情報資産を取り扱う場合に遵守すべき事項その他管理業務の適切な履行のために必要な事項に関する研修等の教育を実施しなければならない。

(指定の解除)

第20条 市は、指定管理者がこの特記事項に定める義務を果たさない場合には、管理業務の全部又は一部を解除することができるものとする。

2 指定管理者は、前項の規定に基づく指定の解除により損害を被った場合においても、市にその損害の賠償を求めることはできない。

3 第1項の規定により指定を解除したときは、契約保証金は市に帰属する。契約保証金の納付がない場合は、指定管理者は、委託契約金の10分の1に相当する額を損害賠償金として市に支払わなければならない。

(損害賠償)

第21条 指定管理者の故意又は過失を問わず、指定管理者が本特記事項に定める義務に違反し、又は怠ったことにより、個人情報の漏えい等の事故が発生し、市に対する損害を発生させた場合は、指定管理者は、市に対して、その損害を賠償しなければならない。

2 前項の損害賠償金は、契約金、契約保証金その他指定管理者に支払うべき債務と相殺することができる。

3 第1項の損害賠償の額は、前条第1項により指定を解除する場合には、同条第3項により市に帰属する契約保証金、または指定管理者が市に支払う損害賠償金の額を超過した額とする。

(違反事実の公表)

第22条 指定管理者がこの特記事項に違反した場合、市は指定管理者の名称及び違反事項を公表することができる。

(その他)

第23条 指定管理者は、この特記事項に定めるもののほか、情報資産の適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。

○川崎市立労働会館条例

昭和26年12月21日条例第73号

改正

昭和31年4月2日条例第13号

昭和33年12月23日条例第28号

昭和46年12月24日条例第61号

昭和47年6月19日条例第42号

昭和48年7月3日条例第31号

昭和51年3月31日条例第9号

昭和51年12月27日条例第60号

昭和56年3月31日条例第10号

昭和63年3月29日条例第6号

平成10年3月24日条例第3号

平成11年3月19日条例第9号

平成12年12月21日条例第63号

平成16年10月14日条例第37号

平成17年7月1日条例第32号

平成27年3月23日条例第2号

川崎市立労働会館条例

(設置、名称及び場所)

第1条 本市に労働会館を設置し、その名称及び位置を次のとおりとする。

名称 川崎市立労働会館

位置 川崎市川崎区富士見2丁目5番2号

(目的)

第2条 川崎市立労働会館（以下「会館」という。）は、労働組合その他諸団体における文化、慰楽、集会等の使用に供し、その健全なる発達を図り、及び労働者のための福利厚生施設を設け、その勤労意欲の向上に資することを目的とする。

(事業)

第3条 会館は、次の事業を行う。

(1) 労働者のための研修会、講演会等の開催に関すること。

(2) 施設及び設備（以下「施設等」という。）を利用に供すること。

(3) その他設置目的を達成するために必要な事業に関すること。

（指定管理者）

第4条 市長は、法人その他の団体であつて次の要件を満たすものとしてその指定するもの（以下「指定管理者」という。）に会館の管理を行わせる。

(1) 会館の管理を行うに当たり、市民の平等な利用が確保できること。

(2) 事業計画書の内容が、会館の効用を最大限に発揮するとともに管理経費の縮減が図られるものであること。

(3) 事業計画書の内容に沿った会館の管理を安定して行う能力を有すること。

2 前項の指定を受けようとするものは、事業計画書その他市長が必要と認める書類を市長に提出しなければならない。

3 市長は、第1項の指定をしたときは、その旨を告示する。

（指定管理者が行う管理の基準）

第5条 指定管理者は、この条例及びこれに基づく規則の規定に従い、会館の管理を行わなければならない。

（指定管理者が行う業務の範囲）

第6条 指定管理者は、施設等の利用許可に関する業務その他の会館の管理のために必要な業務を行わなければならない。

（利用時間及び休館日）

第7条 会館の利用時間及び休館日は、次のとおりとする。ただし、指定管理者は、特別の理由があると認めるときは、利用時間を変更し、又は臨特に開館し、若しくは休館することができる。

利用時間	午前9時から午後9時30分まで（交流室にあつては午後9時まで、労働資料室にあつては午後5時まで）
休館日	12月29日から翌年の1月3日までの日

（利用許可等）

第8条 施設等を利用しようとする者は、指定管理者の許可を受けなければならない。

2 前項の場合、特別の設備又は装飾をしようとするときは、指定管理者の承認を受けなければならない。

(利用許可の制限)

第9条 指定管理者は、管理上支障があるとき、その他施設等の利用を不適當であると認めるときは、前条第1項の許可をしない。

(利用許可の取消し等)

第10条 指定管理者は、利用の許可を受けた者（以下「利用者」という。）が、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、第8条第1項の許可を取り消し、又は施設等の利用を制限し、若しくは停止することができる。

- (1) 利用の目的に反したとき。
- (2) 秩序を乱し、他人の迷惑となる行為をしたとき。
- (3) 偽りその他不正な行為により許可を受けたとき。
- (4) 災害その他の事故により利用できなくなったとき。
- (5) 工事その他市の事業の執行上やむを得ない理由により利用できなくなったとき。
- (6) 前各号に定めるもののほか、この条例又はこれに基づく規則に違反したとき。

(利用期間)

第11条 施設等の利用は、引き続き3日を超えることはできない。ただし、指定管理者が特別の理由があると認めるときは、この限りでない。

(利用権の譲渡等の禁止)

第12条 利用者は、その権利を譲渡し、又は転貸することができない。

2 利用者は、施設等を第三者に貸与してはならない。

(原状回復の義務)

第13条 利用者は、施設等の利用を終了し、又は第8条第1項の許可を取り消され、若しくは施設等の利用を制限され、若しくは停止されたときは、直ちにその施設等を原状に回復し、又は返還しなければならない。

(損害の賠償)

第14条 施設等に損害を生じさせた者は、その損害を賠償しなければならない。ただし、市長がやむを得ない理由があると認めるときは、賠償額を減額し、又は免除することができる。

(利用料金)

第15条 利用者は、指定管理者に利用に係る料金（以下「利用料金」という。）を支払わなければならない。

2 利用料金は、前払しなければならない。ただし、指定管理者が特別の理由があると認めるとき

は、この限りでない。

3 利用料金の額は、別表に定める金額の範囲内において、あらかじめ市長の承認を得て、指定管理者が定めるものとする。

4 利用料金は、指定管理者の収入とする。

(利用料金の減免)

第16条 指定管理者は、あらかじめ市長が定める基準に従い、利用料金を減額し、又は免除することができる。

(利用料金の返還)

第17条 既に支払われた利用料金は、返還しない。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、利用料金の全部又は一部を返還することができる。

- (1) 利用者の責めに帰さない事由により、利用することができないとき。
- (2) 第10条第5号の規定により、許可を取り消されたとき。
- (3) 利用開始5日前までに利用の取りやめの申出をしたとき。
- (4) 前3号に掲げるもののほか、指定管理者が特別の理由があると認めるとき。

(取消し等による損害の責任)

第18条 市及び指定管理者は、第10条第5号に該当する場合を除き、第8条第1項の許可の取消し又は施設等の利用の制限若しくは停止によって利用者に生じた損害については、その責めを負わない。

(委任)

第19条 この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (昭和31年4月2日条例第13号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (昭和33年12月23日条例第28号)

この条例は、昭和34年3月1日から施行する。

附 則 (昭和46年12月24日条例第61号)

この条例は、昭和47年4月1日から施行する。

附 則 (昭和47年6月19日条例第42号)

この条例は、川崎都市計画事業復興土地地区画整理事業第2工区の換地処分の公告があった日の翌

日から施行する。

附 則（昭和48年 7 月 3 日条例第31号抄）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（昭和51年 3 月31日条例第 9 号）

この条例の施行期日は、市長が定める。（昭和51年 8 月26日規則第73号で昭和51年 9 月 1 日から施行）

附 則（昭和51年12月27日条例第60号）

（施行期日）

- 1 この条例は、昭和52年 4 月 1 日から施行する。

（経過措置）

- 2 この条例施行の際、現に使用許可を受けている者の当該使用許可に係る使用料の額については、なお従前の例による。

附 則（昭和56年 3 月31日条例第10号）

この条例は、公布の日から施行し、昭和56年11月 1 日以後の使用に係る使用料から適用する。

附 則（昭和63年 3 月29日条例第 6 号）

（施行期日）

- 1 この条例は、昭和63年 4 月 1 日から施行する。

（経過措置）

- 2 この条例施行の際、現に使用許可を受けている者の当該使用許可に係る使用料については、なお従前の例による。

附 則（平成10年 3 月24日条例第 3 号）

この条例は、平成10年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成11年 3 月19日条例第 9 号）

この条例の施行期日は、市長が定める。（平成11年 9 月30日規則第90号で平成11年11月 1 日から施行）

附 則（平成12年12月21日条例第63号）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成13年 4 月 1 日から施行する。

（経過措置）

- 2 この条例の施行の際現に使用許可を受けている者の当該使用許可に係る使用料については、な

お従前の例による。

附 則（平成16年10月14日条例第37号）

この条例は、公布の日から起算して1年を経過した日から施行する。

附 則（平成17年7月1日条例第32号）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成18年4月1日から施行する。ただし、第3条の次に4条を加える改正規定（第4条第2項及び第3項に係る部分に限る。）は公布の日から、別表健康管理室の項の次に次のように加える改正規定（第1交流室及び第2交流室に係る部分に限る。）は平成17年10月14日から施行する。

（経過措置）

- 2 この条例の施行の際現に効力を有する市長の行った使用許可その他の行為で、この条例の施行の日（以下「施行日」という。）において改正後の条例（以下「新条例」という。）の規定により当該行為に相当する行為を行うべきものが新条例第4条第1項に規定する指定管理者（以下「指定管理者」という。）となるものは、施行日以後においては、指定管理者の行った利用許可その他の行為とみなす。

附 則（平成27年3月23日条例第2号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成27年4月1日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。
 - （1） 第16条、第17条及び第20条の規定 平成27年5月1日
 - （2） 第3条の規定 平成27年6月1日
 - （3） 第19条の規定 平成27年7月1日
 - （4） 第7条の規定 平成28年4月1日
 - （5） 第12条、第14条及び第15条の規定 平成28年5月1日
 - （6） 第2条、第4条、第11条、第13条及び第18条の規定 平成28年6月1日
 - （7） 第6条の規定 平成28年9月1日
 - （8） 第5条の規定 平成28年10月1日
 - （9） 第8条の規定 平成28年11月1日

別表（第15条関係）

- 1 施設利用料

種別		金額			
		午前	午後	夜間	全日
		9 時～11時30分	0 時30分～ 4 時30分	5 時30分～ 9 時30分	9 時～ 9 時30分
ホ ー ル	ホール	7, 200円	10, 800円	14, 400円	32, 400円
	第 1 楽屋	200円	300円	300円	800円
	第 2 楽屋	200円	300円	300円	800円
	第 3 楽屋	400円	600円	700円	1, 700円
	第 4 楽屋	400円	700円	900円	2, 000円
	第 5 楽屋	100円	200円	200円	500円
種別		9 時～12時	1 時～ 5 時	6 時～ 9 時30分	9 時～ 9 時30分
会 議 室	特別会議室	13, 000円	16, 000円	21, 000円	50, 000円
	第 1 控室	1, 200円	1, 600円	2, 200円	5, 000円
	第 2 控室	700円	1, 000円	1, 300円	3, 000円
	第 1 会議室	2, 500円	3, 500円	4, 000円	10, 000円
	第 2 会議室	1, 600円	2, 200円	2, 800円	6, 600円
	第 3 会議室	4, 000円	5, 000円	7, 000円	16, 000円
	第 4 会議室	600円	900円	1, 300円	2, 800円
	第 5 会議室	1, 200円	1, 600円	2, 200円	5, 000円
教 養 室	第 1 研修室	1, 500円	2, 100円	2, 800円	6, 400円
	第 2 研修室	1, 500円	2, 100円	2, 800円	6, 400円
	第 3 研修室	1, 500円	2, 100円	2, 800円	6, 400円
	工芸教室	1, 200円	1, 400円	1, 800円	4, 400円
	洋裁手芸教室	1, 400円	1, 700円	2, 200円	5, 300円
	茶室	2, 000円	2, 500円	3, 300円	7, 800円
	華道和裁教室	900円	1, 100円	1, 500円	3, 500円
	音楽室	1, 400円	1, 800円	2, 400円	5, 600円
和室(1)		600円	700円	800円	2, 100円

和室(2)		600円	700円	800円	2,100円
健康管理室		1,600円	2,000円	2,400円	6,000円
種別		昼間		夜間	
		午前9時～午後5時		午後5時～午後9時	
交流室	第1交流室	1回(2時間) 6,000円		1回(2時間) 7,200円	
	第2交流室	1回(2時間) 4,000円		1回(2時間) 4,800円	
	第3交流室	1回(2時間) 4,000円		1回(2時間) 4,800円	
	第4交流室	1回(2時間) 1,500円		1回(2時間) 1,800円	
	第5交流室	1回(2時間) 1,500円		1回(2時間) 1,800円	
	第6交流室	1回(2時間) 2,000円		1回(2時間) 2,400円	

備考

- 1 土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日に利用する場合の施設利用料の額は、規定利用料の2割増相当額とする。
- 2 利用許可の時間を超えて利用する場合の施設利用料の額は、超過時間1時間（30分未満は切り捨て、30分以上は1時間とする。）につき、その直前の利用時間の区分における規定利用料（前項の規定を適用する場合は、同項の規定により算出して得た額）の2割相当額とする。ただし、午前と午後又は午後と夜間の当該2区分を引き続き利用する場合の中間時間の施設利用料は、無料とする。

2 設備利用料

単位	金額
1式、1台、1本、1列、1基、1枚、1個、1キロワット、1脚、1双その他1単位 1回	5,000円

備考

- 1 本表においては、午前・午後・夜間をそれぞれ1回として扱う。
- 2 前項の規定にかかわらず、交流室においては、利用許可を受けた2時間を1回として扱う。
- 3 利用許可の時間を超えて利用する場合の設備利用料の額は、超過時間1時間（30分未満は切り捨て、30分以上は1時間とする。）につき、その直前の利用時間の区分における規定利用料の2割相当額とする。ただし、午前と午後又は午後と夜間の当該2区分を引き続き利用

する場合の中間時間の設備利用料は、無料とする。

○川崎市立労働会館条例施行規則

昭和26年12月21日規則第29号

改正

昭和29年6月24日規則第16号

昭和31年4月2日規則第9号

昭和34年2月25日規則第2号

昭和35年1月20日規則第1号

昭和35年3月15日規則第8号

昭和36年1月10日規則第4号

昭和36年3月31日規則第35号

昭和39年4月1日規則第31号

昭和45年3月31日規則第38号

昭和48年9月26日規則第68号

昭和51年8月26日規則第74号

昭和52年3月25日規則第23号

昭和56年10月30日規則第92号

昭和59年5月31日規則第45号

昭和61年3月31日規則第31号

昭和63年4月27日規則第49号

平成元年7月29日規則第46号

平成4年2月10日規則第8号

平成5年8月25日規則第80号

平成10年3月31日規則第27号

平成11年6月30日規則第63号

平成11年9月30日規則第88号

平成14年9月30日規則第76号

平成17年7月1日規則第78号

平成18年2月28日規則第6号

平成20年3月31日規則第16号

平成22年9月24日規則第77号

平成24年 3 月30日規則第18号

平成25年 3 月29日規則第33号

川崎市立労働会館条例施行規則

(趣旨)

第1条 この規則は、川崎市立労働会館条例（昭和26年川崎市条例第73号。以下「条例」という。）の施行について必要な事項を定めるものとする。

(公告)

第2条 市長は、条例第4条第1項の規定により川崎市立労働会館（以下「会館」という。）の管理を行わせるため、法人その他の団体（以下「法人等」という。）を指定しようとするときは、あらかじめ次に掲げる事項を公告する。

- (1) 管理を行わせる施設の名称及び所在地
- (2) 条例第4条第1項に規定する指定管理者（以下「指定管理者」という。）が行う管理の基準及び業務の範囲
- (3) 指定管理者の指定の予定期間（以下「指定予定期間」という。）
- (4) 条例第4条第2項の規定による事業計画書その他市長が必要と認める書類の提出（以下「事業計画書等の提出」という。）の方法
- (5) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める事項
(事業計画書等の提出)

第3条 事業計画書等の提出は、市長が定める期間内にしなければならない。

2 条例第4条第2項に規定する事業計画書その他市長が必要と認める書類は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 指定予定期間に属する各年度の会館の管理に係る事業計画書及び収支予算書
- (2) 定款又は寄附行為及び登記事項証明書（法人以外の団体にあつては、これらに相当する書類）
- (3) 事業計画書等の提出をする日（以下「提出日」という。）の属する事業年度の前事業年度における財産目録、貸借対照表及び損益計算書若しくは活動計算書又は収支計算書。ただし、提出日の属する事業年度に設立された法人等にあつては、その設立時における財産目録とする。
- (4) 提出日の属する事業年度及び翌事業年度における法人等の事業計画書及び活動予算書又は収支予算書
- (5) 役員の名簿及び履歴書

- (6) 組織及び運営に関する事項を記載した書類
 - (7) 現に行っている業務の概要を記載した書類
 - (8) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める書類
- (指定管理予定者)

第4条 市長は、事業計画書等の提出をした法人等が2以上あるときは、条例第4条第1項各号に掲げる要件（以下「指定要件」という。）を満たし、かつ、条例第3条各号に掲げる事業を行う上で最も適切と認めるものを指定管理者の予定者（以下「指定管理予定者」という。）とする。

2 市長は、事業計画書等の提出をした法人等が1である場合において、指定要件を満たすときは、当該法人等を指定管理予定者とする。

3 市長は、前条第1項に規定する市長が定める期間内に事業計画書等の提出をした法人等がないとき、又は前2項の指定管理予定者がいないときは、再度、第2条の規定による公告を行う。

(通知)

第5条 市長は、条例第4条第1項の指定をしたときは、指定された法人等に対し、指定管理者指定書（別記様式）により通知する。

(協定)

第6条 指定管理者は、市長と会館の管理に関する協定を締結する。

2 前項の協定においては、次に掲げる事項を定めるものとする。

- (1) 事業計画に関する事項
- (2) 利用許可に関する事項
- (3) 利用に係る料金（以下「利用料金」という。）に関する事項
- (4) 管理に要する費用に関する事項
- (5) 管理を行うに当たって保有する個人情報の保護に関する事項
- (6) 管理の業務の報告に関する事項
- (7) 指定の取消し及び管理の業務の停止に関する事項
- (8) 川崎市契約条例（昭和39年川崎市条例第14号）に規定する作業報酬に関する事項
- (9) その他市長が必要と認める事項

(利用許可の申請)

第7条 条例第8条の規定により会館の施設及び設備（以下「施設等」という。）の利用許可を受けようとする者（以下「申請者」という。）は、指定管理者に申請しなければならない。

2 前項の規定による申請は、次に定めるところによる。ただし、指定管理者が特別の理由がある

と認めるときは、この限りでない。

(1) ホール（楽屋を含む。第5号において同じ。）を、労働組合又はこれに類する団体（以下「労働組合等」という。）が当該労働組合等の大会又は集会（以下「大会等」という。）に利用しようとする場合にあっては利用日の1年前から、労働組合等が大会等以外に利用しようとする場合又はその他のものが利用しようとする場合にあっては利用日の10月前から申請することができる。

(2) 特別会議室（控室を含む。第5号において同じ。）又は交流室を利用しようとする場合にあっては、利用日の6月前から申請することができる。

(3) 会議室、研修室、工芸教室、洋裁手芸教室、茶室、華道和裁教室、音楽室、和室又は健康管理室を利用しようとする場合にあっては、利用日の属する月の4月前の月（以下「申込月」という。）の17日から23日までの間に予約の申込みをし、当該予約が承諾されたときは、申込月の25日から28日までの間（以下「申請期間」という。）に申請しなければならない。

(4) 前号の規定にかかわらず、同号の規定による申請がなかったこと等により利用しようとする者がいない同号に規定する施設を利用しようとする場合にあっては、申請期間経過後においても申請することができる。

(5) 第2号及び第3号の規定にかかわらず、ホールの利用と併せて特別会議室、交流室、会議室、研修室、工芸教室、洋裁手芸教室、茶室、華道和裁教室、音楽室、和室又は健康管理室を、労働組合等が大会等に利用しようとする場合にあっては利用日の1年前から、労働組合等が大会等以外に利用しようとする場合又はその他のものが利用しようとする場合にあっては利用日の10月前から申請することができる。

3 指定管理者は、第1項の利用許可をしたときは、原則として利用に係る許可書を申請者に交付しなければならない。

（利用料金の減免又は返還）

第8条 条例第16条又は第17条ただし書の規定により、利用料金の減免又は返還を受けようとする者は、指定管理者に申請しなければならない。

（特別の設備等）

第9条 会館に特別の設備又は装飾をしようとする者は、指定管理者に申請しなければならない。

2 前項の規定による申請は、原則として第7条第1項の規定による申請と同時に行わなければならない。

3 指定管理者は、第1項の申請を承認したときは、申請者に特別の設備又は装飾に係る承認書を

交付しなければならない。

- 4 特別の設備又は装飾に関する一切の費用は、第7条第1項の利用許可を受けた者（以下「利用者」という。）の負担とする。

（入館の制限）

第10条 指定管理者は、次の各号のいずれかに該当する者には、入館を拒絶し、又は退館を命ずることができる。

- （1） 他人に危害を及ぼすおそれのある者、他人の迷惑になる物品を携帯する者又は動物（身体障害者が同伴する身体障害者補助犬法（平成14年法律第49号）第2条第1項に規定する身体障害者補助犬を除く。）を伴う者
- （2） その他管理上支障があると認められる者

（遵守事項）

第11条 利用者及び入館者は、条例に服することはもとより、係員の指示に従うとともに、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- （1） 定員を超えて入場させないこと。
- （2） 利用許可された以外の施設等を利用しないこと。
- （3） 騒音若しくは大声を発し、又は暴力を用いる等他人に迷惑を及ぼす行為をしないこと。
- （4） 許可を受けずに壁、柱、扉等に張り紙をし、又はくぎ類を打たないこと。
- （5） 所定の場所以外で飲食し、又は喫煙しないこと。
- （6） 所定の場所以外で火気を使用しないこと。
- （7） 危険物等を持ち込まないこと。
- （8） 許可を受けずに会館内で物品を販売しないこと。
- （9） 前各号に定めるもののほか、指定管理者の指示する事項

（整理員の配置）

第12条 利用者は、会館の利用に際し、会館内外の秩序維持のため、必要な整理員を置かなければならない。ただし、指定管理者がこれを置く必要がないと認めた場合は、この限りでない。

（入室の要求）

第13条 利用者は、係員が会館の管理上必要があって入室を要求したときは、これを拒むことができない。

（利用後の点検）

第14条 利用者は、施設等の利用を終了したときは、係員に報告し、その点検を受けなければなら

ない。

(損害の届出)

第15条 利用者は、施設等に損害を生じさせたときは、直ちに理由を具して指定管理者に届け出て、その指示を受けなければならない。

(委任)

第16条 この規則の施行について必要な事項は、経済労働局長が定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則 (昭和29年6月24日規則第16号)

この改正規則は、公布の日から施行する。

附 則 (昭和31年4月2日規則第9号)

この改正規則は、公布の日から施行する。

附 則 (昭和34年2月25日規則第2号)

この改正規則は、昭和34年3月1日から施行する。

附 則 (昭和35年1月20日規則第1号抄)

(施行期日)

1 この規則は、昭和35年2月1日から施行する。

附 則 (昭和35年3月15日規則第8号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則 (昭和36年1月10日規則第4号)

この改正規則は、昭和36年1月20日から施行する。

附 則 (昭和36年3月31日規則第35号)

この規則は、昭和36年4月1日から施行する。

附 則 (昭和39年4月1日規則第31号抄)

(施行期日)

1 この規則は、公布の日から施行する。

附 則 (昭和45年3月31日規則第38号)

1 この改正規則は、昭和45年4月1日から施行する。

2 この規則施行の際、改正前の規定によりなされた申請又は許可については、なお従前の例による。

附 則（昭和48年 9 月26日規則第68号）

この改正規則は、昭和49年 1 月 1 日から施行する。

附 則（昭和51年 8 月26日規則第74号）

この改正規則は、昭和51年 9 月 1 日から施行する。

附 則（昭和52年 3 月25日規則第23号）

（施行期日）

- 1 この改正規則は、昭和52年 4 月 1 日から施行する。

（経過措置）

- 2 この改正規則施行の際、現に使用許可を受けている者の当該使用許可に係る使用料の額については、なお従前の例による。
- 3 前項の規定にかかわらず、改正後の規則の規定による使用料の額が改正前の規則の規定による使用料の額より低額となるものについては、改正後の規則の規定による使用料を適用する。

附 則（昭和56年10月30日規則第92号）

この改正規則は、公布の日から施行し、改正後の規則別表の規定は、昭和56年11月 1 日以後の使用に係る使用料から適用する。

附 則（昭和59年 5 月31日規則第45号）

この改正規則は、昭和59年 6 月 1 日から施行する。

附 則（昭和61年 3 月31日規則第31号）

この改正規則は、昭和61年 4 月 1 日から施行する。

附 則（昭和63年 4 月27日規則第49号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成元年 7 月29日規則第46号）

この規則は、平成元年 8 月 1 日から施行する。

附 則（平成 4 年 2 月10日規則第 8 号）

（施行期日）

- 1 この規則は、平成 4 年 4 月 1 日から施行する。

（経過措置）

- 2 改正前の規則の規定により調製した帳票で、現に残存するものについては、当分の間、必要な箇所を訂正した上、引き続きこれを使用することができる。

附 則（平成 5 年 8 月25日規則第80号）

この規則は、公布の日から施行し、改正後の規則の別表の規定は、平成5年9月1日以後に使用許可を受けた者から適用する。

附 則（平成10年3月31日規則第27号）

この規則は、平成10年4月1日から施行する。

附 則（平成11年6月30日規則第63号抄）

（施行期日）

- 1 この規則は、平成11年7月1日から施行する。

（経過措置）

- 2 この規則の施行の日前に市長が行った行為又は市長に対して行われた行為で現に効力を有するもののうち、改正後の規則の規定により課長、所長又は館長（以下「課長等」という。）に委任した事務については、課長等が行った行為又は課長等に対して行われた行為とみなす。
- 3 改正前の規則の規定により調製した帳票で現に残存するものについては、当分の間、必要な箇所を訂正した上、引き続きこれを使用することができる。

附 則（平成11年9月30日規則第88号抄）

（施行期日）

- 1 この規則は、平成11年11月1日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

（1） 第1条中川崎市国際交流センター条例施行規則第3条第2項の改正規定、第2条中川崎市中原会館条例施行規則第3条第2項の改正規定、第4条中川崎市立労働会館条例施行規則第3条第1項の改正規定及び第9条中川崎市等々力緑地中央スポーツ広場条例施行規則第10条第4号の改正規定 公布の日

（経過措置）

- 2 この規則（第8条及び第9条を除く。）による改正後の規則の規定（第2条の規定による改正後の川崎市中原会館条例施行規則第1号様式及び第3号様式の規定、第7条の規定による改正後の川崎市余熱利用市民施設条例施行規則の規定中ゲートボール場に関する部分並びに第10条の規定による改正後の川崎市港湾振興会館条例施行規則の規定中庭球場及び庭球場照明施設に関する部分を除く。）は、平成12年4月1日以後の使用に係るものから適用し、同日前の使用に係るものについては、なお従前の例による。
- 5 改正前の規則の規定により調製した帳票で現に残存するものについては、当分の間、必要な箇所を訂正した上、引き続きこれを使用することができる。

附 則（平成14年 9 月30日規則第76号）

この規則は、平成14年10月 1 日から施行する。

附 則（平成17年 7 月 1 日規則第78号）

（施行期日）

- 1 この規則は、平成18年 4 月 1 日から施行する。ただし、第 1 条の次に 5 条を加える改正規定及び附則の次に様式を加える改正規定は公布の日から、第 3 条第 1 項ただし書の改正規定（「結婚式に係る会館の申請又は」を削る部分に限る。）及び同項第 1 号の改正規定（「及び和室」を「和室又は交流室」に改める部分に限る。）は平成17年10月14日から施行する。

（経過措置）

- 2 この規則の施行の際現に効力を有する市長又は川崎市立労働会館館長に対して行われた申請その他の行為で、この規則の施行の日（以下「施行日」という。）において改正後の規則（以下「新規則」という。）の規定により当該行為に相当する行為が新規則第 2 条第 2 号に規定する指定管理者（以下「指定管理者」という。）に対して行われるべきものとなるものは、施行日以後においては、指定管理者に対して行われた申請その他の行為とみなす。

附 則（平成18年 2 月28日規則第 6 号）

この規則は、平成18年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成20年 3 月31日規則第16号抄）

この規則は、平成20年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成22年 9 月24日規則第77号）

（施行期日）

- 1 この規則は、平成22年10月 1 日から施行する。

（経過措置）

- 2 改正後の規則の規定は、平成23年 4 月 1 日以後の利用に係るものから適用し、同日前の利用に係るものについては、なお従前の例による。

附 則（平成24年 3 月30日規則第18号）

この規則は、平成24年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成25年 3 月29日規則第33号）

この規則は、平成25年 4 月 1 日から施行する。

別記様式

川崎市立労働会館条例第 11 条但書の適用基準について

川崎市立労働会館条例（昭和 26 年川崎市条例第 73 号）第 11 条但書の取り扱いについては、この基準によるものとする。

1 応急施設として短期間使用するとき

川崎市、国又は他の地方公共団体が、災害その他緊急事態の発生により応急施設として短期間使用するときは、利用期間の制限を設けない。

2 川崎市

川崎市が主催する、その事務・事業のために使用するときは、利用期間の制限を設けない。

3 川崎市以外の公共団体

(1) 国又は他の地方公共団体が、経済労働施策の推進のために使用するときは、利用期間の制限を設けない。

(2) 労働者の能力発揮及び職業生活の安定等に寄与することを目的とする独立行政法人、特別民間法人、公益法人又は特定非営利活動促進法（平成 10 年法律第 7 号）に定める特定非営利活動法人その他これに準ずる団体が、労働会館の設置目的に沿って使用するときは、利用期間の制限を設けない。

4 経済労働施策に取り組む団体として川崎市の認める団体

経済労働施策に取り組む団体として川崎市の認める団体が、その目的のために使用するときは、利用期間の制限を設けない。

(1) 川崎市内の労働組合の連合団体または労働福祉団体

川崎市内の労働組合の連合団体または労働福祉団体が、その目的のために使用するときは、利用期間の制限を設けない。

(2) 川崎市内の単独の労働組合（単組）

川崎市内の労働組合が、川崎市と共催事業を実施する等、川崎市と協働して経済労働施策の推進のために使用するときは、利用期間の制限を設けない。

(3) 学校

学校教育法に定める学校、専修学校又は各種学校が、その生徒、学生等の就労支援や、川崎市の経済労働施策の学習の目的等、労働会館の設置目的に沿って使用するときは、利用期間の制限を設けない。

5 その他

第 1 項から第 4 項によるもののほか、指定管理者が特別の理由があると認めるものについては、当該事業の態様を勘案し、その都度市長と協議のうえ、決定するものとする。

6 手続について

引き続き3日を超える施設の利用を指定管理者が認める際は、利用団体に対して川崎市労働雇用部長あての施設利用についての依頼文の作成を、指定管理者が指示するものとする。また、当該依頼文をもとに、川崎市労働雇用部において、利用団体の施設利用について確認を得たのち、川崎市労働雇用部担当課長から川崎市立労働会館長あての依頼文を指定管理者が受領したうえで、引き続き3日を超える施設の利用を認めるものとする。

附 則

この基準は、平成22年4月1日から施行する。

川崎市立労働会館条例施行規則第7条第2項但書の適用基準について

川崎市立労働会館条例施行規則（昭和26年規則第29号）第7条第2項但書の取り扱いについては、この基準によるものとする。

1 事前申込みの要件

川崎市立労働会館条例施行規則（以下「規則」という。）第7条第2項各号に定める予約の申込み及び申請期間の以前の申込み（以下「事前申込み」という。）について、同項但書にある「指定管理者が特別な理由があると認める」ためには、事前申込みを行う対象者が、全市的以上の大規模な事業または公益的な事業等に利用する場合であって、その準備に長時間を要し、施設利用の可否が相当の期間前に確定していなければ当該事業等の執行に支障が生じることを要する。

2 事前申込みの手続き

(1) 事前申込みを行う場合は別紙様式の川崎市立労働会館あて依頼文を経済労働局労働雇用部（以下「労働雇用部」という。）に提出し、依頼文の内容について労働雇用部と指定管理者が了承することを要する。

(2) 事前申込みについて労働雇用部と指定管理者が了承した後は、規則の定めにより指定管理者が利用許可手続きを行うものとする。

3 その他

この基準について疑義のある場合は、労働雇用部と指定管理者が協議して定めるものとする。

附 則

この基準は、平成24年3月1日から施行する。

様 式

平 成 年 月 日

川崎市立労働会館長 様

所 属

利用責任者(本市機関の場合は主管課長)

川崎市立労働会館の利用に係る事前申込みについて(依頼)

川崎市立労働会館条例施行規則第7条第2項に定める申請期間外に会館利用の申込みをしますの
で、次のとおり同規則同条同項但書により事前申込みを認めてくださいますようお願いします。

1 利用日時 平成 年 月 日 () 時 分 ～ 時 分

2 利用施設(部屋)

3 利用目的

4 事前申込みの理由

5 連絡先

(1) 所属

(2) 担当者職氏名

(3) 電話

(4) FAX

(5) E-mail

保守管理基準

1 電気設備保守管理基準

機 器 名	作 業 項 目	点 検 周 期					
		時	日	週	月	6ヶ月	随時
断 路 器	ガイン汚損、損傷の有無点検 (目視による)				○		
プ ロ テ ク タ 遮 断 器 (V D B)	ブッシング汚損、破損、亀裂の有無の点検 異音、異臭の点検		○		○		
変 圧 器	外箱の汚損、錆、油漏れ有無の点検 絶縁油の汚損の点検 油量の適否の点検 油温の適否の点検 異音、異臭の点検 がい管の汚損、損傷、端子部過熱の有無 の点検		○		○ ○ ○ ○ ○		
電力用コンデンサ	外箱の汚損、損傷、腐蝕、油漏れの有無 の点検 異音、異臭の点検 がい管の汚損、損傷の有無点検		○		○ ○		
避 雷 器 避 雷 針	外部損傷、破損、発錆の有無点検 〃				○	○	
計 器 用 変 成 器	外部汚損の点検 異音、異臭の点検		○		○		
ケーブル及びヘッド	外観点検				○		

別表2

機 器 名	作 業 項 目	点 検 周 期					
		時	日	週	2ヶ月	6ヶ月	随時
電 力 ヒ ュ ー ズ	保護筒汚損、損傷、腐蝕の有無点検 ガイシの汚損、損傷の有無点検 端子部の過熱、弛みの有無点検				○ ○ ○		
受 電 盤 配 電 盤	外観の汚損、損傷の有無点検 信号灯、表示灯の点灯確認 各計器指示値確認、記録	○	○		○		
継 電 器	カバー汚損の有無点検				○		
分 電 盤 操 作 盤	外箱の汚損、損傷の点検 各器具点検				○ ○		
蓄 電 池	液量の適否 電極板の変形、損傷、脱落の有無点検 端子部の弛み、腐蝕の有無点検 架台の損傷、腐蝕の有無点検 電圧測定、記録 充電電圧の適否の点検、調整 充電電流の適否の点検、調整 充電用操作盤の点検		○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○		
電 動 機 回 転 機	異状振動、異音、異臭の点検 過熱、亀裂の有無点検 油量の適否の点検、注油 オイルリング回転状態の全般に亘る適否 の点検		○		○ ○ ○		
電 磁 開 閉 器	カバーの変形、破損の有無点検 うなりの有無点検		○		○		

別表 3

機 器 名	作 業 項 目	点 検 周 期					
	一 般 契 約 作 業 (時 間 中)	時	日	週	月	6ヶ月	随時
照 明 設 備	照明きぐの汚損、変色、錆、変形の点検 管球の変換 グローランプの交換 外部点検			○		○	○ ○
放 送 設 備	スピーカ、拡声装置の点検				○		
電 気 時 計	親時計、子時計の時刻点検調整 蓄電池の点検調整		○		○		
火 災 報 知 設 備 受 信 盤	電圧、表示灯の点検				○		
非 常 用 発 電 設 備 (原 動 機 及 び コンプレッサー)	燃料タンク油量の適否の点検 潤滑油、冷却器の水漏れの有無点検 冷却水ポンプの水漏れの有無点検 油漏れ、水漏れ、空気漏れの有無点検 シリンダーピストンの機能確認 ガバナの動作の良否の点検 各計器指示値の確認、記録 始動用コンプレッサー圧力、ベルトの点検 試運転及び警報装置のテスト				○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○		
非 常 用 発 電 設 備 (発 電 機)	軸受油量の適否の点検、注油 振動、異音、異臭の有無点検 電圧、周波数の確認				○ ○ ○		

2 空気調和設備保守管理基準

機 器 名	作 業 項 目	点 検 周 期						
		日	週	月	2ヶ月	6ヶ月	年	随時
熱 交 換 機	水温、水頭圧の点検	○						
	損傷、水漏れの点検		○					
	内部発錆状態の点検				○			
吸 収 式 冷 温 水 発 生 機	抽気回収装置の機能点検	○						
	冷水、温水、冷却水循環系統の点検			○				
	冷媒ポンプ、溶液ポンプ、ブローファン等 の各種ポンプの点検			○				
	結晶解除装置の点検			○				
	自動制御装置の機能点検及び調整			○				
	保安装置の機能点検	○						
	各計器の指示値状態の確認	○						
	冷温水及び冷却水の出入口温度の計測	○						
	付属機器の損傷、腐蝕の点検			○				
	各種配管の点検					○		
冷 却 塔	冷却塔水槽内の汚れ、腐蝕の点検			○				
	送風機の機能確認	○						
	損傷、錆、腐蝕の点検			○				
	補給水、フロート弁の作動点検	○						
	充填材の破損、老化の点検					○		
	オーバーブローの点検		○					

別表5

機 器 名	作 業 項 目	点 検 周 期						
		日	週	月	2ヶ月	6ヶ月	年	随時
エアーハンドリング ユニット (空 気 調 和 機)	エアーフィルターの汚れ、付着物、破損の 点検 温湿度感知器、ボリウムダンパー及び 防火ダンパーの機能点検 ケーシング取付部、保温の破損の点検 吹出口、換気口の汚れの点検 自動制御装置の機能点検及び調整 各種配管の腐蝕、漏水、破損の点検 空調機内部の汚れの点検 各種自動弁の機能点検				○			
						○		
					○			
					○			
					○			
					○			
					○			
加 湿 装 置	ケーシング内騒音の有無の点検 噴射ノズルの噴霧状態の点検 分布板、エリミネータの汚れ、破損の点検 排水管の詰まりの点検、清掃	○						
					○			
					○			
					○			
冷 温 水 ポ ン プ 冷 却 水 ポ ン プ	グラントよりの漏水量の適否の点検及び 締付け調整 損傷、錆、付着物、漏水の点検			○				
				○				
送 風 機 排 風 機	電動機の異常の点検 規定電流及び正常運転の確認 羽根車ケーシングの汚れの点検 錆、腐蝕の点検 Vベルトの伸長度の点検調整 駆動用ホイール軸取付状態の点検 軸受温度及び給油状態の点検 潤滑油の老化の点検 振動、異音の有無の点検 ボルトの弛みの点検	○ ○ ○				○ ○		
					○			

別表6

機 器 名	作 業 項 目	点 検 周 期						
	一 般 契 約 作 業 (時 間 中)	日	週	月	2ヶ月	6ヶ月	年	随時
ファンコイルユニット	送風機の騒音、振動、機能の点検				○			
	冷温水コイルの外部点検				○			
	ドレンパイプの詰まり点検及び清掃				○			
	エアーフィルターの汚れの点検				○			
	温度制御装置作動確認及び温度設定					○		
パ ッ ケ ー ジ 空 気 調 和 機	送風機外部の一般点検	○						
	圧縮機の異音、振動の有無の点検	○						
	保安装置の機能点検			○				
	サーモスタットの機能確認及び調整					○		
	フィンの汚れ点検				○			
	冷却コイルの外部点検				○			
	エアーフィルターの汚れの点検			○				
薬 液 注 入 装 置	液面測定装置の点検	○						
	薬液注入量の点検調整			○				
	自動装置の点検			○				
	配管の漏れの点検			○				
ヘ ッ ダ ー (冷 温 水 装 置)	使用圧力の確認	○						
	バルブのパッキン締付調整			○				
	ドレンバルブの水漏れ点検			○				
	保温材の破損の有無の点検			○				
膨 張 タ ン ク	ボールタップの機能点検			○				
	各種バルブの機能点検			○				
	各種配管の水漏れ点検			○				

3 給排水衛生設備保守管理基準

機 器 名	作 業 項 目	点 検 周 期						
		日	週	月	2ヶ月	6ヶ月	年	随時
湯 沸 器	湯温の点検	○						
	損傷、水漏れの点検				○			
	内外の発錆状態点検					○		
洗 面 器	亀裂、破損、取付けの弛みの点検			○				
	水栓及び結合部等よりの水漏れの点検			○				
	排水状態の点検			○				
フラッシュバルブ	詰まり、汚れの点検					○		
	水量調整、水漏れの点検					○		
排 水 管	水漏れの点検					○		
	排水状態の点検					○		
受 水 槽 (上 水)	槽内の堆積物及び汚れの点検			○				
	警報装置の作動確認					○		
	発錆及び損傷の点検					○		
	ボールタップの作動確認					○		
	自動給水弁の点検					○		
高 置 水 槽	槽内の堆積物及び汚れの点検			○				
	警報装置の作動確認					○		
	発錆及び損傷の点検					○		
湧 水 槽	槽内の汚れ、沈殿物、浮遊物の点検					○		
	警報装置の作動確認					○		
	こん虫の発生状態の点検					○		
汚 水 槽	槽内の汚れ、沈殿物、浮遊物の点検					○		
	警報装置の作動確認					○		
	こん虫の発生状態の点検					○		

別表8

機 器 名	作 業 項 目	点 検 周 期						
		日	週	月	2ヶ月	6ヶ月	年	随時
揚 水 ポ ン プ	圧力、電流値及び作動確認 異音、振動の点検 グランドよりの水漏れの点検及び締付け調整 自動制御装置の点検 カップリングの点検		○ ○ ○ ○ ○					
湧 水 ポ ン プ 汚 水 ポ ン プ (水 中)	圧力、電流値及び作動確認 異音、振動の点検 自動制御装置の点検		○ ○			○		
消 防 用 ポ ン プ	圧力、電流値及び作動確認 異音、振動の点検 グランドよりの水漏れの点検及び締付け調整 呼水槽の確認 自動制御装置の点検 カップリングの点検				○ ○ ○ ○ ○ ○			
消 防 用 水 源	関係水槽の水量の確認 こん虫発生状態の点検				○ ○			
検 針	上下受水槽 使用電力量 上下給水先の使用量 ガス検針の立会い			○ ○ ○ ○				

機械警備仕様書

保安警備業務を効果的に実行する為に機械警備システムを活用する。

1 設置機器

A X II コントローラー、従来センサーインターフェース、画像センサー、I P 通信ユニット、L T E 対応デュアル無線通信アダプター、フラッシュライト、マグネットセンサー、インフラレッドセンサー、増設コミュニケーションポインター、パワーユニット、スピーカ

2 業務要領

- (1) 防犯業務
- (2) 閉館中の侵入者に対する警備は、機械警備にて実施する。
- (3) 機器の操作は業務担当者が行う。

3 業務内容

サンビアンかわさきの保安を確保するため、次の内容により警備業務を実施するものとする。

- (1) 警備方法は機械監視による警備とする。
- (2) 異常情報送信に必要となる通信装置については、L T E 網及び携帯電話無線パケット網を利用した回線を使用する。
- (3) 受注者は自ら基地局を設置し、「機械警備業務管理者」を配置するものとする。
- (4) 警備業務の種類は、防犯監視、火災異常監視とする。
- (5) 防犯業務は、別紙図面に表示した扉・窓、及び建物内指定区域を対象とする防犯監視業務で、盗難及びその不良行為の予防若しくは早期発見、及び拡大防止を目的と

する。

- (6) 火災異常監視業務は、施設に設置されている自動火災報知設備の異常信号を検知して火災を監視する業務で、火災異常を確認した時における消防機関への通報、及び緊急対処（初期消火作業等）の業務を含むものとする。
- (7) 機械警備異常の対処を行った際には、対処報告書を作成し提出するものとする。

4 監視範囲及び監視区画数

	監視箇所	監視区画数
地下1階	1 厨房区画の外部に面するドア及び窓 2 厨房事務室の外部に面する窓	6区画
1階	外周に面する全てのドア及び窓	38区画
2階	外周に面する侵入の恐れのあるドア及び主要道路	5区画
3階	管理事務所	3区画
5階	1 川崎地域連合事務所 2 川崎労働者福祉協議会事務所	5区画
計		57区画

清掃の対象となる面積

建 物	地下1階	862.95㎡	1 階	2,546.66㎡
	2 階	1,853.39㎡	3 階	1,590.83㎡
	4 階	1,391.63㎡	5 階	1,291.21㎡
	塔 屋	108.70㎡		
建 物 合 計	9,645.37㎡			
駐車場及び敷地	2,080.68㎡			
総 合 計	11,726.05㎡			

日 常 清 掃

① 材料別日常清掃作業

材 料	清 掃 要 領
モ ル タ ル	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自在箒等でゴミ類をとり除く。
P タ イ ル	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自在箒又はモップ等でゴミ類をとり除く。 ・ モップ類で拭きあげる。 ・ 汚れに応じて適性洗剤でスポット清掃を行う。
磁 器 タ イ ル 類	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自在箒又はモップ等でゴミ類をとり除く。 ・ モップ類で拭きあげる。 ・ 汚れに応じて適性洗剤でスポット清掃を行う。
畳	<ul style="list-style-type: none"> ・ 真空掃除機等でほこり類をとり除く。 ・ 汚れに応じて適性洗剤でスポット清掃を行う。
カ ー ペ ッ ト	<ul style="list-style-type: none"> ・ カーペット掃除機等でゴミや土砂等を吸いあげる。 ・ 汚れに応じてしみ抜き等のスポットクリーニングを行う。
木 材	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自在箒・化学処理モップ等でほこり類を除き拭きあげる。 ・ 床面に付着したテープ類をとり除く。
じ ゅ う た ん	<ul style="list-style-type: none"> ・ カーペットスqueegee又は専用ブラシで表面のゴミや土砂を除去する。 ・ 真空掃除機等で破目に入った土砂を吸いあげる。 ・ 汚れに応じてしみ抜き、スポットクリーニングを行う。

② 場所別日常清掃作業

清 掃 区 分	清 掃 要 領
玄 関 ロ ビ ー 廊 下 湯 沸 室 便 所	<p>ア 玄関ロビー・廊下・湯沸室等は自在箒でゴミ類を掃き、モップがけを行うほか、部分的な汚れは速やかに除去する。</p> <p>イ 灰皿・屑入れ・机・水飲み場・公衆電話機等は常時清潔にし、受付カウンターは、ちり払いののち拭きあげる。特に灰皿については、吸殻を集めて所定の灰捨て場所に捨て、火気のないよう処理する。</p> <p>ウ 玄関等の出入口は、開館までに清掃を完了することとし、ドア・把手・手摺り等常時手の触れる所は水拭きし、金具は磨き、空拭きして光沢を保たせ、入り口扉ガラスを拭きあげる。また、入口扉マットの洗浄整備を行う。</p> <p>エ 調度用具を拭きあげる。</p> <p>オ 壁面低所のちりを払い、適性洗剤で拭きあげる。</p> <p>カ 必要に応じてマット類を敷き込み、清掃を行う。</p> <p>キ 窓台及びこれに準ずる部分を拭きあげる。</p> <p>ク 水飲み器は適性洗剤で洗った後、拭きあげる。</p> <p>ケ 便所・湯沸室は特に清潔を保つよう努め、便器内外の洗浄、床面モップ拭き、洗面台・洗面用具の拭きあげ、鏡磨き、扉・間仕切りの拭き掃除等を随時行ない、汚れが著しいときは、適性洗剤で拭きとる。便器・洗面器は適性洗剤で洗浄した後拭きあげる。</p> <p>コ トイレtpーパー・手洗用石鹼液は常時良質なものを補給する。</p> <p>サ 汚物入れ・たんづぼは、1日1回処理し、容器を適性洗剤で洗浄して清潔を保ち、たんづぼは洗浄後、消毒液を入れて元の位置へ配置する。</p> <p>シ 湯沸室の流し場は洗浄した後、拭きあげる。</p> <p>ス 茶殻の処理を行う。</p> <p>セ じゅうたん部分の清掃は、別表11の清掃要領による。</p>
広 場	<p>ア 自在箒で掃除し、随時ゴミ拾いをする。</p> <p>イ 広場内の屑入れのゴミは、随時処理する。</p> <p>ウ 広場内のベンチは毎日1回以上拭きあげる。</p> <p>エ 広場内の清掃については、必要に応じ会館の指示に従い清掃を行う。</p>

別表13

清 掃 区 分	清 掃 要 領
ホー ル	<p>ア ホール・舞台等については、拭き掃除、モップがけを行い、その他必要に応じて係員の指示に従い清掃を行う。</p> <p>イ 清掃にあたっては、できるだけほこりにたたない方法で実施する。</p> <p>ウ 器具類がある場合は、モップ・自在箒・掃除機等でゴミをとる。</p> <p>エ 舞台の床面等に付着したテープ類は、セットのない場合はとり除いて清掃を行う。</p> <p>オ 舞台及びこれに準ずる部分を拭きあげる。</p> <p>カ 調光室、放送室等のガラスを拭きあげる。</p> <p>キ 楽屋内の付属物(化粧台・鏡・鏡台)等は、乾いた布で拭きあげる。</p> <p>ク ホール内の調度用具(テーブル・椅子・ソファ)等は、ちり払いした後、拭きあげる。</p>
事 務 室 会 議 室 研 修 室 等	<p>ア 事務室の清掃は、職員の出勤前又は退勤後に行う。自在箒で掃き、机等の下も取り残しのないよう掃除する。また、汚れに応じてモップがけを行う。</p> <p>イ 事務机・テーブル・椅子・ソファのちり払いをした後、拭きあげる。</p> <p>ウ 灰皿、屑入れの処理をする。</p> <p>エ 窓台及びこれに準ずる部分を拭きあげる。</p> <p>オ 会議室は使用の都度、机・椅子・灰皿・黒板等を清掃し、常時使用できる状態にしておく。</p> <p>カ 金属部分を乾いた布で拭きあげる。</p> <p>キ 扉部分及び壁面低所の汚れをとる。</p> <p>ク 置物等は充分注意をしてほこりを払う。</p> <p>ケ じゅうたん部分の清掃は、別表11の清掃要領による。</p>
エレベーター	<p>ア エレベーター内部床は、モップ拭きし、扉の溝のゴミをとり、金属部分は布拭きする。</p>
茶 室 和 室 等	<p>ア 真空掃除機等で畳の掃除をする。また、汚れに応じて適性洗剤で汚れをとる。</p> <p>イ 調度用具を拭きあげる。</p> <p>ウ 灰皿・屑入れの処理をする。</p> <p>エ 窓台及びこれに準ずる部分を拭きあげる。</p> <p>オ 扉部分・壁面低所の汚れをとる。</p>
そ の 他	<p>ア 上記以外については、清掃区分に準ずる。</p>

定期清掃

清掃区分	清掃要領
P タイル	<p>ア 自在箒又は化学処理モップでゴミを掃いた後、適性洗剤を塗布し、ポリシャーで洗浄する。</p> <p>イ 汚水をバキュームで吸い取り、モップにて拭きあげる。</p> <p>ウ 乾燥樹脂ワックスを塗布する。</p> <p>エ 必要に応じ剥離剤で洗浄し、新しく樹脂ワックスを塗布し、被膜を再生する。</p>
磁器タイル類	ア 上記要領で洗浄後、滑り止めワックスで仕上げる。
巾 木	<p>ア 中性洗剤で汚れをとり除く。</p> <p>イ 雑巾で仕上げる。</p>
湯沸室・トイレ	ア 日常清掃作業後、床面を含めた立体面各所の総合清掃を行う。
畳	ア 日常清掃作業後、適性洗剤を薄くし、堅く絞った雑巾で汚れをとる。
エレベーター	<p>ア 自在箒又は化学処理モップでゴミを掃いた後、適性洗剤を塗布し、ポリシャーで洗浄する。</p> <p>イ 乾燥後、樹脂ワックスを塗布する。</p>
じゅうたん類	<p>ア 日常清掃作業後、適性洗剤で洗浄する。</p> <p>イ 乾燥後、毛なみをそろえる。</p>
ガラス	<p>ア 適性洗剤を塗布する。</p> <p>イ スクイジーで汚れをとる。</p>
ブラインド	ア 適宜ほこりを払う。
その他	ア 記載なき事項については、別途協議するものとする。

清掃作業明細書

作業場所 作業種別 床材質			口 常 清 掃 (数字は1日の回数・随は随時)														定期清掃 (○は年1回)					
			じゅうたん清掃	床の掃き拭き	吸殻・灰皿内容物処理	紙くず処理	ドアの清掃	鏡みがき	ペーパー・水石敷の補充	衛生陶器の清掃	汚物処理	什器備品の清掃	金属部分の手入れ	窓台の清掃	電話機の手入れ	マンツの清掃	舞台の清掃	茶殻の処理	巾木の清掃	床面ワックス補修	床面の洗浄・ワックス	カーペットクリーニング
地下1階	階段	Pタイル	1															1	○	年2回		
	便所	磁器タイル	2		2	1	1	1	1	2								1				
	通路	Pタイル・コンクリート	1																			
	EVホール	Pタイル	1		1													1	○	年2回		
1階	ホール事務室	カーペット	1		1					1		1						1			年2回	年11回
	ホールクロック	Pタイル	1		1							1						1				
	ホール風除室	磁器タイル	1			1								1								年11回
	ホールホワイエ	カーペット	2		2	1				1	1	1	1	1				1			年4回	
	正面玄関	磁器タイル	3			1					2	1		2				1	○	年2回		年11回
	広場	磁器タイル	1		2					1									○	年5回		
	ロビー	磁器タイル	2		2	1				1	2		1					1	○	年4回		
	受付事務室	カーペット	1		1	1				1		1	1					1			年2回	年11回
	エレベーター	Pタイル	2			2	1				1							1	○	年2回		
	階段	Pタイル・カーペット	2	2														1	○	年2回	年2回	
	レストラン	長尺塩ビシート	1		1								1					1		年5回		年11回
	便所	磁器タイル	3		2	1	1	1	1	2	1							1				
	配膳室	長尺塩ビシート	1		1													1		年5回		年11回
	休憩室	畳	1		1													1				
	防災センター	Pタイル	1		1					1								1	○	年2回		年11回
	和室	木・畳	1		1					1		1	1					1				
	客席	Pタイル・絨毯	1	1															○		年2回	
	舞台	木														1						
	通路	Pタイル・磁器タイル	1		1													1		年4回		
	楽屋(1・2・5)	Pタイル・絨毯	1		1								1					1		年4回	年2回	年11回

清 掃 作 業 明 細 書

[illegible]

清掃作業明細書

作業場所 作業種別 床材質			日常清掃（数字は1日の回数・随は随時）														定期清掃（○は年1回）						
			じゅうたん清掃	床の掃き拭き	吸殻・灰皿内容物処理	紙くず処理	ドアの清掃	鏡みがき	ペーパー・水石鹸の補充	衛生陶器の清掃	汚物処理	什器備品の清掃	金属部分の手入れ	窓台の清掃	電話機の中から拭き	マットの清掃	舞台の清掃	茶設の処理	巾木の清掃	床面ワックス補修	床面の洗浄・ワックス	カーペットクリーニング	ガラス清掃
3階	洋裁手芸室	木		1		1	1				1		1	1				1				年11回	
	工芸教室	Pタイル		1		1	1				1		1	1				1	○	年3回		年11回	
	階段	Pタイル・絨毯	1	1														1	○		年2回		
	茶庭	石		1																			
	茶室	木・畳		1							1		1	1				1				年11回	
	華道・和裁教室	木・畳		1							1		1	1				1				年11回	
	研修室(1～3)	Pタイル		1		1	1												○	年4回		年11回	
	ロビー	絨毯	2			2						1		1				1			年2回	年11回	
	階段	絨毯	2			2						1	1	1				1			年2回		
	管理事務室	Pタイル		1		1					1		1	1				1	○	年2回		年11回	
	休憩室	絨毯	1		3	1	1				1		1	1	1			1		年2回		年11回	
	準備室	絨毯	1			1					1		1	1				1			年2回		
	通路	Pタイル		1															○	年2回			
	音楽室	木		1		1												1		年2回		年11回	
	放送室	Pタイル		1														1	○	年1回			
	映写室	Pタイル		1														1	○	年1回			
	調光調整室	Pタイル		1														1	○	年1回			
	便所	磁器タイル		3		2	1	1	随	1	2	1						1					
	投光室・空調室	モルタル		1														1					
	湯沸室	Pタイル		1														1	1	○	年3回		年11回
4階	更衣室	Pタイル・畳		1		1					1		1	1				1	○	年2回		年11回	
	湯沸室	Pタイル		1														1	1	○	年3回		年11回
	階段	Pタイル・カーペット	1	1														1	○		年2回		
	ロビー	カーペット	2			2						1		1				1			年2回		

清掃作業明細書

作業場所 作業種別 床材質			日常清掃 (数字は1日の回数・随は随時)																定期清掃 (○は年1回)			
			じゅうたん清掃	床の掃き拭き	吸殻・灰皿内客物処理	紙くず処理	ドアの清掃	鏡みがき	ペーパー・水石鹸の補充	衛生陶器の清掃	汚物処理	什器備品の清掃	金属部分の手入れ	窓台の清掃	電話機のから拭き	マンツの清掃	舞台の清掃	茶鼓の処理	巾木の清掃	床面ワックス補修	床面の洗浄・ワックス	カーペットクリーニング
4階	通路	カーペット	2			2						1		1				1			年2回	
	特別会議室	絨毯	1			1	1				1			1				1			年2回	
	控室(1)	絨毯	1			1	1						1					1	○		年1回	年11回
	控室(2)	Pタイル・畳		1		1	1						1					1	○		年2回	
	会議室(1～5)	カーペット・絨毯	1			1	1				1			1				1			年2回	年11回
	配膳室	長尺塩ビシート		1		1												1	○	年2回		年11回
	便所	磁器タイル		3		2	1	1	1	1	2	1						1				
	空調室	モルタル		1															○			
5階	連合事務室	Pタイル・カーペット		1		1	1				1		1	1				1		年2回		年11回
	労協協事務室	Pタイル	1	1		1	1				1		1	1				1		年2回		年11回
	湯沸室	Pタイル		1														1		年3回		年11回
	階段	Pタイル・カーペット	1	1			1											1	○		年2回	
	ロビー	カーペット	2	2		2						1						1			年2回	
	通路	カーペット	2	2		2	1					1						1			年2回	
	放送室	Pタイル		1			1											1	○	年1回		
	同時通訳室	絨毯	1			1	1				1			1				1				
	労働資料室	Pタイル		1		1	1					1	1	1				1	○	年2回		年11回
	書庫	Pタイル		1			1					1		1				1	○	年2回		
	資料室・倉庫	Pタイル		1			1											1	○	年2回		
	資料事務室	Pタイル		1		1	1					1	1	1				1	○	年2回		年11回
	閲覧室(1～2)	絨毯	1			1	1					1	1	1				1			年2回	年11回
	配膳室	長尺塩ビシート		1		1	1					1	1	1		1		1		年2回		年11回
	健康管理室	絨毯(ダンスポート)		1		1	1					1		1				1		年2回		
	便所	磁器タイル		3		2	1	1	1	1	2	1						1				

清 掃 作 業 明 細 書

[illegible]

労働会館敷地図面

